Pioneer sound.vision.soul

DVDレコーダー

DVR-920H

HDD HARD DISK DRIVE　DVD VIDEO/R/RW　COMPACT disc DIGITAL AUDIO　COMPACT disc DIGITAL VIDEO　RW COMPATIBLE

G-GUIDE®　G-CODE®



インターネットによる登録のお願い

http://www3.pioneer.co.jp/

お買い上げの製品について、上記URL「お客様のページ」でお客様登録をお願いします。

この「お客様のページ」は、お客様とのコミュニケーションを目的としたウェブサイトです。新規登録されたお客様にはID・パスワードを発行させていただき、新製品のカタログや取扱説明書のダウンロード、メールマガジンの購読など各種サービスをご利用いただけます。

取扱説明書

リモコン

[リモコンモード] P.91 を設定して、複数のDVDレコーダーを使い分けることができます。
ただし、本体とリモコンのリモコンモードを必ず合わせてください。

ワンタッチダビングを始めます。 P.80

ディスクテーブルを開閉します。

電源 電源をオン/オフします。

デジタル放送の録画領域に録画した番組の一覧(タイトルリスト)を表示します。 P.122

HDD DVD HDDとDVDを切り換えます。

音声 [A]：音声を切り換えます。 P.55

字幕 [B]：再生中に字幕を切り換えます。 P.55

アングル [C]：再生中にアングルを切り換えます。 P.55

プレイモード [D]：プレイモード画面を表示します。 P.60

番組表が表示されているときの操作については P.33 をご覧ください。

番組表(Gガイド)を表示します。 P.30

録画するときに使います。
P.28

Gコード

録画 録画停止 録画モード 予約/確認 予約

ジョグ

- コマ送り/コマ戻し再生に使います。 P.55
- 番組表を表示しているときは、番組一覧を上下にスクロールします。



リモコンモード P.91 やテレビコントロール 下記 の設定が完了するとインジケーターが点灯します。

ディスク情報を表示します。 P.117

入力を切り換えます。 P.48

チャンネルを切り換えます。

番組表で選んだ番組の情報を表示します。

オリジナルとプレイリストを切り換えます。 P.56

再生するときに使います。
P.54

早戻し 再生 早送り
一時停止 停止 バック CM スキップ
前 次 コマ送り/スロー

ナビマーク：ナビ画面をお好みの場面に変更します。 P.56

チャプターマーク：タイトルに区切り(チャプターマーク)を入れます。 P.64

テレビコントロール

お使いのテレビのメーカーを本機のリモコンに設定して、お使いのテレビを操作することができます。

1 クリア を押しながら、数字ボタン(0〜9)で２桁のメーカーコード 右表 を入力する

設定が完了するとインジケーターが点灯します。

2 テレビが操作できるか確認する

1つのメーカーに複数のコードがあるときは、操作できるまで順にコードを設定してください。

メーカーコード表

メーカー名	コード	メーカー名	コード
パイオニア	00, 35, 40, 44	GOLDSTAR(LG)	10, 23
RCA	01, 15, 16, 17, 18	ビクター	33, 13, 42
シャープ	02, 19, 27	サンヨー	14, 21
ソニー	04	ゼネラル	34
東芝	31, 05, 26, 43	フナイ	36
日立	32, 06, 24, 25	NEC	37
PHILIPS	07	アイワ	38
松下	22, 08, 41	サムソン	73, 75
三菱	09		

「メーカーコード表」にあるメーカーのテレビでも操作できないことがあります。

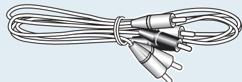
このページを開いた状態でご覧ください。

リモコン,ディスクナビ,およびホームメニューの使い方について記載しています。

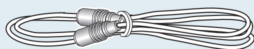
RW COMPATIBLE / HDD HARD DISK DRIVE / DVD VIDEO/R/RW / COMPACT disc DIGITAL AUDIO / COMPACT disc DIGITAL VIDEO

付属品の確認

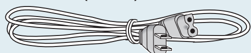
オーディオ・ビデオケーブル(1.5m)×1



RFアンテナケーブル(1.5m)×1



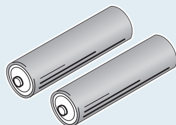
電源コード(2m)×1



リモコン×1

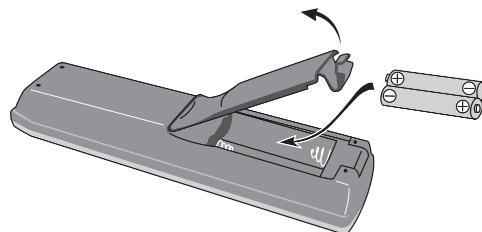


単3形乾電池×2



❋その他一緒に入っているもの
・取扱説明書(本書)・保証書

リモコンに電池を入れる



- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 1カ月以上使用しないときは、乾電池の液漏れを防ぐためにも乾電池を取り出してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理をしてください。

この取扱説明書で使われているマーク

マーク	説明
メモ	**メモ** 操作するときの注意事項です。
ワンポイント	**ワンポイント** 操作するときの参考情報です。
例 たとえば	**たとえば** 例を使って説明しています。
困ったとき	**困ったとき** 『故障かな?と思ったら』 P.124 に関連情報があります。

マーク	ディスク
HDD	ハードディスク (デジタル放送の録画 / 再生を除く)
DVD-Video	DVD ビデオ※1
DVD-R	DVD-R※2
DVD-RW	DVD-RW※2
DVD-RW(VR)	VRモードで「録画された」「録画する」DVD-RW
DVD-RW(Video)	ビデオモードで「録画された」「録画する」DVD-RW
Video CD	ビデオCD、ビデオCDフォーマットが記録されている CD-R/RW
CD(R/RW)	音楽用 CD、音楽トラックが記録されている CD-R/RW
WMA/MP3	WMA または MP3 ファイルが記録されている CD-R/RW

※1 ファイナライズ済のDVD-R/RW(ビデオモード)はDVD ビデオと同じ操作になります。

※2 DVD-R と DVD-RW を総称して DVD と表記している箇所があります。

ディスクナビとホームメニューの使い方

ディスクナビ

P.56 P.65

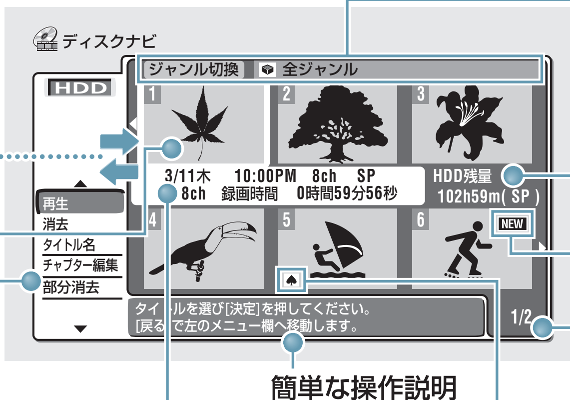
録画した順に、録画した映像の小画面(ナビ画面)を一覧で表示することができます(ナビ画面はお好みの場面に変更できます)。このディスクナビを使って録画した映像を再生/編集します。



HDD のディスクナビ

決定 を押すと右のタイトル欄にカーソルが移動します。

戻る を押すとメニュー欄にカーソルが移動します。



タイトル欄

メニュー欄

でページを切り換えます。

1ページ目	2ページ目
再生	保護
消去	全消去
タイトル名	ジャンル名
チャプター編集	ジャンル変更
部分消去	分割

ジャンル欄
現在選ばれているジャンルを表示します。ジャンルを切り換えたいときは[ジャンル切換]を選びます(HDD のみ)。

残量と録画モード
録画中は残量が表示されません。

録画してから一度も再生されていないタイトル(HDD のみ)。

現在のページ/総ページ数
前 次 を押してページを切り換えます。

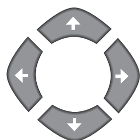
簡単な操作説明

選ばれているタイトルの名前と録画時間
画面表示 を押すと表示する内容が切り換わります。
録画中は[録画中]と表示されます。

ジャンル表示
[全ジャンル]を選んでいるときのみ表示されます。(HDD のみ)。P.70



ディスクナビを表示/終了する



項目を選ぶ、またはカーソルを移動する



項目を決定する

ホームメニュー



ホームメニューを表示/終了する

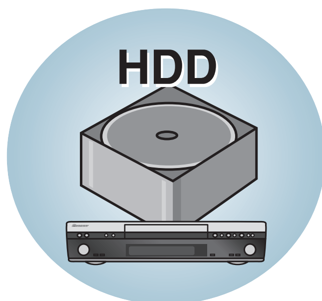
いろいろな操作や設定を行います。

HOME MENU
DVD RECORDER

P.30	番組表	ディスク設定	P.103
P.56 P.65	ディスクナビ	本体設定	P.91
P.40	録画予約	画質/音質設定	P.111
P.78	ダビング	プレイモード	P.60
P.116	ディスク一覧	フォトビューワー	P.59



内蔵ハードディスク(HDD)についてのご注意





本機に内蔵されているハードディスク(以下HDD)は非常に精密かつ繊細な機器です。使用状況や動作中の不用意な取り扱いによっては録画内容が破損・消失したり、正常な録画再生動作が行えなくなります。また、修理の際、HDD等の交換により録画内容がすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承願います。下記の内容にご注意の上、正しくお使いください。

大切な録画について

内蔵HDDが故障すると、HDDの録画内容が損なわれます。



HDDは恒久的な保存場所ではありません。大切な映像・残しておきたい映像は、こまめにDVD-R/RWにダビングして保存してください。

また、デジタル放送をi.LINK接続によりHDDに録画した映像は、DVD-R/RWにはダビングできません。大切な映像・残しておきたい映像は、i.LINK接続を使用しない録画方法で録画してDVD-R/RWに保存してください。(i.LINK接続を使用しない録画方法につきましては、P.118 をご覧ください。)

何らかの不具合やHDDの故障による録画内容の損失やそれに附随した直接・間接的な損害につきましては当社は一切の責任を負いかねます。また、修理の際、HDD交換や初期化が必要になる場合がございます。その場合、HDD上の録画内容はすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承ください。

設置や使用するときの注意



- ▼ **衝撃や振動を与えないでください。特に本機が動作中※はご注意ください。**
- ▼ **振動する場所や不安定な場所に置かないでください。**
- ▼ **水平以外の置きかたをしないでください。**
- ▼ **本機の冷却ファンや通風孔をふさがないでください。**
- ▼ **温度や湿度が高い場所で使用しないでください。また、急激に温度が変化する場所でも使用しないでください。**
  急激に温度が変化する場所に設置すると本体内部に水滴が付くことがあります(結露)。結露したまま使用するとHDDに傷が付き、故障の原因となります。
- ▼ **電源がオン※のときに電源コードをコンセントから抜いたり、設置している場所のブレーカーを落としたりしないでください。**

- ▼ **電源がオン※のとき、または電源をオフにした直後は本機を移動しないでください。移動するときは下記の手順で行ってください。**

① 電源をオフにする。
(**電源⏻ボタン**を押して、本体表示窓の<POWER OFF>表示が消えたことを確認する。)
② 2分以上経過してから電源コードをコンセントから抜いて本機を移動する。

停電などが起こったときは

本機の動作中に停電などが起こると、内蔵HDDの録画内容が損なわれることがあります。

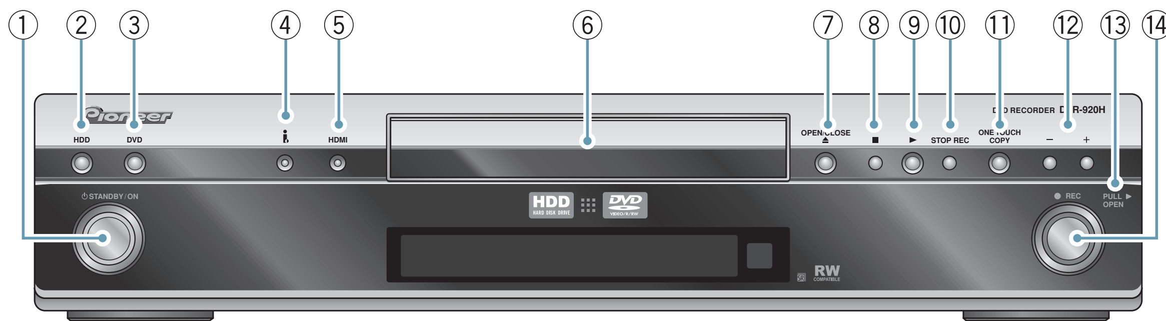
ハードディスクについて

- ▼ HDDは非常に精密な機器で、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となることがあります。
- ▼ 寿命が近くなると、部分的あるいは全体的に"再生映像が一時停止を繰り返す"または"ブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)や映像の乱れが発生する"などといった症状が頻繁に発生するようになります。また、このような前兆なしに寿命となることもあります。
- ▼ 寿命になると記録してあった映像すべてが再生できなくなる恐れがあります。寿命で故障となった場合はHDD交換(有償)が必要です。

※本体表示窓に<EPG>と表示されているときを含む。

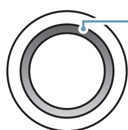
各部の名前とはたらき

本体前面部



本機

① ⏻STANDBY/ON
電源をオン/オフします。



電源がオンのときはインジケーターの上側が青色に点灯します。

② HDD
HDDに切り換えます。HDDが選ばれているときはオレンジ色に点灯します。

③ DVD
DVDに切り換えます。DVDが選ばれているときは青色に点灯します。

④ i. P.22 P.118
i.LINKケーブルで接続されているパイオニア製プラズマテレビと映像/音声信号を伝送しているとき(リンク接続しているとき)に点灯します。

⑤ HDMI P.24 P.102
HDMIケーブルで接続されているHDMI対応機器またはDVI端子の付いている機器へ映像/音声信号を伝送しているときに点灯します。

⑥ ディスクテーブル

⑦ OPEN/CLOSE ⏏
ディスクテーブルを開閉します。

⑧ ■ P.54
再生を停止します。

⑨ ▶ P.54
再生を始めます。

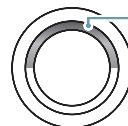
⑩ STOP REC P.28
録画を停止します。3秒以上押すと「オートスタート録画」P.47 を設定できます。

⑪ ONE TOUCH COPY (ワンタッチダビング) P.80

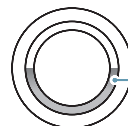
⑫ －/＋
チャンネルを切り換えます。

⑬ PULL OPEN ▶
手前に引いてドアを開けます。

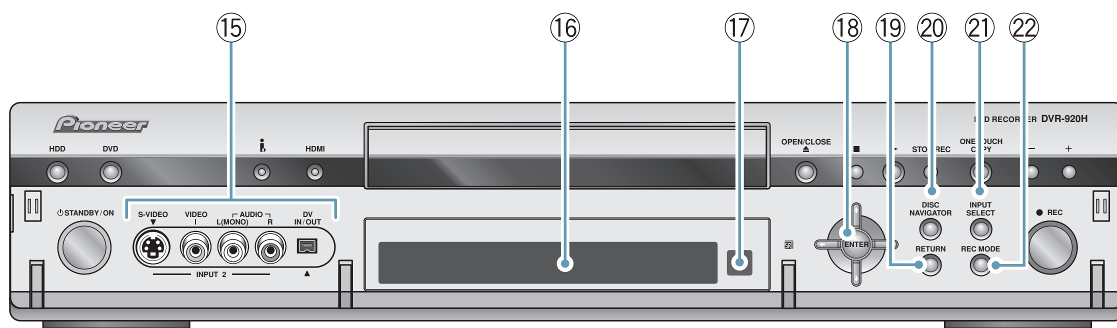
⑭ ●REC P.28
録画を始めます。



録画中、および等速ダビング中はインジケーターの上側が赤色に点灯します。

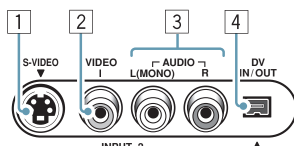


ダビング中はインジケーターの下側がオレンジ色に点滅します。



本機（ドアを開いた状態）

⑮ **前面入力端子** P.25



1 INPUT2/S-VIDEO
2 INPUT2/VIDEO
3 INPUT2/AUDIO(L(MONO)･R)
4 DV IN/OUT P.50

⑯ **本体表示窓** P.9

⑰ **リモコン受光部**
ここに向けてリモコンを操作します。

⑱ ↑ ↓ ← →
項目を選ぶ、またはカーソルを移動します。

ENTER
項目を決定します。

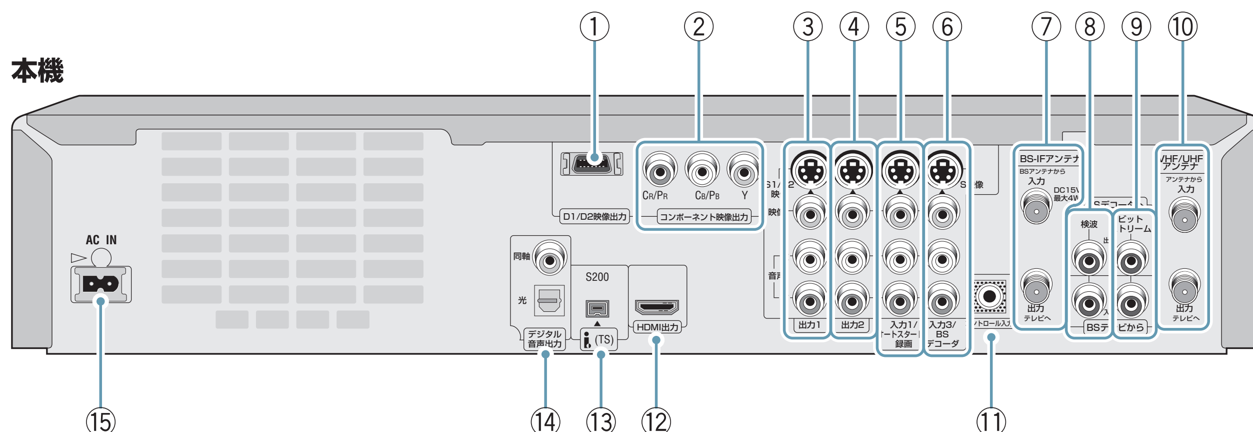
⑲ **RETURN**
1つ前の画面に戻ります。

⑳ **DISC NAVIGATOR** P.56 P.65
ディスクナビを表示/終了します。

㉑ **INPUT SELECT**
入力を切り換えます。

㉒ **REC MODE** P.29
録画モードを切り換えます。

本体背面部



① **D1/D2 映像出力**
D映像入力端子の付いているテレビなどと接続します。

② **コンポーネント映像出力**
コンポーネント映像入力端子の付いているテレビなどと接続します。

③ **出力1(S1/S2映像、映像、音声左/右)**
テレビまたは AV アンプなどの映像 / 音声入力端子と接続します。

④ **出力2(S1/S2映像、映像、音声左/右)**
テレビまたは AV アンプなどの映像 / 音声入力端子と接続します。

⑤ **入力 1 / オートスタート録画(S 映像、映像、音声左 / 右)**
通常は外部入力 1 端子として使います。『オートスタート録画』 P.47 で録画するときは、BS/CS デジタルチューナーなどの映像/音声出力端子と接続します。

⑥ **入力 3/BS デコーダ(S 映像、映像、音声左 / 右)**
通常は外部入力 3 端子として使います。WOWOW 放送を受信するときは、WOWOW デコーダの映像 / 音声出力端子と接続します。 P.18 P.19

⑦ **BS-IF アンテナ入力 / 出力**
BS-IF アンテナ入力(BS アンテナから)端子と BS アンテナ線を接続します。BS-IFアンテナ出力(テレビへ)端子とテレビのBSアンテナ入力端子を接続します。

⑧ **検波出力 / 入力**
検波入力(BS テレビから)端子と BS チューナー内蔵テレビの検波出力端子を接続します。検波出力(BS デコーダーへ)端子と WOWOW デコーダを接続します。

⑨ **ビットストリーム出力 / 入力**
ビットストリーム入力(BS テレビから)端子とBSチューナー内蔵テレビのビットストリーム出力端子を接続します。ビットストリーム出力(BS デコーダーへ)端子と WOWOW デコーダを接続します。

⑩ **VHF/UHF アンテナ入力 / 出力**
入力(アンテナから)端子と VHF/UHF アンテナ線を接続します。
出力(テレビへ)端子とテレビの VHF/UHF アンテナ入力端子を接続します。

⑪ **コントロール入力端子**
SR マーク付きのパイオニア製 AV アンプなどのコントロール出力端子と市販のミニプラグ付きケーブル(抵抗なし、φ3.5)を使って接続すると、AV アンプなどのリモコンで本機を操作できます。詳しくはAVアンプの取扱説明書をご覧ください。

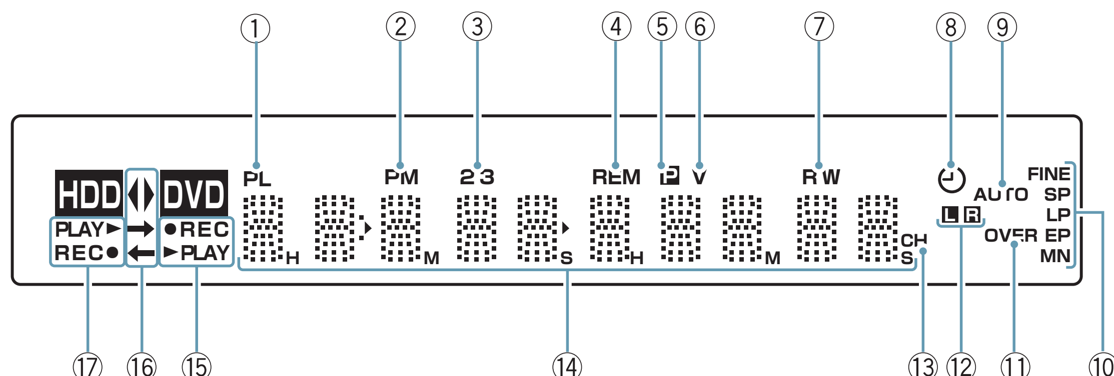
⑫ **HDMI 出力端子**
HDMI 対応機器や DVI 機器と接続します。 P.24

⑬ **i (TS) 端子**
i.LINK ケーブルでパイオニア製プラズマテレビと接続します。S200 は最大データ転送速度を表しています(本機は約 200Mbps でデータ転送します)。
P.22 P.118

⑭ **光 / 同軸デジタル音声出力**
AV アンプなどの光 / 同軸デジタル音声入力端子と接続します。

⑮ **AC IN**
電源コードを接続します。

本体表示窓



① **PL**
プレイリストが選ばれているときに点灯します。

② **PM**
時刻が午後のときに点灯します。

③ **2 3**
[リモコンモード] P.91 を表示します。ただし、[リモコンモード]が[レコーダー 1]に設定されているときは点灯しません(お買い上げ時の設定)。
2 =[レコーダー 2]
3 =[レコーダー 3]

④ **REM**
⑭に残り時間が表示されているときに点灯します。

⑤ **P**
D1/D2映像出力端子またはコンポーネント映像出力端子からプログレッシブ映像信号が出力されているときに点灯します。

⑥ **V**
ファイナライズ前の DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているときに点灯します。

⑦ **RW**
R =記録できる DVD-R がセットされているときに点灯します。
RW =記録できる DVD-RW がセットされているときに点灯します。

⑧ **⏲**
録画が予約されているときに点灯します(予約されている録画が実行できるときは点灯、実行できないときは点滅します)。

⑨ **AUTO**
オートスタート録画待機状態またはオートスタート録画中に点灯します。
P.47

⑩ **FINE/SP/LP/EP/MN**
現在設定されている録画モードを表示します。[SLP]が設定されているときは点灯しません。

⑪ **OVER**
外部入力の音声レベルが大きすぎるときに点灯します。大きすぎるときは[入力音声レベル] P.94 を調整してください。

⑫ **L R**
二カ国語音声を受信しているときに点灯します。
L =主音声
R =副音声
L R =主音声+副音声

⑬ **CH**
⑭にチャンネルが表示されているときに点灯します。

⑭ **カウンター表示**
タイトル/チャプター/フォルダー/トラック/ファイル番号、経過時間、または現在時刻などを表示します。

⑮ **●REC**
DVD へ録画中に点灯します。
録画一時停止中は点滅します。

►PLAY
ディスクを再生中に点灯します。
再生一時停止中は点滅します。

⑯ **▶**
DVD が選ばれているときに点灯します。

◀
HDD が選ばれているときに点灯します。

➡
HDD から DVD へのダビング中に点灯します。

⬅
DVD から HDD へのダビング中に点灯します。

⑰ **REC●**
HDD へ録画中に点灯します。
録画一時停止中は点滅します。

PLAY►
HDD を再生中に点灯します。
再生一時停止中は点滅します。

このたびは、パイオニア製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、「取扱説明書」(本書)は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

安全上のご注意(絵表示について)

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています


感電注意

△の記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。


電源プラグをコンセントから抜け

●の記号は、行動を強制したり指示する(必ず実行する)内容を示しています。


分解禁止

⊘の記号は、禁止(やってはいけないこと)を示しています。



警告 [異常時の処理]


プラグを抜け

●万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置


プラグを抜け

- 電源プラグの刃および刃の付近にホコリや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


禁止

- 電源コードの上に重い物を載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。


禁止

- 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

→あおむけや横倒し、逆さまにする。
→押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
→じゅうたんやふとんの上に置く。
→テーブルクロスなどをかける。


禁止

- 付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属したもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。

使用環境


水ぬれ禁止

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。


風呂場・シャワー室での使用禁止

- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。


禁止

- 表示された電源電圧(交流100ボルト50/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。


禁止

- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。

使用方法


水ぬれ禁止

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。


水ぬれ禁止

- ぬれた手で(電源)プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。


禁止

- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。


分解禁止

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。


禁止

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。


接触禁止

- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



注意

誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置



● 電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



● 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。



● ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



● 本機を調理台や加湿器の近くなど油煙、湿気あるいはホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



● テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



● 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



● 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。(取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。)



● 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



● 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



● 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



● 本機の上にテレビやオーディオ機器を載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは2人以上で行ってください。



● 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

使用方法



● ディスクを使用する機器の場合、ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。



● レーザーを使用している機器では、レーザー光源をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。



● 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



● 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。



● お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。



● 旅行などで長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電池



● 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



● 電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラス(+)マイナス(—)の向き)に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



● 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。



● 電池は加熱したり分解したり、火や水の中にいれないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。

保守・点検



● 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にホコリがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお掃除費用については販売店などにご相談ください。



● お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

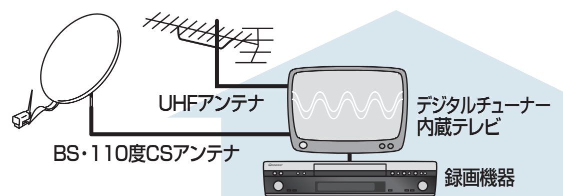
デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。



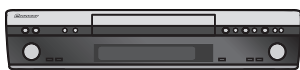
アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。P.21-23



もくじ

各部の名前とはたらき



接続



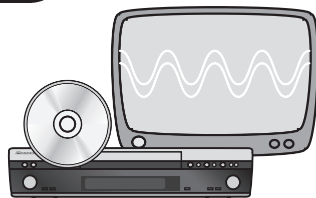
基本設定

録画

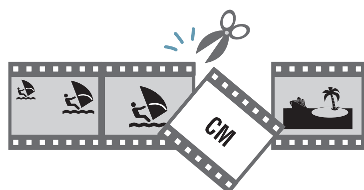


※Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。G コードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

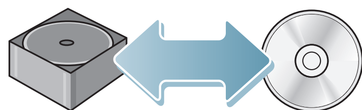
再生



消去と編集



ダビング



応用設定



デジタル(ハイビジョン)放送の録画 / 再生

テレビと接続する

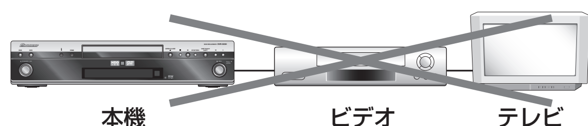
機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

VHF/UHF
アンテナ線
同軸ケーブル(例)
本機
電源コード(付属)
コンセントへ
電源コードは機器の接続がすべて終わってから接続してください。
ビデオ入力
S映像
映像
音声
左
右
VHF/UHF
アンテナ入力
オーディオ・ビデオ
ケーブル(付属)
RFアンテナケーブル(付属)
テレビ



本機の映像出力は直接テレビに接続してください。

本機は、アナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、本機をビデオを通してテレビに接続したり、ビデオで録画して再生すると、正常な再生ができないことがあります。また、本機をビデオ内蔵テレビに接続すると、コピーガードによって正常な再生ができないことがあります。詳しくはお使いのビデオ内蔵テレビのメーカーにお問い合わせください。

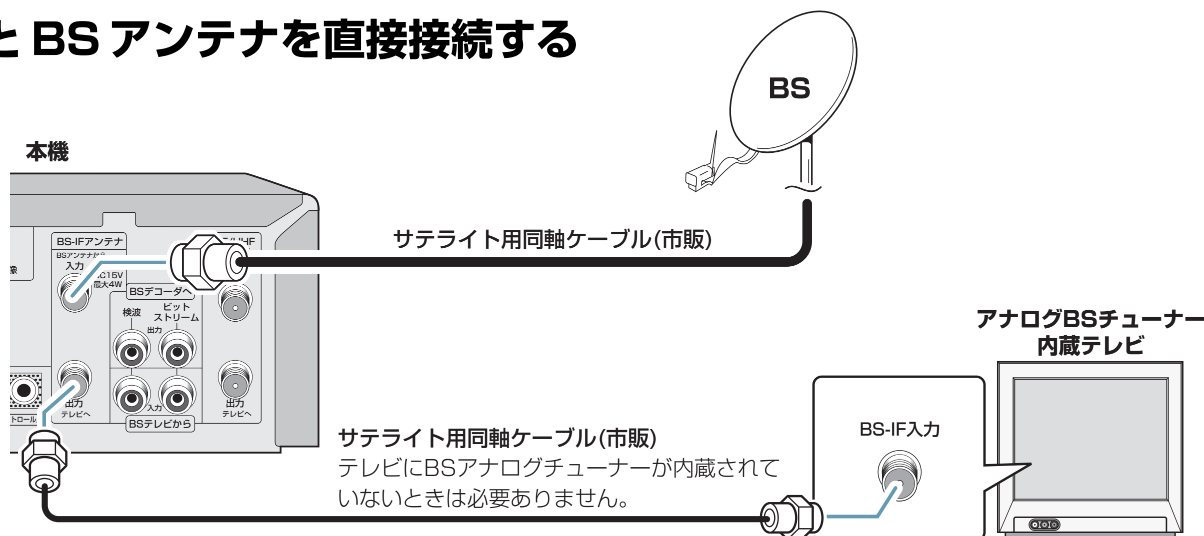


BS アンテナと接続する

本機はBSアナログチューナーを内蔵していますので、BSアナログ放送を受信および録画できます。BSアナログ放送を受信するには、BSアンテナの設置とアンテナの接続が必要です。住宅の状況に合わせて設置/接続方法を確認してから作業してください。

BS-IF アンテナ入力端子には、必ず専用のサテライト用同軸ケーブルを使用してください。それ以外のケーブルを使うと火災などの事故の原因になることがあります。

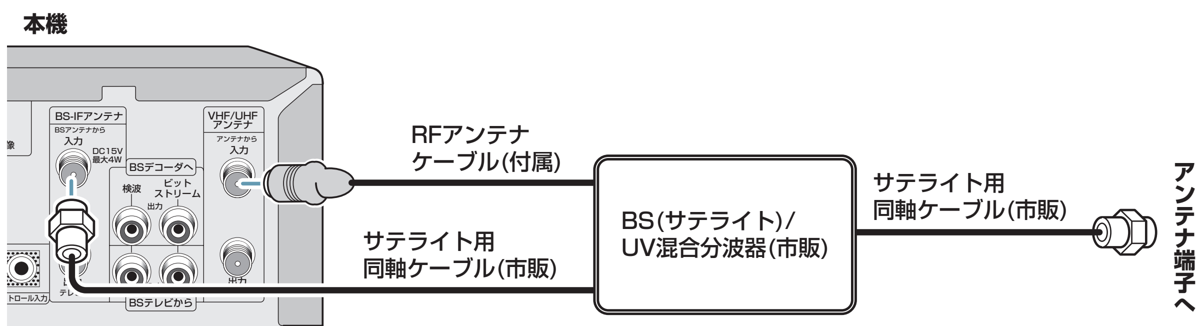
本機と BS アンテナを直接接続する



VHF/UHF/BS 混合アンテナ端子と接続する



BS/ 地上波共同受信システムを持つマンションの壁のアンテナ端子から接続するとき

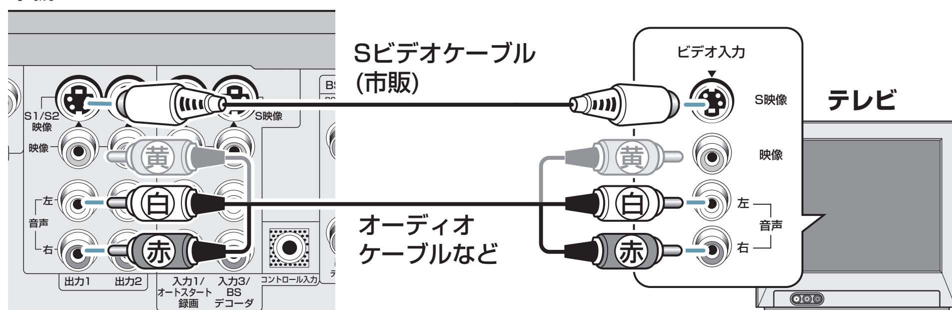




- BS アンテナの設置は電器店などにご相談ください。
- 雷雨、豪雨、または BS アンテナに雪が付着したときなどは信号が弱くなります。このようなときは、映像や音声にノイズが出たり、ひどいときにはまったく受信できなくなったりすることがあります。これは BS アンテナや本機の故障ではありません。
- 分波器やサテライト用同軸ケーブルを購入される前に接続するアンテナがVHF/UHF/BS混合であることをマンションガイドなどで必ず確認してください。
- BSアンテナを接続したときは[BSアンテナ電源] P.92 の設定を行ってください。共同受信システムに接続したときは [BS アンテナ電源]を[オフ]に設定してください。
- 新たに BS アンテナを設置するときは BS アンテナの方向を調整してください。調整のしかたについては[BS アンテナ合わせ] P.92 をご覧ください。
- WOWOW 放送を見るには別途契約が必要です。また、BS アンテナや WOWOW デコーダの設置も必要になります。

テレビとＳビデオケーブルで接続するとき

Ｓビデオケーブル(市販)を使ってＳ(Ｓ1/Ｓ2)映像入力端子の付いているテレビと接続することもできます。映像端子の接続よりも鮮明な映像になります。

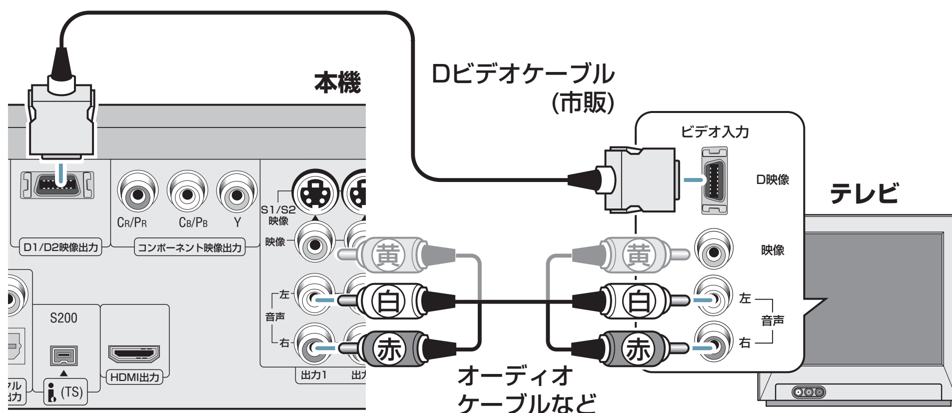




オーディオケーブルなどで音声入出力端子も接続してください。**また、Ｓビデオケーブルで接続するときは映像入出力端子(黄)を接続しないでください。**テレビによってはＳビデオケーブルで接続した映像が出力されないことがあります。

テレビとＤビデオケーブルで接続するとき

Ｄビデオケーブル(市販)を使ってＤ映像入力端子の付いているテレビと接続することもできます。本機のＤ1/Ｄ2 映像出力端子はプログレッシブ映像信号を出力することができます。

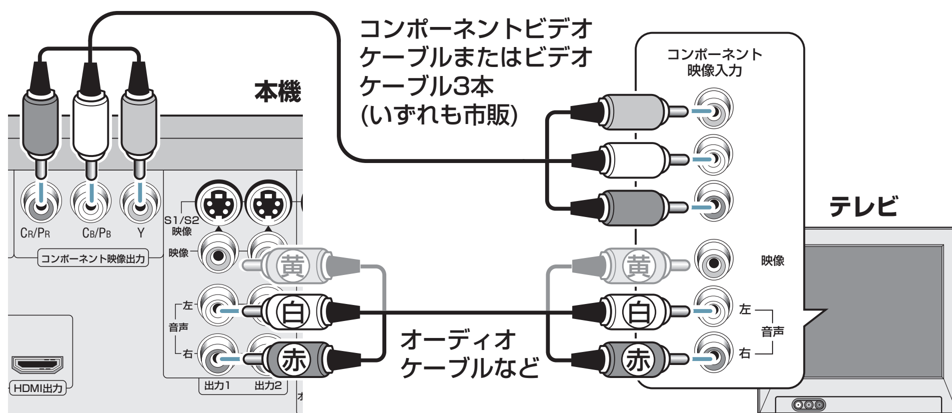




- お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応していないときは、必ず[コンポーネント出力] P.93 を[インターレース]に設定してください。また、ハイビジョン専用のコンポーネント映像入力端子には対応していません。
- オーディオケーブルで音声入出力端子も接続してください。

テレビとコンポーネントビデオケーブルで接続するとき

コンポーネント映像ケーブル(市販)を使ってコンポーネント映像入力端子の付いているテレビと接続することもできます。本機のコンポーネント映像出力端子はプログレッシブ映像信号を出力することができます。





- お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応していないときは、必ず[コンポーネント出力] P.93 を[インターレース]に設定してください。また、ハイビジョン専用のコンポーネント映像入力端子には対応していません。
- オーディオケーブルで音声入出力端子も接続してください。

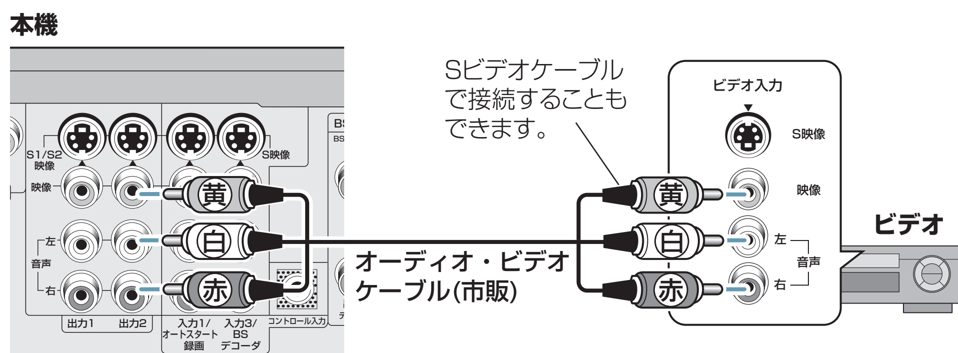
ビデオと接続する(ビデオから本機にダビングするとき)

VHF/UHF
アンテナ線
同軸ケーブル(例)
本機
Sビデオケーブルで接続
することもできます。
AC IN
コンセントへ
オーディオ・ビデオ
ケーブル(付属)
オーディオ・ビデオ
ケーブル(市販)
RFアンテナケーブル(付属)
ビデオ入力
S映像
映像
左
音声
右
VHF/UHF
アンテナ
入力
RFアンテナ
ケーブル(市販)
ビデオ出力
VHF/UHF
アンテナ
出力
黄
白
赤
テレビ
ビデオ



- テレビとビデオは直接接続することをお勧めします。
- 入力３端子に他の機器が接続されているときは、入力１/オートスタート録画端子に接続してください。
- ビデオから本機にダビングする方法については P.48 をご覧ください。

本機からビデオにダビングするときの接続





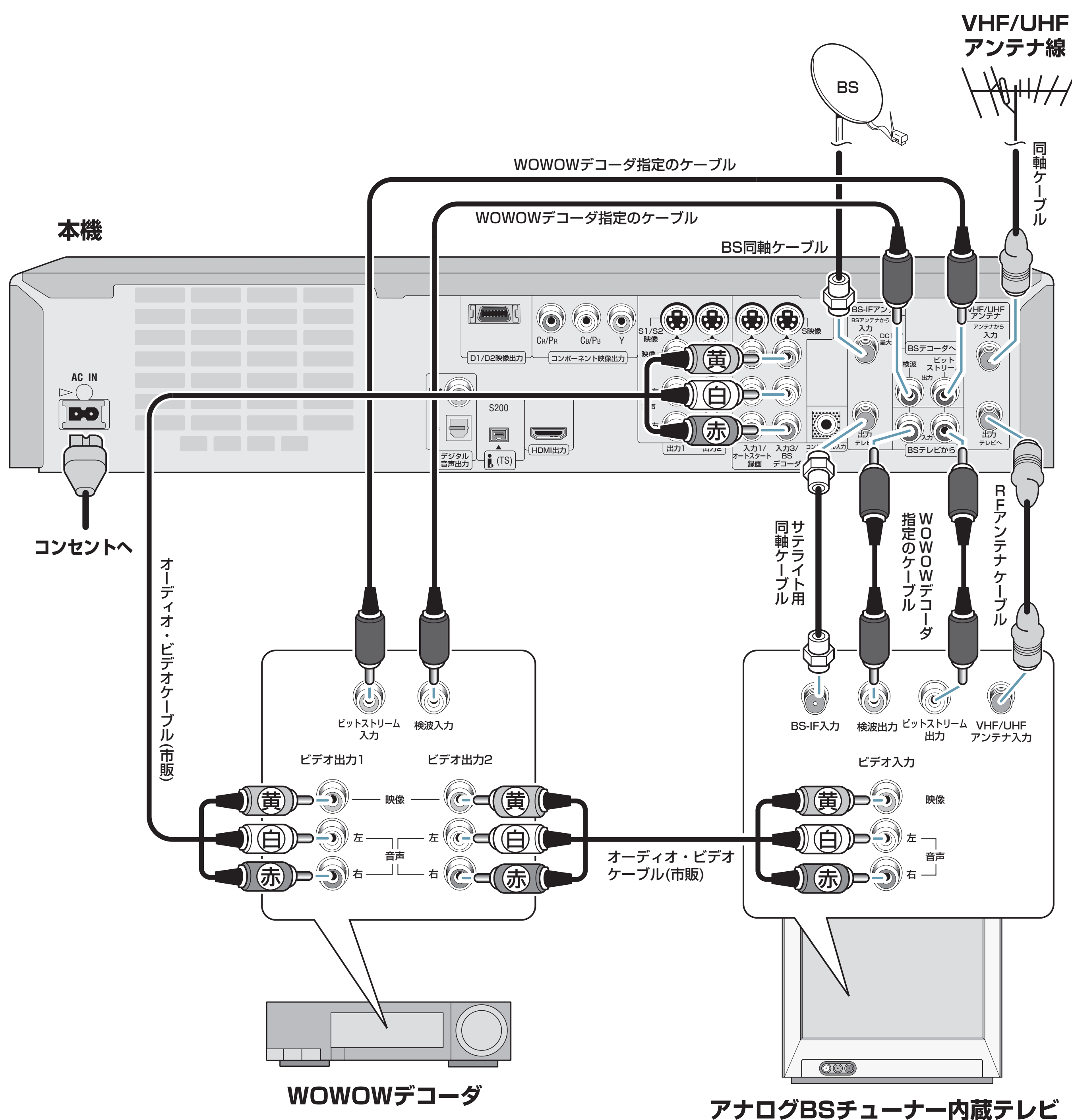
「録画禁止」信号を含む DVD-Video の映像をビデオに録画すると、映像の乱れなどが発生して正常に録画することができません。また、視聴のみでも正しい映像が得られないことがあります。

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画/再生
故障かな？と思ったら
その他

WOWOW デコーダと接続する

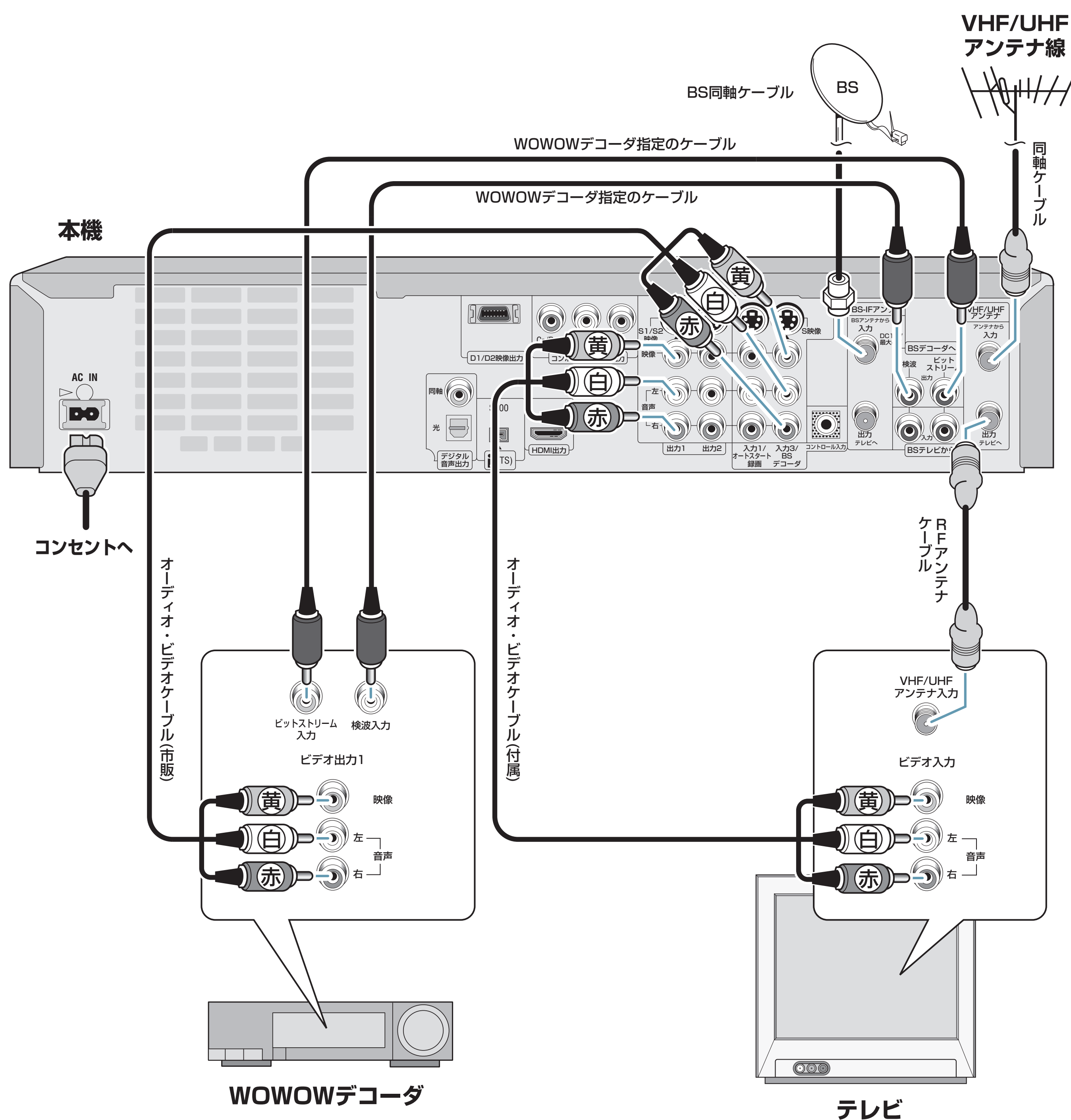
WOWOW放送を見るには別途契約が必要です。また、BSアンテナやWOWOWデコーダの設置、および[個別チャンネル設定](『WOWOW放送を見るには』 P.109) も必要になります。

BS アナログチューナー内蔵テレビと接続する



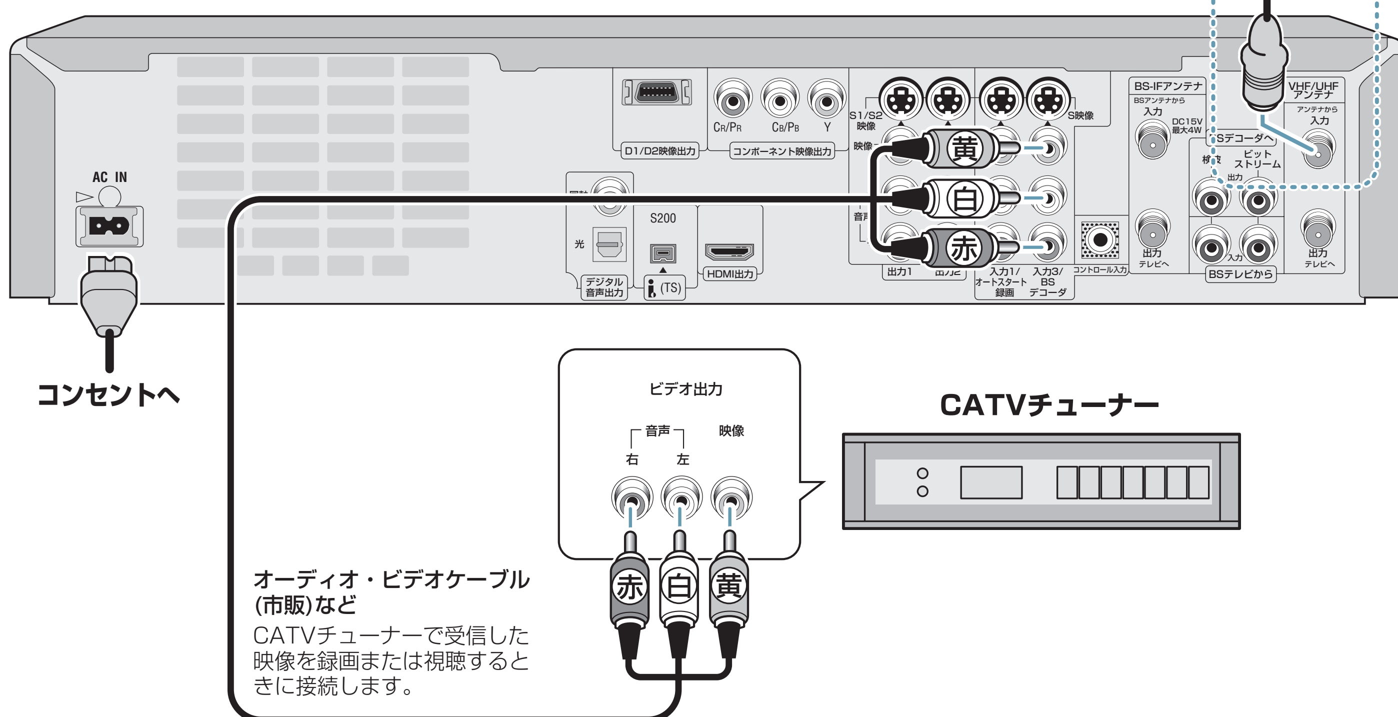
各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画／再生
故障かな？と思ったら
その他

BS アナログチューナーが内蔵されていないテレビと接続する



CATV(ケーブルテレビ)チューナーと接続する(CATV の番組を受信する)

CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルは[オートスキャン] P.107 で設定します。[オートスキャン]で設定したあとに、特定のチャンネルが受信できないまたは映りが悪いときは[個別チャンネル設定] P.108 で設定してください。CATV チューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。





ご契約のCATV(ケーブルテレビ)局によっては、番組表を利用できないことがあります。

地上・BS・110度CSデジタルチューナーと接続する

地上・BS・110度CSデジタルチューナーなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。



地上デジタル放送への対応について

- 本機で地上デジタル放送を受信することはできません。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.108 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

プラズマテレビ(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビ)と接続する

プラズマテレビ(地上･BS･110度CSデジタルチューナー内蔵テレビ)の取扱説明書もあわせてご覧ください。

メディアレシーバーとの接続

本機

コンセントへ

オーディオ・ビデオ
ケーブル(付属)

i.LINKケーブル
(市販) P.118

オーディオ・ビデオ
ケーブル(市販)

Dビデオケーブル(市販)

プラズマテレビ

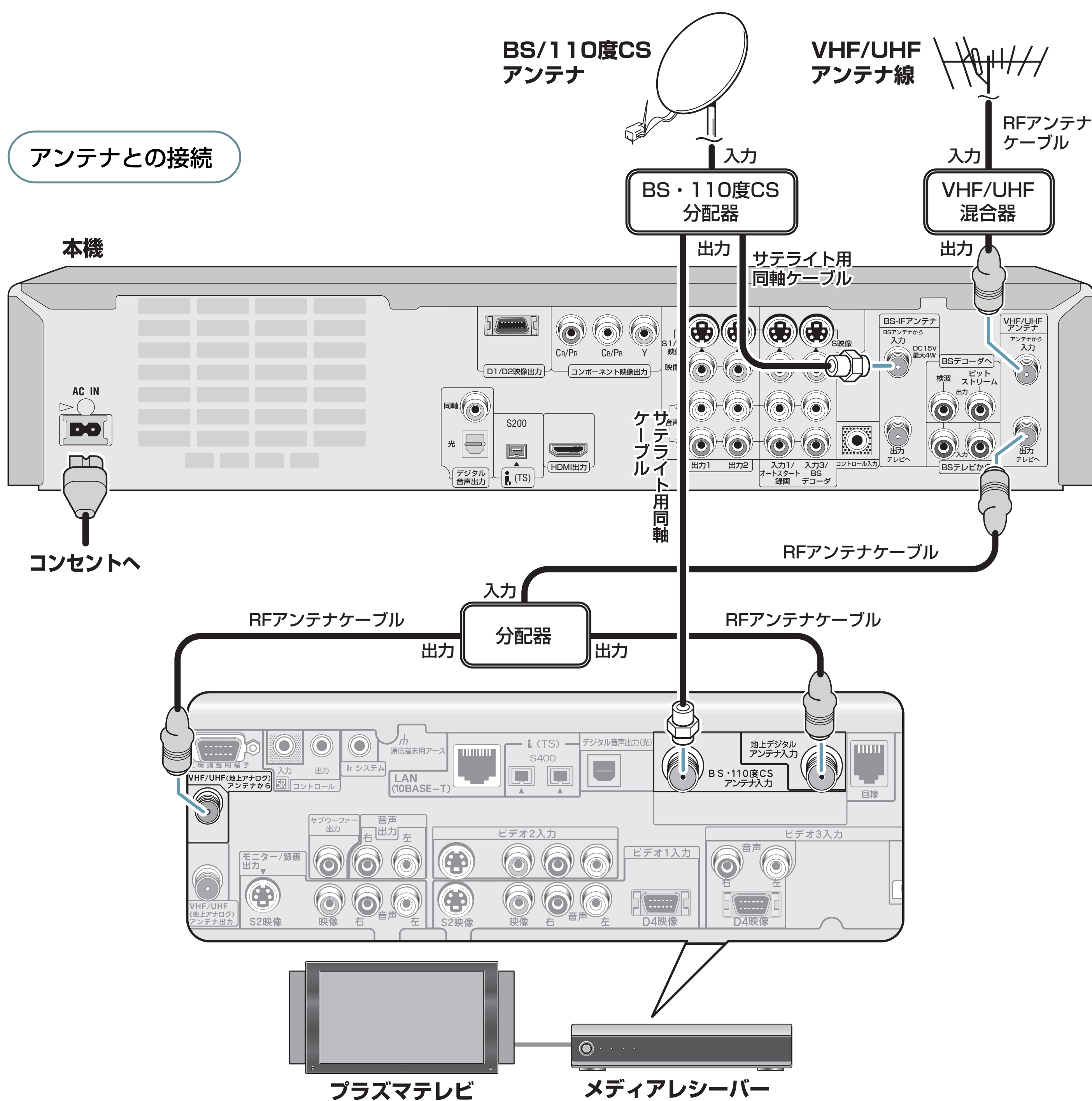
メディアレシーバー



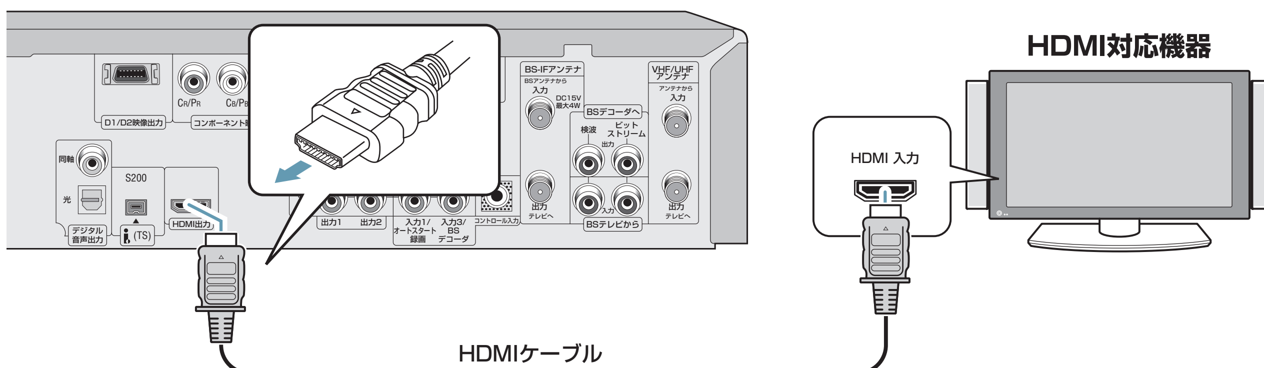
- BSデジタル専用出力端子以外の出力端子(モニター出力)と本機を接続したとき、本機の設定とテレビの設定の組み合わせによっては、画像や音声がハウリング(画面が白くなったり、ピーなどの音)を起こすことがあります。このようなときは、本機またはテレビのチャンネルを切り換えてください。
- Dビデオケーブルの代わりにオーディオ・ビデオケーブル(付属)、Sビデオケーブル(市販)、またはコンポーネントビデオケーブル(市販)で接続することもできます。
- パイオニア製プラズマテレビとi.LINK接続するときは、S200※1対応以上のi.LINKケーブル(長さ3.5m以下、4ピン)をお使いください。
- パソコンまたはデジタルビデオカメラなどのi.LINK端子には接続しないでください。
- HDMIケーブルで接続することもできます。P.24

※1 最大データ転送速度(本機＝200Mbps)を表しています。i.LINKの最大データ転送速度は、約100、200または400Mbpsが定義されています。最大データ転送速度が異なる機器を接続すると、転送速度が遅くなることがあります。

アンテナとの接続


BS/110度CS
アンテナ
VHF/UHF
アンテナ線
RFアンテナ
ケーブル
入力
入力
BS・110度CS
分配器
VHF/UHF
混合器
出力
出力
サテライト用
同軸ケーブル
本機
AC IN
サテライト用同軸ケーブル
コンセントへ
RFアンテナケーブル
入力
RFアンテナケーブル
分配器
RFアンテナケーブル
出力
出力
地上デジタル
アンテナ入力
BS・110度CS
アンテナ入力
VHF/UHF(地上アナログ)
アンテナから
プラズマテレビ
メディアレシーバー

HDMI 対応機器 /DVI 機器と接続する





- **HDMI 対応機器と接続したとき**
  → 本体表示窓に <HDMI 480P> と表示されます。HDMI インジケーターが点灯します。
  → 接続した HDMI 対応機器の性能に合わせて、自動で [HDMI 出力] の設定を行います。設定を変更したいときは P.102 をご覧ください。
  → 前回と同じ機器を接続したときは、前回設定した値で出力します。

本機は HDMI 機器との接続を目的として設計されています。DVI 機器に接続した場合、DVI 機器によっては正常に動作しない場合があります。
本機の HDMI インターフェースは以下の規格に基づいて設計されています。
- High-Definition Multimedia Interface Specification Version 1.1

HDMI の接続の詳細は、http://www.pioneer.co.jp/catalog/hdmi/ を参照してください。
HDMI ケーブルは、(株)エスモックにて取り扱っています。詳細は http://www.mmjp.or.jp/ldfile/pioneer/hdmi/setsuzoku1.html です。



- **HDCP※対応の DVI 機器と接続したとき**
  → 本体表示窓に < DVI 480P> と表示されます。HDMI インジケーターが点灯します。
  → 音声は出力されません。オーディオケーブルなどで接続すると音声を出力できます。
  → HDCP に対応していない DVI 機器(パソコンディスプレイなど)には接続できません。
  → HDMI 端子から DVI 端子に接続できる変換ケーブル(市販)が必要です。ケーブルの販売については、http://www.pioneer.co.jp/catalog/hdmi/のケーブル販売についてをご覧ください。
  → 本機の HDMI 出力映像(解像度)は、480 × 720 ピクセルのプログレッシブです。お手持ちの DVI 機器がこの解像度に対応していないときは、正しく映りません。

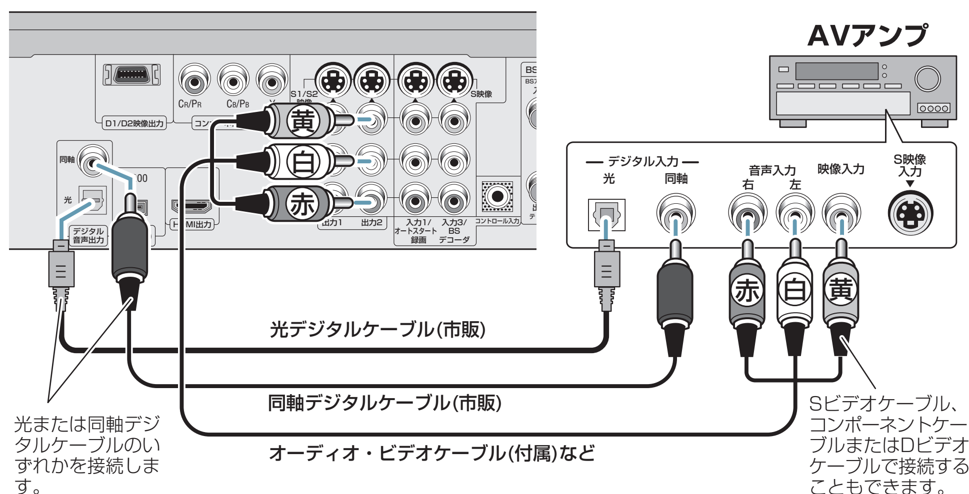
※ HDCP(High Digital Contents Protection)とは、デジタル画像信号を暗号化する著作権保護システムの 1 つです。

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画／再生
故障かな？と思ったら
その他

AV アンプと接続する

ドルビーデジタルまたはDTS音声に対応したAVアンプと接続して5.1chサラウンドを楽しむことができます。AV アンプの取扱説明書もあわせてご覧ください。

本機

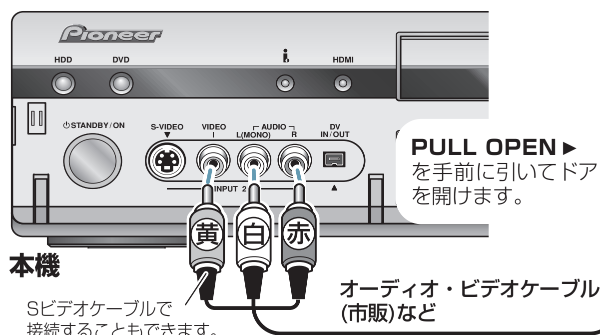




- デジタル接続するときは[音声出力] P.95 を正しく設定してください。正しく設定されていないと大音量によって耳に障害を受けたり、スピーカーを破損したりする恐れがあります。
- 二カ国語放送を録画したディスクの音声を切り換えるためには、アナログ音声入出力端子も接続してください。

アナログビデオカメラと接続する

本体前面部のINPUT2端子に接続すると便利です。アナログビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。



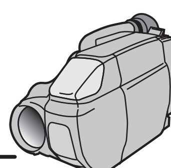
PULL OPEN ▶
を手前に引いてドアを開けます。

本機

Sビデオケーブルで接続することもできます。

オーディオ・ビデオケーブル(市販)など

アナログビデオカメラ



音声/映像出力端子に接続してください



モノラル音声出力端子の付いている機器を接続するときは、AUDIO L(MONO)端子に接続してください。左右に同じ音声が記録されます(INPUT2 端子のみ)。

セットアップナビを使って基本的な設定をする



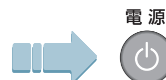
本機をお使いになる際に必要な最低限の設定をします。

準備 **テレビの電源をオンにして、テレビの入力を切り換える**
テレビの入力切換についてはテレビの取扱説明書をご覧ください。

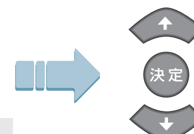
電源をオンにしてセットアップナビを始める

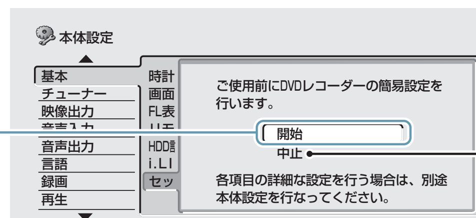
1 電源をオンにする

セットアップナビが表示されます。



2 [開始]を選んで決定する





セットアップナビを使わないで設定するときに選びます。

セットアップナビが表示されないとき

1 **ホームメニューから[本体設定]を選んで決定する**

2 **[基本]→[セットアップナビ]→[開始]を選んで決定する**

3 アナログ BS 受信の設定をする

BSアナログ放送を受信する、または受信しないを設定します。

- **する**
  BS アンテナと接続していて BS アナログ放送を受信するときに設定します。
- **しない**
  BS アンテナと接続していないとき、または BS アナログ放送を受信しないときに設定します。5 に進みます。

4 BS アンテナ電源の設定をする

本機から BS アンテナへ電源を供給する、または供給しないを設定します。[BS アンテナ電源] P.92 の設定は[本体設定]でも変更できます。

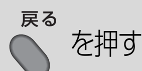
- **オン**
  本機と BS アンテナを直接接続したときに設定します。常に本機から BS アンテナに電源が供給されます。
- **オフ**
  本機とBSアンテナを接続していないとき、または壁のアンテナ端子(マンションなどの共同受信システム)と接続したときに設定します。
- **連動**
  本機と BS アンテナを直接接続したときに設定します。下記のいずれかの条件を満たしているときのみ BS アンテナに電源が供給されます。
  - 本機の電源がオンで、さらに本機で BS チャンネルを選んでいるとき
  - テレビから本機のBS-IFアンテナ出力端子に BS アンテナ電源が供給されているとき



セットアップナビは一度設定すると次に電源をオンにしても表示されません。また、[中止]を選んだときも表示されません。再度設定したいときは『セットアップナビが表示されないとき』 右記 をご覧ください。



1 つ前の項目に戻るには



を押す



ジャストクロックとは

NHK 教育チャンネルの時報に合わせて時刻を自動で修正する機能です。本機の電源がオフのときに放送局の正午の時報に合わせて時刻を修正します。

5 チャンネルの設定方法を選んで決定する

自動チャンネル設定
一括チャンネル設定
オートスキャン
設定しない

□ **一括チャンネル設定** P.106
お住まいの地域または最寄りの地域を入力してチャンネルを設定します。主にCATV(ケーブルテレビ)を視聴されるときはオートスキャンが簡単です。

□ **オートスキャン** P.107
受信できるチャンネルを自動で設定します。

□ **設定しない**
チャンネルの設定を変更しないときやアンテナを接続しないときに選びます。7 に進みます。

6 地域を選んで決定する

地域名 東京(23区)
コード 0 4 2

『地域別地域コード・放送局一覧』P.140 をご覧になり、お住まいの地域または最寄りの地域に合わせて選んでください。ここで設定した地域を元に番組表を受信します。

7 時計を合わせて決定する

- [西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[ジャストクロックチャンネル]の順に設定します。
- ◀ ▶ でカーソルを移動して ▲▼ で設定します。

時計合わせ
日付 2004 年 01 月 01 日(木)
時刻 午前 00 : 00
ジャストクロック チャンネル ---

[ジャストクロックチャンネル]はNHK教育チャンネルに合わせてください。NHK教育チャンネルがわからないときは、セットアップナビを終了したあとにNHK教育チャンネルを確認して、[本体設定]の[時計合わせ] P.91 で[ジャストクロックチャンネル]を設定してください。

8 他の項目を設定する

続けて下記の項目が順に表示されます。お使いの状況に合わせて設定してください。
■はお買い上げ時の設定を表しています。

テレビ画面サイズ お使いのテレビの画面サイズを選びます。	■ワイド(16:9)	ワイドテレビと接続しているときに設定します。HDMI対応機器と接続しているときは[ワイド(16：9)]に設定します。
	□従来サイズ(4:3)	従来テレビ(4:3)と接続しているときに設定します。
プログレッシブ	□対応している	プログレッシブ映像信号に対応しているテレビと接続しているときに設定します。
	■対応していない	プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているときに設定します。
	□わからない	お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応しているかわからないときに設定します。
i.LINK による録画・再生	□設定する	パイオニア製プラズマテレビと i.LINK 接続しているときに、HDD の記録領域を設定します。P.119
	□設定しない	パイオニア製プラズマテレビとi.LINK接続していないときに選びます。

すべての項目の設定が終了すると 9 の画面が表示されます。

9 [設定完了]を選んで決定する

これでセットアップナビは終了です。
DVDレコーダーをお楽しみください。
設定完了
やり直す

セットアップナビを最初からやり直したいときに選びます。

10 テレビのチャンネルが正しく映るか確認する

映らないときは[本体設定]から再度チャンネルを設定してください。P.105

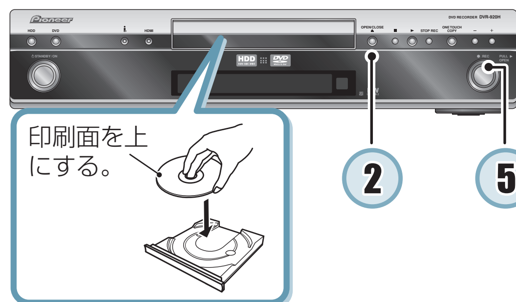


続けて番組表を受信するときは P.30 をご覧ください。

録画する

困ったとき P.125

- 録画できるディスクや記録方式などについては P.52 P.79 をご覧ください。
- HDDは恒久的な保存場所ではありません。大切な映像や残しておきたい映像は、こまめにDVD-R/RWにダビングして保存してください。
- パイオニア製プラズマテレビとi.LINK接続してデジタル放送を録画するときは P.118 をご覧ください。



1 録画先を選ぶ

- **HDDを選んだとき**
  本体の HDD がオレンジ色に点灯します。3 に進んでください。
- **DVDを選んだとき**
  本体の DVD が青色に点灯します。

2 ディスクテーブルを開閉してディスクをセットする

未使用の DVD-RW をセットするとお買い上げ時の設定では自動でVRモードに初期化されます。
DVD-RW をビデオモードで録画するには、ビデオモードで初期化する必要があります。 P.103

3 録画したいチャンネルを選ぶ

停止中に数字ボタン（0～9）を押してチャンネルを切り換えることもできます。たとえば12chに切り換えるときは、1、2を押して 決定 を押します。

4 録画モードを選ぶ P.29

5 録画を始める

RECインジケーターの上側が赤色に点灯します。

ワンタッチ録画



を押す

- 押すたびに録画時間が切り換わります（30分ごと最大6時間）。
- **ワンタッチ録画を解除するには、** テレビ画面に[ワンタッチ録画 0h00m]と表示されるまで 録画 を押します。

録画を一時停止する



を押す

録画を再開するには、 再度、一時停止 または 録画 を押します。

録画を停止する



を押す

ビデオモードで録画したディスクを他のDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーで再生したいときは、 ディスクをファイナライズしてください。P.49

録画モードと録画時間について



DVDディスク片面4.7GBに記録するときの目安

録画モード	DVDの録画時間	画質
FINE	約1時間	高
SP	約2時間	
LP	約4時間	
EP	約6時間	
SLP	約8時間	低

- HDD の連続録画時間は約8時間です。
- HDD に記録するときの目安については P.145 をご覧ください。
- さらに細かく録画時間や画質を設定したいときは『録画レベルを細かく設定する』P.99 をご覧ください。

番組を予約して録画する

番組を予約して録画するには、下記の4つの方法があります。



- ★ 番組表(EPG) P.30
- ★ かんたん予約 P.40
- ★ Gコード予約 P.41
- ★ 録画予約画面で予約 P.42



- 最大32番組まで予約できます。
- 1カ月先まで予約できます(番組表での予約を除く)。
- **電源のオン/オフにかかわらず開始時刻になると録画が始まります(録画中などを除く)。**
- DVD残量の不足によって、予約している番組を最後まで録画できないことがあります。このようなときは、[ジャスト録画] P.98 を[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされているDVDの残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは HDD に録画します。(『おたすけ録画』P.45)
- **予約時間が重なっているときは…**
  - → 開始時刻の早い予約が優先されます。終了時刻まで録画されます。
  - → 開始時刻の早い予約の録画が終わったあと、開始時刻の遅かった予約の録画が数十秒遅れて始まります(前後の予約の終了時刻と開始時刻が同じときを含む)。
  - → 開始時刻が同じときは、あとから入力した予約が優先されます。
- **録画開始時刻の約2分前(予約録画待機状態)になると**
  - → 本機は予約録画待機状態になり操作が制限されます。
  - → 再生、編集、または各種設定を行っているときは、強制的に操作を終了して予約録画待機状態になることがあります。



- 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。[二カ国語時記録音声] P.94 の設定で記録する音声をあらかじめ選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。
  - → 録画先が HDD になっているとき
  - → DVD-RW(VR) がセットされていて、録画モードが[FINE]または[MN32]に設定されているとき
  - → DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているとき
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)することはできません。
- HDD には最大999タイトル録画できます。
- DVD には最大99タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。最大記録時間については『仕様』P.145 をご覧ください。

番組表(EPG)を受信する

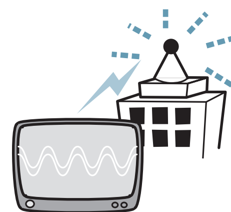




番組表(EPG※)とは

ホスト局(番組データを配信する放送局)から送信される番組表をテレビ画面に表示するシステムです。1回の受信(更新)で最大8日分の番組を受信(更新)します。

※EPGは、Electric Program Guide (電子番組ガイド)の略です。



番組表データを受信する

準備 あらかじめ、セットアップナビの設定を行ってください。P.26

1 番組表データ送信時刻の10分以上前に電源をオフにする

番組表データ送信時刻 下記 になると、自動で受信を始めます。受信中は、本体表示窓に下記のように表示され、本体から動作音がします。

現在の時刻



2 本体表示窓の <EPG> が消えていることを確認して、電源をオンにする

3 番組表を表示する → 番組表

番組表データ送信時刻 (2004年7月現在)

ホスト局	データ送信時刻				
HBC	7:05	11:05	15:05	17:05	24:30
秋田テレビ、TBC、RCC、OBS	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30
BSN	5:05	11:05	14:35	17:35	24:30
TBS	5:05	11:05	14:30	18:30	24:30
CBC	5:35	11:05	14:35	17:00	24:30
毎日放送	6:05	11:05	14:35	17:35	25:45
RSK	5:05	11:05	14:35	17:00	24:30
RKB毎日	6:05	11:05	14:35	17:00	24:30
上記以外のホスト局	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30

- **データを受信するときは、左記送信時刻の10分以上前に本機の電源をオフにしてください。**
- データが送信される時刻や回数は変更されることがあります。最新の送信時刻については、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。
http://www.ipg.co.jp

番組表が表示されないとき

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと番組表が表示されないことがあります。
特に下記のときはご注意ください。

- CATVに加入しているとき
- オートスキャンまたは個別チャンネル設定でチャンネルを設定したとき

ここでは、受信チャンネル、地域名、およびガイドチャンネルを確認／設定します。



ガイドチャンネルとは？

G コードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。
また、番組表を取得するときも使います。



[地域名]を[下関]に設定したとき

1 [オートスキャン]で受信チャンネルと地域名を再度設定する

詳しくは『オートスキャン』P.107 をご覧ください。

2 お住まいの地域のホスト局の[放送局名]および[ガイドチャンネル]を確認する

『地域別地域コード・放送局一覧』P.140 で確認します。

表のみかた

放送局名← NHK総合 52→受信チャンネル 80→ガイドチャンネル　表示チャンネル　番組表のホスト局

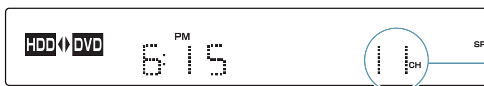
	地域	地域コード	表示チャンネルと放送局名 1		2		3		4		5		6		7		8	
山口	下関	106	NHK教育	41 / 90	山口朝日	21 / 28			山口放送	4 / 11	TVQ	23 / 19			テレビ山口	33 / 38		

例では、[放送局名]が[テレビ山口]になります。

例では、[ガイドチャンネル]は[38]になります。

3 ホスト局(例では[テレビ山口])が映っているチャンネルに切り換える

本体表示窓に表示されるチャンネルを確認してください。



たとえば、ホスト局が11chに映っているとき(このチャンネルを覚えておいてください)。

4 ホスト局のガイドチャンネルを設定する

ホームメニューから[本体設定]→[チューナー]→[ガイドチャンネル設定]→[次画面へ]を選んで 決定 を押します。

ガイドチャンネル設定　4/11

ガイド	表示	ガイド	表示
31	----	36	----
32	----	37	----
33	----	38	33
34	----	39	----
35	----	40	----

前 次 で[ガイド]欄にホスト局のガイドチャンネルが表示されているページ(例では4ページ目)を選びます。


でホスト局のガイドチャンネル(例では[38])を選びます。

5 3 で確認したチャンネルを選んで決定する

33	----	38	11
34	----	39	----
35	----	40	----

例では、[表示]欄を[11ch]にします。

続いて、他のガイドチャンネルも設定してください。ガイドチャンネルの設定/確認については『ガイドチャンネル設定』P.110 をご覧ください。

P.32へ続く

6 本機の時計が正しく設定されているか確認する

- ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[時計合わせ]を選んで 決定 を押します。
- [西暦]、[月]、[日]、[時(午前･午後)]、[分]、および[ジャストクロックチャンネル]が正しく設定されているか確認してください。確認したあと、 決定 を押すと時計が動作します。
- ホームメニュー を押して、[時計合わせ]画面を終了してください。

7 本機の電源をオフにする

番組表データは、本機の電源をオフにしているときのみ受信されます。

8 1日以上経過してから電源をオンにする

番組表データは、本機の電源をオフにしているときのみ受信されます。

9 番組表を表示する



それでも表示されないとき

- ホスト局の受信状態が悪いときは番組表データを受信できません。アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.14
- ご加入のCATV局によっては、お住まいの地域と配信されている番組表の地域が異なることがあります。詳しくはCATV局にお問い合わせください。

上記以外の要因も考えられます。詳しくは P.126 の『番組表』をご覧ください。

番組表に表示されない放送局があるとき

表示されない放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 P.110

それでも表示されないときは下記のメモをご覧ください。



番組表の受信と更新について

- **番組表は、本機の電源をオフにしているときのみ、**1日数回受信(更新)されます。受信時刻に電源がオンになっているときは前回受信した番組表を表示します。
- 番組データを受信(更新)中に本機の電源をオンにすると、番組データの受信(更新)を中止します。
- 番組表の受信時刻やホスト局は、[自動チャンネル設定]で指定した地域を元に、本機が自動で設定します。受信時刻については『番組表データ送信時刻』 P.30 をご覧ください。
- 本機を設置した(接続してチャンネルを設定した)時間によっては、番組表が表示できるまでに1日程度かかることがあります。



ホスト局の受信について

番組表は地域ごとに異なるホスト局より送信されます。このホスト局が受信できない(映らない)ときは、番組表が受信できません(お住まいの地域のホスト局は『地域別地域コード･放送局一覧』 P.140 でご確認ください)。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表が受信できます。



- **番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。** P.139 設定した地域に登録されていない放送局の番組では、映像が受信できても番組表は表示できません。
- 下記の番組は番組表に表示されません。
  - → [個別チャンネル設定] P.108 でスキップを[する]に設定したチャンネルの番組
  - → 地上･BS･110度CSデジタル放送の番組(CATVから受信しているときを含む)
  - → 放送大学の番組
  - → CATVの番組(CATVのVHF/UHF放送の番組表を表示できることがあります。詳しくはご利用のCATV局にお問い合わせください。)
- 番組内容や放送時間は放送局の都合により変更されることがあります。
- 本機では、番組表の表示機能にGガイドシステムを採用しています。当社では、Gガイドシステムを利用した番組表のサービス内容については関与していません。

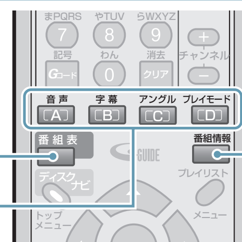
番組表の使い方

番組表画面



時刻別

番組表 番組表(Gガイド)を表示/終了する



番組の詳細を表示します。

(赤色)：録画予約されている番組

番組表の種類

テレビ小画面
番組表を表示する前に受信していたチャンネルの映像が表示されます。

番組一覧
放送局の広告が表示されることがあります。

番組表(時刻別)
3/11(木)3:12PM　A 録画辞典　B 表示切換　C 検索　D 日付変更
今日　10:30PM
見本テレビ　追跡！大都会事件簿
PBS　今日の出来心
PHK総合　ニュース22
PHK教育　新・実践囲碁将棋
DVDレコーダーのパイオニア、ですから。
ニジテレビ　ゴールデンナイター
テレビ月日　ニュースエアポート
テレビ東西　木曜ナイトシアター
3/11(木)10:00PM～10:54PM　見本テレビ
追跡！大都会事件簿　眠らない街東京を舞台に次々と発生する事件。その数々の事件に立ち向かう勇敢な
決定 で録画予約　ホームメニュー で終了

パネル広告

選んだ番組の詳細情報

(緑色)：延長される可能性がある番組 P.46

[A] (青色)：気がきく!録画辞典を表示します。P.36

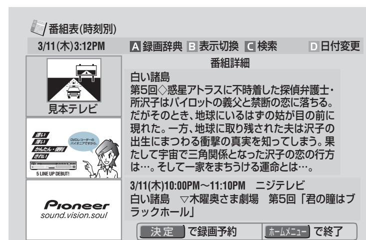
[B] (赤色)：番組表の種類を切り換えます。P.34

[C] (緑色)：検索画面を表示します([キーワード別]では、キーワードを修正するときに使います P.37)。

[D] (黄色)：番組表の日付を変更します。P.34
([キーワード別]では、キーワードを削除するときに使います。P.37)



選んだ番組の詳細を見たいとき



番組を選んで 番組情報 を押す

再度押すと番組表に戻ります。

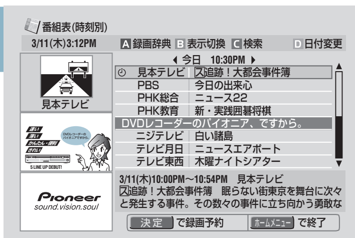
番組表の種類

番組表には、下記の４種類があります。[B] (赤色)を押して、番組表の種類を切り換えます。

時刻別

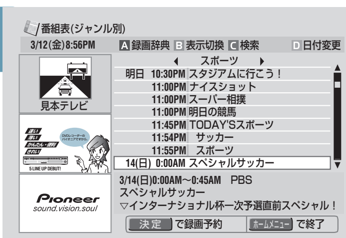
選んだ時刻(30 分ごと)の番組をすべて表示します。

30分以下の番組は表示されないことがあります。



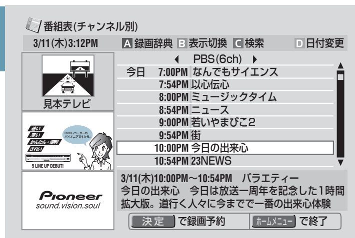
ジャンル別

同じジャンルの８日分の番組を時間順に表示します。



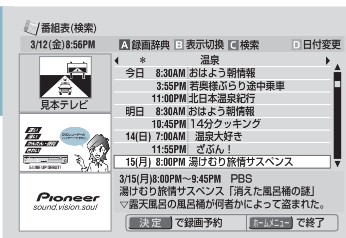
チャンネル別

選んだチャンネルの８日分の番組を時間順に表示します。



キーワード別
(気がきく！録画辞典)

キーワード検索した番組を時間順に表示します。



番組表を使って予約する

困ったとき P.126

番組表を使って予約する



予約した番組を確認／変更する

1. 確認／変更したい番組（⏻の付いている番組）を選んで 決定 を押す
2. 予約を確認／変更する
   [開始時刻]および[CH(チャンネル)]は録画予約画面で変更してください。P.42



予約した番組を削除する

録画中および予約録画待機中は削除できません。

1. 削除したい番組（⏻の付いている番組）を選んで 決定 を押す
2. クリア を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す



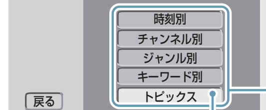
- スポーツ中継の延長などで放送時間が変わっても開始／終了時刻は変更されません。
- 番組表で Ⓦ が付いている番組を選んだときは、予約入力画面で[一回延長]が設定できます。予約した番組が延長される可能性がありますので、延長時間の設定をお勧めします。詳しくは P.46 をご覧ください。

1 番組表(G ガイド)を表示する

番組表

ホームメニューから[番組表]を選んで表示することもできます。

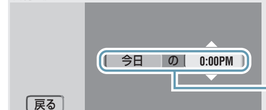
番組表の種類を切り換えるには



1. [B] (赤色)を押す
2. ▲▼ で選んで 決定 を押す

ホスト局から配信されるさまざまな情報(番組／映画／音楽など)を表示します。

番組表の日付を切り換えるには

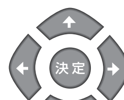


1. [D] (黄色)を押す
2. ▲▼ で日付を選んで ▶ を押す

◀ ▶ を押すたびにカーソルが移動します。

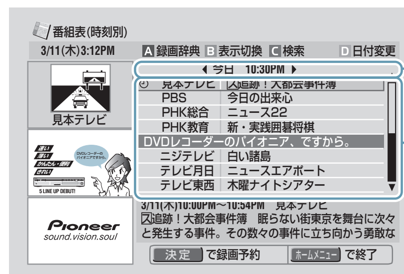
3. ▲▼ で時刻を選んで 決定 を押す

2 番組を選んで決定する





番組表（時刻別）



◀ ▶ で時刻を選ぶ

▲▼ で番組を選ぶ

15 分以下の番組を表示するには

1. [B] (赤色)を押す
2. ▲▼ で[チャンネル別]を選んで 決定 を押す

3 予約する内容を確認して決定する



- [開始時刻]および[CH(チャンネル)]は変更できません。
- 各項目の設定内容については P.43 をご覧ください。
- [一回延長]の延長時間は下記のように切り換わります。

オフ → 30分 → 60分 → 90分 → 120分 → オフ

番組をジャンルで検索する



ジャンル検索

1 番組表(G ガイド)を表示する

番組表

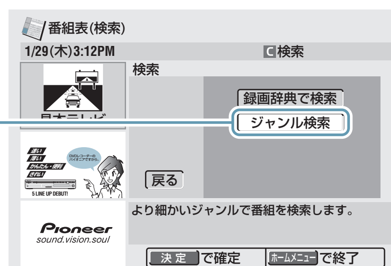
ホームメニューから[番組表]を選んで表示することもできます。

2 検索画面を表示する

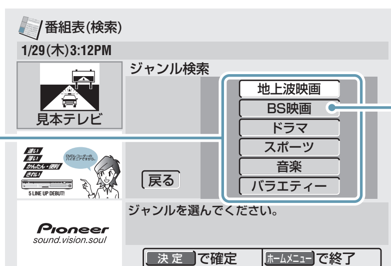
[C] (緑色)

3 [ジャンル検索]を選んで決定する



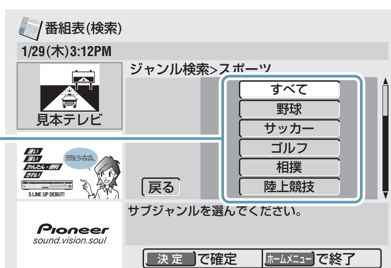


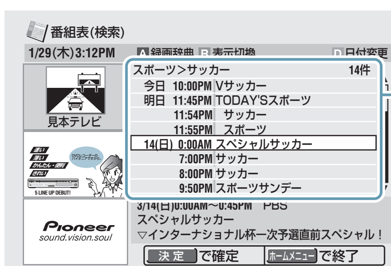
4 ジャンルを選んで決定する



[BS 映画]は BS のガイドチャンネルを設定しているときのみ選べます。

5 サブジャンルを選んで決定する





検索結果が表示されます。
お好みの番組を選んで (決定) を押すと予約できます。 P.43

『気がきく！録画辞典』で番組を検索して自動で録画する

録画辞典で検索する (気がきく！録画辞典)



『気がきく！録画辞典』とは

約220,000語の同義語、関連語または連想語から、関連する番組を検索します。たとえば、キーワード「温泉」で番組を検索したときは、「湯」、「混浴」、「浴衣」、「露天風呂」または「旅館」などの類似キーワードも含めて検索します。



- 気がきく！録画辞典について
  - →辞典に含まれるキーワードと番組データが一致しないと、番組が検索されないことがあります。
  - →番組表が正しく受信されていないときは働きません。
- [辞典なし]を選んだときは、入力する文字の種類(半角または全角)によって検索結果が変わります。
- 録画辞典詳細設定はキーワードごとに個別に設定できます。キーワードを修正するとそのキーワードの録画辞典詳細設定はお買い上げ時の設定に戻ります。

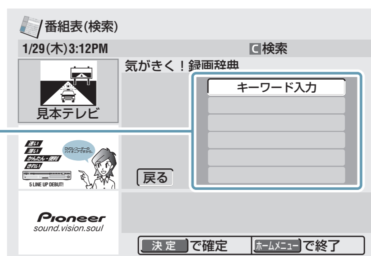
1 番組表を表示する



2 気がきく！録画辞典を表示する



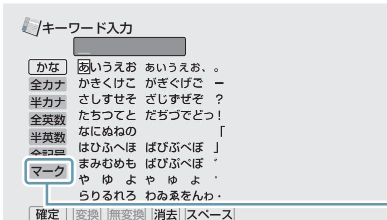
3 [キーワード入力]を選んで決定する



すでに入力されているキーワードを選んで検索することもできます。一度入力したキーワードは最大18個まで記憶されます。

4 キーワードを入力する





一つのキーワードに入力できる文字数は最大全角10文字です。

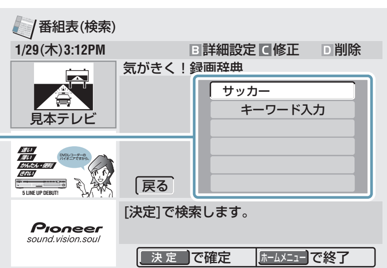
キーワードを入力するときのみ 又 または 三 などの記号を入力できます。

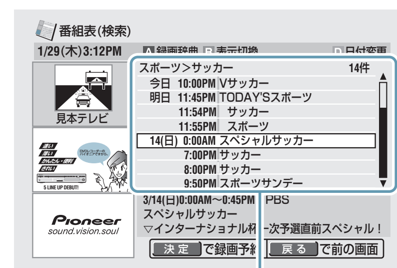
5 キーワードを確定する





6 入力したキーワードを選んで決定する



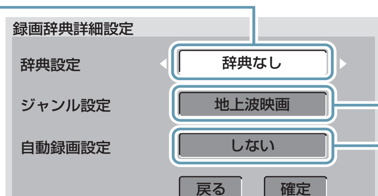


検索結果が表示されます。お好みの番組を選んで 決定 を押すと予約できます。P.43

範囲を広げて検索するには

1 範囲を広げて検索したいキーワードを選んで [B] (赤色)を押す

2 ◀ ▶ で辞典の種類(検索レベル)を選ぶ



3 ◀ ▶ でジャンルを選ぶ

番組情報からキーワードで番組を検索して、自動でHDDに録画します(「自動録画」)。P.38

<table>
<tr><td rowspan="4">辞典設定
範囲を広げて検索できます</td><td>■辞典なし：キーワードのみで検索するときに選びます。</td><td rowspan="4">検索範囲
狭
広</td></tr>
<tr><td>□小辞典(約8万語から検索)：表記違いも検索します。

• キーワードがJAPAN…Japan(大文字と小文字、半角と全角、ひらがなとカタカナの表記違い)も検索します。
• キーワードが有名人の名前…別名またはニックネームなども検索します。
• キーワードがワイドニュース(番組名)
…ワイド[N](番組名の表記違いまたは省略)も検索します。
• キーワードがジェイムス…ジェームス(表記違い)も検索します。</td></tr>
<tr><td>□中辞典(約19万語から検索)：
同義語(同じ意味や関係の強い言葉)も検索します。

• キーワードが俳優、監督、声優、または作家の名前…代表作品も検索します。
• キーワードが有名人の名前…出演番組も検索します。
• キーワードがグループの名前…グループのメンバー名も検索します(新撰組から近藤勇、土方歳三、または沖田総司なども検索します)。
• キーワードが夕張メロン…北海道(地名)も検索します。</td></tr>
<tr><td>□大辞典(約22万語から検索)：
連想語(単語の意味や名前から連想される言葉)も検索します。

• 番組を象徴する言葉も検索します。
• 番組の人気コーナー名も検索します。
• 有名人を象徴する言葉も検索します。
• 出演番組の共演者名も検索します。</td></tr>
<tr><td>ジャンル設定
ジャンルごとに絞り込んで検索できます</td><td colspan="2">■しない □地上波映画 □BS映画※ □ドラマ □スポーツ □音楽
□バラエティー □アニメ
※BSのガイドチャンネルを設定しているときのみ選べます。P.110</td></tr>
<tr><td>自動録画設定</td><td colspan="2">P.38</td></tr>
</table>

4 [確定]を選んで決定する

録画辞典詳細設定が確定されます。

キーワードを修正するには

修正したいキーワードを選んで [C] (緑色)を押す

キーワードを削除するには

削除したいキーワードを選んで [D] (黄色)を押す

自動録画を設定する

番組情報からキーワードで番組を検索して、自動で HDD に録画します。検索した中で、最も開始時刻の早い番組を予約して録画します。録画が終わると次の番組を予約します。自動録画したタイトルは自動で消去されます。詳しくは P.39 のメモをご覧ください。



- 「自動録画」を設定した番組は予約確認画面で表示できません。
- 録画されるタイトルは、検索結果と異なることがあります。

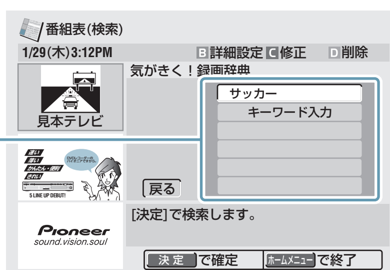
1 番組表を表示する



2 気がきく！録画辞典を表示する



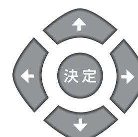
3 自動録画を設定したいキーワードを選ぶ



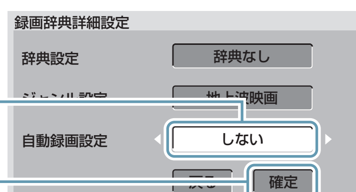
4 録画辞典詳細設定画面を表示する



5 自動録画を設定する



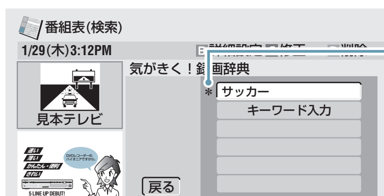
で[自動録画設定]にカーソルを合わせて、 で自動録画するときの録画モードを選びます。



■ しない
□ 録画モード
(SLP/EP/LP/SP/FINE/MN※/AUTO)

※[マニュアル録画] P.98 を[オン]に設定しているときのみ選ぶことができます。

6 [確定]を選んで決定する



自動録画が設定されたキーワードには、[＊]が付きます。
自動録画が設定できるキーワードは、最大６個です。

自動録画を解除する

自動録画を解除する ➡ 録画 ● **を３秒以上押す**

自動録画中

自動録画は解除されますが、録画は継続されます。録画を停止するときは 録画停止 □ を押します。

自動録画待機中

自動録画が解除されます。

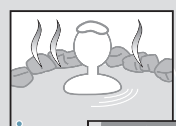
自動録画の設定を解除するには

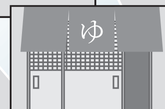
1. **キーワードを選んで [B] を押す**
2. **自動録画設定で[しない]を選ぶ**
3. **[確定]を選んで決定する**



- 予約録画と自動録画の予約時間が重なったときは、自動録画が働きません。また、重なっている予約録画を[一回休止]に設定しても自動録画は働きません。
- オートスタート録画中またはオートスタート録画待機中は自動録画が働きません。
- 自動録画が設定されているキーワードを削除しても、自動録画が始まることがあります(一度自動録画が働かないと設定が反映されないことがあります)。
- 録画中またはファイナライズ中に自動録画が設定されている番組の録画開始時刻になったときは録画が始まりません(録画やファイナライズが終わっても始まりません)。
- 自動録画で録画されたタイトルには、ディスクナビのナビ画面に[＊]が表示されます。また、一度も再生されていないタイトルには[NEW]と青色で表示されます。
- 下記のときは、自動録画で録画したタイトル(一度も編集、保護、またはダビングリストに追加していないタイトル)が古い順に消去されます。
  → HDD残量が録画モードFINEで約10時間以下になるとき(HDD残量が録画モードFINEで約10時間録画できるようになるまで古い順に消去されます)。
  → HDDのタイトル数がすでに998になっているとき(最も古いタイトルが1つ消去されます。ただし、8時間以上の番組が予約されたときは、録画に必要な数だけ消去されます。)
  タイトルを消去したくないときは、タイトルを保護してください。一度保護されたタイトルは、保護を解除しても自動で消去されなくなります。P.67
- 同時刻の番組が重なったときは、順不同に番組を選んで録画します。
-  の停止中に、**HDDボタン**を押してから**画面表示ボタン**を2回押すとHDD残量(自動録画ができる残量)を確認できます。
- 自動録画は、番組表に表示されている番組を録画するため、映像が受信されていない放送局の番組を録画することがあります。受信されていない放送局は[個別チャンネル設定] P.108 でスキップ[する]に設定してください。

例 たとえば キーワード 温泉 で自動録画すると…


グルメ＆**温泉**の紀行番組も

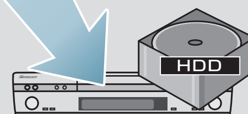


温泉観光地のドキュメンタリーも


温泉旅館が舞台のドラマも



みんな自動でHDDに録画されます！



かんたん予約録画

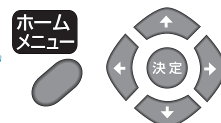


録画開始時刻と終了時刻を正時(00分)から15分ごとに(最大6時間まで)簡単に設定することができます。
録画時間を細かく設定するときは録画予約画面で予約します。P.42

かんたん予約録画

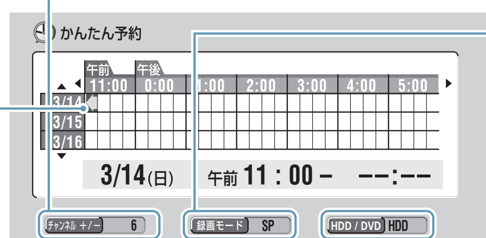
1 かんたん予約画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[かんたん予約]を選んで表示します。



2 録画したいチャンネルを選ぶ





3 録画モードを選ぶ

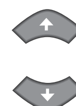
[AUTO]を選んだときは P.43 をご覧ください。



4 録画先を選ぶ



5 録画する日付を選ぶ



6 録画開始時刻にカーソルを合わせて決定する



- ◀ ▶ でカーソルが15分ごとに移動します。
- 早戻し 早送り を押すと、カーソルが1時間ごとに移動します。

開始時刻を変更するには

戻る **を押す**

7 録画終了時刻にカーソルを合わせて決定する



8 [はい]を選んで決定する

予約が確定して、かんたん予約画面が終了します。



Gコード®予約録画


困ったとき P.126

新聞または雑誌などに載っているGコードプログラム番号で録画予約します。



電源がオンのとき

1 Gコード予約画面を表示する → Gコード

ホームメニューから[録画予約]→[Gコード予約]を選んで表示することもできます。

2 Gコード番号を入力する → 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

• 入力を間違えたときは クリア を押します。
• 途中でGコード予約を中止するときは Gコード を押します。



3 録画モードを選ぶ

[AUTO]を選んだときは P.43 をご覧ください。

→ 録画モード

4 録画回数を選ぶ

→ ◀ ▶

5 録画先を選ぶ → HDD DVD

6 Gコード予約を確定する → 決定

• 予約内容が表示されます。予約内容が正しく設定されているか確認してください。

3/14(日) 10:00AM－11:00AM 12ch FINE HDD

チャンネルが設定されていないとき([----]と表示されているとき)は ◀ ▶ でチャンネルを設定して 決定 を押してください。チャンネルが正しく設定されていないときはガイドチャンネルを設定してください。P.110

• 予約が確定して、Gコード予約画面が終了します。

電源がオフのとき

録画先は HDD 、録画モードは本体表示窓に表示されているモードになります([SLP]に設定されているときは表示されません)。予約内容は録画予約画面で変更することができます。

1 Gコード予約を始める → Gコード

本体表示窓

G-CODE

2 Gコード番号を入力する → 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0

123456

• 入力を間違えたときは クリア を押します。
• 途中でGコード予約を中止するときは Gコード を押します。

3 Gコード予約を確定する → 決定

• 正しく入力されたときは、本体表示窓に<録画する番組の日付>→<録画開始時刻>→<録画終了時刻>→<録画先(HDD)/チャンネル>→<録画モード>が表示されます。
• 本体表示窓に<CODE ERROR>または<CAN' T SET>と表示されたときは P.136 をご覧ください。

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画／再生
故障かな？と思ったら
その他

録画予約画面で予約する (予約の追加 / 確認 / 削除 / 変更 / 一回休止 / 延長)

困ったとき ▷P.126

予約を追加する (確認 / 削除 / 変更 / 一回休止する)

録画の開始時刻や終了時刻を細かく設定したいときは録画予約画面で予約します。



- 最大24時間まで予約することができます。
- 8時間を超える予約は、8時間ごとにタイトルを分割して録画します。このとき、分割されたタイトルの間に数秒間録画されない部分ができます。

1 予約確認画面を表示する

予約/確認 予約

ホームメニューから[録画予約]→[予約/確認]を選んで表示することもできます。

2 [新規入力]を選んで決定する

決定

予約確認画面については P.43 ▷ をご覧ください。

録画予約

日付	開始	終了	CH	モード	録画先	確認
3/12(金)	午後 6:00	午後 7:00	6	SP	HDD	OK
3/13(土)	午後 7:00	午後 8:00	12	SP	HDD	OK
3/14(日)	午前10:00	午前11:00	8	SP	HDD	OK
新規入力						

HDD残量 106h52m(SP)
DVD残量 2h00m(SP)
1/1

予約を変更するには
変更したい予約を選んで 決定 を押す

予約を削除するには
削除したい予約を選んで クリア を押す

予約録画待機中または予約録画中の予約は削除できません。

予約を一回だけ休止するには
休止したい予約を選んで 一時停止 を押す

[日付]が[毎日]、[月~土]、[月~金]、[火~土]または毎曜日のときのみ設定できます。
一回休止を解除するには再度 一時停止 を押します。

3 各項目の内容を設定する

予約入力画面については P.43 ▷ をご覧ください。

日付 毎日曜 | 開始 午後 9:00 | 終了 午後 10:00 | CH 6 | 録画モード SP
記録先 HDD | ジャンル バラエティー | 連ドラ オフ | 一回延長 オフ | 予約確定
タイトル名入力

4 [予約確定]を選んで決定する

決定

予約確認画面については P.43 ▷ をご覧ください。

録画予約

日付	開始	終了	CH	モード	録画先	確認
3/12(金)	午後 6:00	午後 7:00	6	SP	HDD	OK
3/13(土)	午後 7:00	午後 8:00	12	SP	HDD	OK
3/14(日)	午前10:00	午前11:00	8	SP	HDD	OK
毎日曜	午後 9:00	午後10:00 夏の旅				
新規入力						

HDD残量 106h52m(SP)
DVD残量 2h00m(SP)
1/1

5 予約確認画面を終了する

予約/確認 予約

予約確認画面

番組表を使って予約したときのみ、選んでいる予約のタイトル名が表示されます。

前 次 でページを切り換えられます。



- 録画可否の確認には、[ジャスト録画] P.98 の設定も考慮されます。
- 録画可否の確認は、確認した日から 1 カ月先まで計算します。
- 録画状況(ディスクに傷があって、正しく録画できなかったなど)によって、[確認] に表示された通りに録画されないことがあります。
- 録画可否の確認には、『連ドラ延長』 P.46 は考慮されません。

[確認]に表示されるメッセージ

[OK]	録画できます。
[残量不足]	予約した録画時間より残量が少ないです。(残量が許す限り録画されます)。
[8hオーバー]	予約した番組が8時間を超えています。(8時間を超える予約を HDD に録画するときは、8時間ごとに分割して録画します)。
[予約重複]	予約した時刻が他の予約と重複しています。
日付 (例：6/14まで可)	表示された日付まで録画できます。※
[管理情報オーバー]	ディスクのチャプター数やその他の管理情報が一杯で録画できません。
[おたすけ]	『おたすけ録画』 P.45 が働きます(録画先が DVD のときのみ)。
[一回休止]	予約を一回だけ休止します。※
[録画不可]	録画できません。
[タイトル数オーバー]	タイトル数が制限(HDD は999、 DVD は99)を超えるため録画できません。
[録画中]	録画中です。
[待機中]	録画待機中です。
何も表示されないとき	他の録画が実行中です。

※[日付]が[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日のときのみ表示されます。

予約入力画面

HDDを選べます。
(「更新録画」 P.45)

番組表を使って予約したときのみ、自動でタイトル名が表示されます。
- 末尾に[GG]が表示されます。
- 半角32(全角16)文字まで表示されます([GG]を含む)。
- DVD に録画したときは、又または二などの記号が付きません。

録画先が HDD のときのみジャンルを設定できます。
番組表を使って予約したときは自動でジャンルが設定されます([映画]、[ドラマ]、[スポーツ]、[音楽]、[バラエティー]、[アニメ]、または[ジャンルなし]のいずれかに設定されます)。 P.70

『連ドラ延長』 P.46

『一回延長(野球延長対応)』 P.46

[予約確定] を選んでいるときに ↓ を押すと、タイトル名入力にカーソルが移動します。決定を押すとタイトル名入力画面が表示されます。 P.68



録画モード[AUTO]を選んだとき

- **録画先が DVD のとき**
  セットされている DVD の残量に収まるように自動で録画レベルを設定して録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは未使用の DVD 1 枚に収まるように自動で録画モードを設定して HDD に録画します。
- **録画先が HDD のとき**
  未使用の DVD 1 枚に収まるように自動で録画モードを設定して録画します。

予約録画を延長する

予約録画中　予約録画待機中

1 予約確認画面を表示する → 予約/確認 予約

2 延長したい予約を選んで決定する →



録画予約

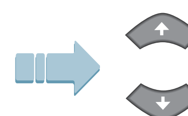
日付	開始	終了	CH	モード	録画先	確認
3/12(金)	午後 6:00	午後 7:00	6	SP	HDD	録画中
3/13(土)	午後 7:00	午後 8:00	12	SP	HDD	
3/14(日)	午前10:00	午前11:00	8	SP	HDD	
毎日曜	午後 9:00	午後10:00	6	SP	HDD	

新 規 入 力

HDD残量 ---h--m(SP)
DVD残量 2h00m(SP)
1/1

3 延長時間を設定する

[終了(時刻)]と[一回延長] P.46 の設定のみ変更できます。



日付	開始	終了	CH	録画モード
毎日曜	午後 6:00	午後 8:00	6	SP

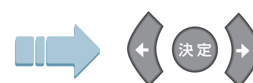
記録先	ジャンル	連ドラ	一回延長	
HDD	バラエティー	オフ	オフ	予約確定

追跡！ 大都会事件簿GG　タイトル名入力

オフ ↔ 30分 ↔ 60分 ↔ 90分 ↔ 120分 ↔ オフ

4 [予約確定]を選んで決定する

予約確認画面が表示されます。 →



5 予約確認画面を終了する → 予約/確認 予約

[終了(時刻)]に[一回延長]で設定した時間を加算して表示します。



- **下記のときは予約録画を延長できません。**
  - → オートスタート録画が設定されているとき P.47
  - → 録画先が DVD で録画モードが[AUTO]に設定されているとき
  - → [ジャスト録画]が[オン]に設定されているとき P.98
- 録画先が HDD で録画モードが[AUTO]に設定されているときは、予約録画を延長できます。ただし、[AUTO]の設定は解除され、延長する前に自動で設定された録画レベルになります。

予約録画を解除する

予約録画を解除する →



を３秒以上押す

予約録画中

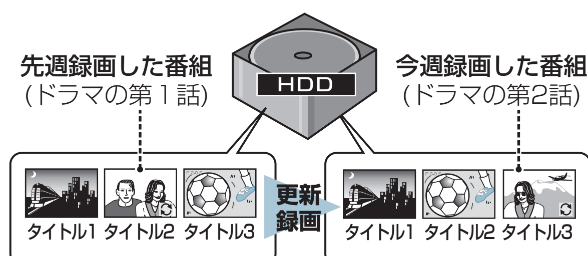
予約録画は解除されますが、録画は継続されます。録画を停止するときは 録画停止 を押します。

予約録画待機中

予約録画が解除されます。

更新録画(HDD)

ある一つの番組を毎日または毎週繰り返して録画するときに、前日または前週に録画した番組を消去して録画します。この機能は録画先[HDD]を選んでいるときのみ働きます。P.43





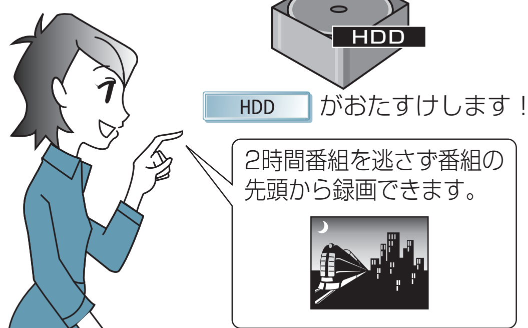


- HDD が停止しているときのみ働きます。HDD 再生中、高速ダビング中、またはディスクバックアップ中は「更新録画」が実行されません(予約していた番組は録画されますが、前回録画したタイトルは消去されません)。消去されなかったタイトルは次回「更新録画」するときにまとめて消去されます。
- 予約録画開始約2分前にタイトルが消去されます。消去されたタイトルは予約を解除しても元には戻りません。
- 「更新録画」で録画されたタイトルは、ディスクナビのナビ画面に[ ]が表示されます。タイトルを消去したくないときはタイトルを保護してください。
- HDD残量が少ないときは、同じ予約でも最後まで録画されないことがあります。

おたすけ録画

予約した番組が DVD に録画しきれないときに、録画先を自動で HDD に変更して録画する機能です。この機能は録画先が DVD のときのみ働きます。



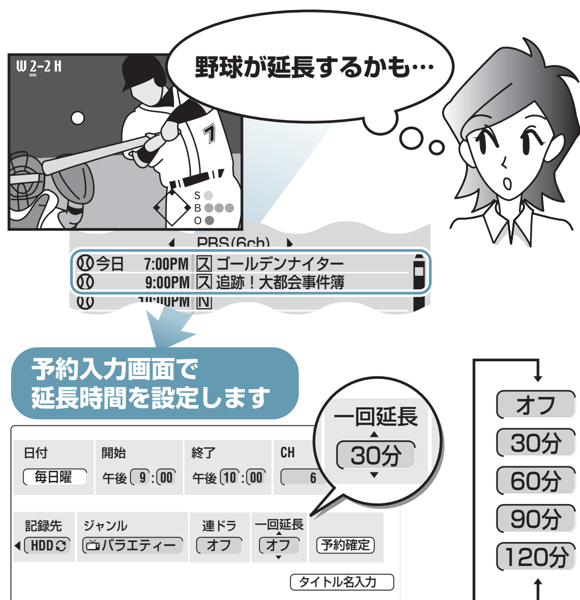




- ディスクがセットされていないとき、または録画できないディスクがセットされているときも録画先を HDD に変更します。
- 録画モードは変更されません。
- HDD から DVD に「おたすけ録画」はできません。
  HDD 残量より DVD 残量が多くても、予約時間に足りなければ HDD に録画します。
- [ジャスト録画] P.98 を[オン]に設定しているときは、[ジャスト録画]が優先されます。[ジャスト録画]でも足りないときに「おたすけ録画」が働きます。
- 「おたすけ録画」が実行されて残量不足になったときは、それ以降に予約してある番組が録画されないことがあります。

一回延長（野球延長対応）

番組表で、放送時間が延長される可能性がある番組を自動で検索してお知らせします。検索された番組には[⚾]が付きます（延長される可能性がある番組以降の番組に付きます※）。[⚾]が付いた番組を予約するとき、予約入力画面で延長する時間を設定できます。P.43



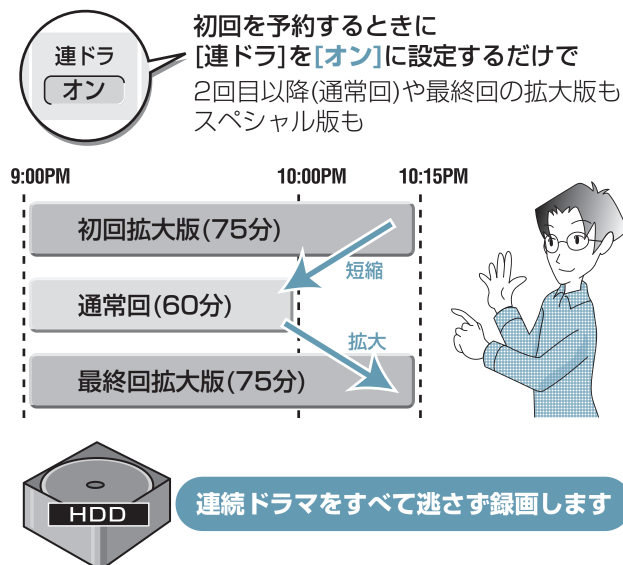
※
→ 延長される可能性がある番組の終了予定が5:00～12:00までのときはその番組の終了から12:00までに開始される番組に付きます。
→ 延長される可能性がある番組の終了予定が12:00～19:00までのときはその番組の終了から19:00までに開始される番組に付きます。
→ 延長される可能性がある番組の終了予定が19:00～翌5:00までのときはその番組の終了から翌5:00までに開始される番組に付きます。



- **[日付]が[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日のときは、[一回延長]を設定したあとの一回のみ終了時刻が延長されます（二回目以降は延長されません）。**
- [ジャンル]が[スポーツ]で番組情報に「延長」または「終了まで」などの文字が含まれている番組およびそれ以降の番組に[⚾]が付きます。
- **延長される可能性があっても[⚾]が付かない番組があります。**
- 予約確認画面の[終了(時刻)]には延長する時間を加算して表示します。

連ドラ延長

連続ドラマを逃さず録画する機能です。終了時刻を自動で修正して録画します。たとえば、初回を拡大版の放送時間（75分拡大版など）で予約しても、2回目以降は通常の放送時間（60分など）で録画します。また、最終回が通常の放送時間より長いとき（75分拡大版など）は自動で終了時刻を延長します（**番組表で録画開始時刻が変更されたときはその番組を正しく録画できませんのでご注意ください**）。P.42





- **[連ドラ]を[オン]に設定した番組の前の番組が延長されたときは、録画終了時刻は自動で修正されません。このときは、[一回延長]も同時に設定してください（延長される可能性がある番組には、番組表の番組一覧に[⚾]が付きます）。**
- [日付]が[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日のときのみ設定できます。
- 録画先が[HDD 🔄]のときも設定できます。
- 15分未満の予約には設定できません。
- [連ドラ]を[オン]に設定した番組の放送時間に他の番組（スポーツ中継やスペシャル番組）が放送されたときは、その番組が録画されます。
- **自動で終了時刻が延長されて、その後の予約と重複したときは、[連ドラ]が[オン]に設定されている番組の予約が優先されます。**
- 予約確認画面 P.43 の[終了(時刻)]に[連ドラ追従]と表示されます。
- 録画モードを[AUTO]に設定できません。
- 1つの予約に2番組以上含まれるときは、1つ目の番組が録画されます。

BS/CS 放送などの番組を自動で録画する



オートスタート録画



オートスタート録画とは？

本機の入力 1 / オートスタート録画端子に接続している BS/CS デジタルチューナーなどから出力される映像信号を検出して自動で録画を開始 / 終了する機能です。



- オートスタート録画はBS/CSデジタルチューナーなどからの映像信号を検出してから本機の電源がオンになるため、番組の冒頭が録画されないことがあります。
- 下記のときは、本体およびリモコンの操作が制限されます。
  → オートスタート録画中。
  → オートスタート録画が設定されているときの予約録画中。(オートスタート録画の設定のみを解除したいときは、本体の**＋ボタン**を3秒以上押します)。
- 本体表示窓に< READY >と表示されているときはオートスタート録画が設定できません。[DV 出力] P.93 を[オン]に設定するとオートスタート録画が設定できます。

1 録画先を選ぶ 

オートスタート録画が開始される直前に他の予約録画が実行されたときは、その予約録画で設定されている録画先に録画されます。

2 録画モードを選ぶ  

二カ国語放送の番組を録画するとき

1 [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.94

2 [二カ国語時記録音声]で記録する音声を選ぶ P.94



に録画するときは、この設定にかかわらず主音声と副音声の両方を記録できます。ただし、録画モードを[FINE]または[MN32]以外に設定してください。

3 BS/CS デジタルチューナーなどで番組を予約する

BS/CS デジタルチューナーなどの取扱説明書をご覧ください。

4 BS/CS デジタルチューナーなどの電源をオフにする

電源がオンになっていると、設定した時間にかかわらず録画が始まります。

5 本体の STOP REC ボタンを 3 秒以上押す

オートスタート録画待機状態になります。本体表示窓の<AUTO>が点灯して、電源がオフになります。



録画が始まる前にオートスタート録画を解除するには



を押す

録画中にオートスタート録画を解除するには



を 3 秒以上押す

録画は継続されます。録画を停止するには 録画停止 を押します。

外部入力端子に接続した機器の映像を録画する

ビデオから本機へダビングする



「録画禁止」信号を含む映像は録画できません。また、視聴のみでも正しい映像が得られないことがあります。

1 録画先を選ぶ



HDD　DVD

2 本機の入力を外部入力(L1/L2/L3/DV)に切り換える





接続した機器の映像がテレビに映っていることを確認してください。

3 録画モードを選ぶ



録画モード



二カ国語放送の番組を録画するとき

1 **[外部音声]を[二カ国語]に設定する** P.94

2 **[二カ国語時記録音声]で記録する音声を選ぶ** P.94

DVD-RW(VR) に録画するときは、この設定にかかわらず主音声と副音声の両方を記録できます。ただし、録画モードを[FINE]または[MN32]以外に設定してください。

4 ビデオ(外部入力端子に接続した機器)の再生を始める



ビデオなどの取扱説明書をご覧ください

5 本機の録画を始める





「ワンタッチ録画」P.28 で録画終了時刻を設定すると便利です。

録画を停止するには



を押す

本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーなどで再生できるようにする(ファイナライズ)



本機で録画した DVD-R DVD-RW(Video) を他のDVDレコーダー、DVDプレーヤー、カーDVD、またはDVDビデオ対応のパソコンなどで再生したいときはファイナライズします。他のDVDプレーヤーなどで再生するには、『他のDVDプレーヤーなどで再生するための条件』下記 で録画されたディスクをファイナライズしてください。
DVD-RW(VR) のファイナライズについては P.103 をご覧ください。

ファイナライズする
DVD-R
DVD-RW(Video)

他のDVDプレーヤーなどで再生するための条件

録画するディスクの種類

DVD-RW
- Ver.1.1
- Ver.1.1CPRM対応
- Ver.1.1/2xCPRM対応
- Ver.1.2/4xCPRM対応

DVD-R
- Ver.2.0
- Ver.2.0/4x
- Ver.2.0/8x

録画の記録方式 ビデオモード



- 本機で録画したディスクは本機でファイナライズしてください。
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)することはできません。
- DVDプレーヤーによってはファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) を再生できない機種があります。
- ファイナライズした DVD-R DVD-RW(Video) は録画/編集することができなくなります。ただし、本機で録画した DVD-RW(Video) では、ファイナライズを解除すると再度録画/編集することができます。

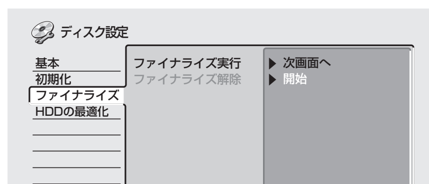
1 ファイナライズしたいディスクをセットする

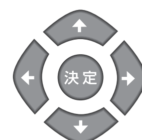
2 停止中にホームメニューを表示する



3 [ディスク設定]を選んで決定する　決定

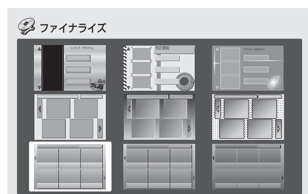
4 [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]を選んで決定する



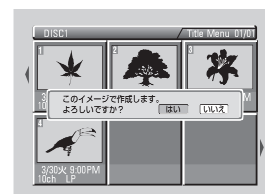


5 お好みの背景を選んで決定する

9種類から選びます。









決定 を押すとプレビュー画面が表示されます。

6 ディスクメニューの背景を確認して[はい]を選んで決定する

ファイナライズに必要な時間はディスクの種類および録画されている時間/タイトル数によって異なります(数分～20分程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。



決定 を押すとファイナライズを中止します。ただし、[中止]が表示されていないときは中止できません。

ファイナライズを解除するには(DVD-RW(Video) のみ)

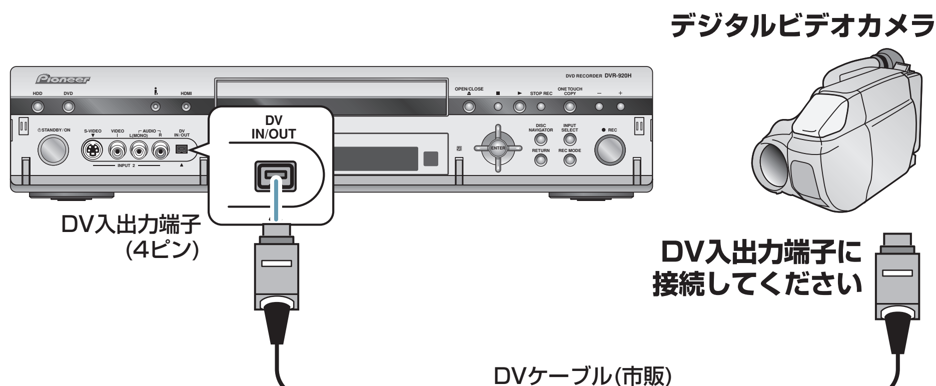
[ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]を選んで 決定 を押す

デジタルビデオカメラと接続して録画する



デジタルビデオカメラで撮影した映像をダビングして保存できます。本機はi.LINKを利用して、DV方式のデジタルビデオカメラと接続して、映像/音声を入出力できます。また、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作しながらカメラからの映像も入力できます(DV取り込み)。

本機とデジタルビデオカメラを接続する



デジタルビデオカメラから本機へダビングする(DV取り込み)



デジタルビデオカメラが下記の状態のときにDV取り込みできます

- テープがセットされているとき
- モードがビデオ(再生)に設定されているとき

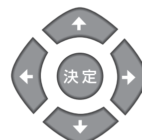
メモ

DV取り込み画面でデジタルビデオカメラの映像を本機で録画するときに、デジタルビデオカメラが停止した状態から録画を始めると、映像の冒頭が録画されない、または録画が始まらないことがあります。冒頭から録画するには、デジタルビデオカメラを再生一時停止状態にしてから録画を始めてください。

1 記録する音声を選ぶ

[DV入力音声]の設定で選びます。P.94

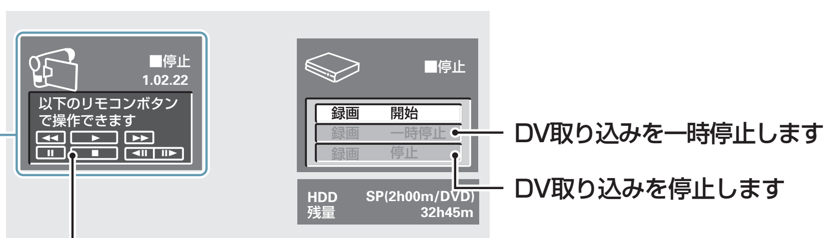
2 ホームメニューから[ダビング]→[DV取り込み]を選んで決定する



3 取り込み先(HDDまたはDVD)を選んで決定する



4 本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作して、録画を始める場面を選ぶ



DV取り込み画面では、本機のリモコンのボタンをデジタルビデオカメラの操作に使います。

5 [録画 開始]を選んで決定する

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画／再生
故障かな？と思ったら
その他

本機からデジタルビデオカメラにダビングする

1 [DV 出力]を[オン]に設定する P.93

2 デジタルビデオカメラにダビングしたい映像を再生する

接続したデジタルビデオカメラに映像と音声が出力されます(DV 入出力端子は外部出力端子として機能します)。

3 デジタルビデオカメラの録画を始める

- デジタルビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 録画が終わったら[DV出力]を[オフ]に設定してください(本機とパイオニア製プラズマテレビをi.LINK接続しているときは必ず[オフ]に設定してください)。

音声モードについて

▼ 本機では、デジタルビデオカメラの2つの音声モードを記録することができます。

- 16bit(48kHz)
  高音質ですが、１つのステレオ音声しか扱えません。
- 12bit(32kHz)
  2つのステレオ音声(ステレオ 1/ステレオ 2)を扱えます。一般に、ステレオ 1 には録画したときの音声、ステレオ 2 にはアフレコ音声が記録されます。本機では[DV 入力音声] P.94 の設定で取り込むときの音声を選んだり、2つのステレオ音声の比率を設定することができます。

▼ 本機から出力される音声モードは 16bit のみです。

▼ 本機では、44.1kHz の入力音声は扱えません。



本機の DV 入出力端子について

- 日付 / 時刻の情報またはカセットメモリの内容は本機に記録できません。
- HDD または DVD の再生中に出力します。ただし、録画中または「録画禁止」の映像は出力されません。
- パイオニア製プラズマテレビまたは D-VHS ビデオデッキなどの i.LINK 端子には接続しないでください。



- DV取り込み画面で[オートチャプター(HDD/VR)] P.98 を[オン]に設定して、DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像を録画したときは、テープの日付 / 時刻情報が変わった場所に自動でチャプターが入ります(HDD DVD-RW(VR) に記録したとき)。ただし、１回の録画時間が 2 秒以下の部分にはチャプターが入らないことがあります。
- 撮影モードの映像を録画するときは、本機からデジタルビデオカメラを操作することはできません。『外部入力端子に接続した機器の映像を録画する』 P.48 の手順で操作してください。
- DV 取り込み中にデジタルビデオカメラから映像の無記録 / 録画禁止部分が再生されると、本機の録画は一時停止します。無記録 / 録画禁止部分を過ぎると、録画を再開します。ただし、無記録部分の再生が 10 秒以上続いたときは録画を停止します。デジタルビデオカメラの種類によっては停止しないこともあります。
- [DV出力]が[オフ]に設定されているときは、DV入出力端子から映像と音声は出力されません。
- [DV 出力]が[オン]に設定されているときは、本機とパイオニア製プラズマテレビを i.LINK 接続していても使用できる i.LINK機器として本機がプラズマテレビに登録されません。
- デジタルビデオカメラの種類によっては、映像 / 音声信号の入出力や本機からの操作ができないことがあります。
- 本機とパイオニア製プラズマテレビを i.LINK 接続している(i インジケーターが点灯している)ときは、本機の DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像や音声が出ないことがあります。このようなときは、プラズマテレビのチャンネルを切り換える、またはプラズマテレビのi.LINK接続設定で本機を設定から一度削除して、デジタルビデオカメラの録画が終了したあとに再登録してください。

録画についての注意

本機で録画できるディスクの種類

録画できるディスク（「録画用」または「for Video」と記載されているディスクをお使いください）	記録方式	ディスクのバージョン	繰り返し録画／消去できる
DVD-RW / DVD RW	VRモード P.79	Ver 1.0、Ver 1.1 Ver 1.1 CPRM対応 Ver 1.1/2x CPRM対応 Ver 1.2/4x CPRM対応	○
	ビデオモード P.79 ビデオモードで録画するにはビデオモードで初期化する必要があります。P.103	Ver 1.1 Ver 1.1 CPRM対応 Ver 1.1/2x CPRM対応 Ver 1.2/4x CPRM対応	○
DVD-R / DVD R	ビデオモード P.79	Ver 2.0 Ver 2.0/4x Ver 2.0/8x	× 消去することはできますが残量は増えません。
HDD / HDD HARD DISK DRIVE	ー	ー	○

録画について

▼ 大切な録画をするときは事前に試し録りをして、正常に録画されるか確認してください。

▼ 万一、本機やディスクの不都合によって、また停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに附随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

「1回だけ録画可能」なデジタル放送番組の録画／再生について

▼ **著作権保護技術について**

- 「1回だけ録画可能」な番組は、CPRM(Content Protection for Recordable Media)という著作権保護技術に対応した録画機器およびディスクに録画することができます。

▼ **再生できないとき**

- 録画した「1回だけ録画可能」な番組をCPRM方式に対応していないDVDプレーヤーやDVDレコーダーで再生することはできません。

▼ **「1回だけ録画可能」と同じ意味で下記のように表現されている機器があります。**



「デジタル1 COPY」「一世代のみコピー可」など

著作権について

- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクは再生することができません。

お知らせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金のお問い合わせ先
〒107-0052東京都港区赤坂5丁目4番6号
赤坂三辻ビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL03-3560-3107(代)
FAX03-5570-2560

なお、あなたが録画･録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

本機では、DVD+RW、DVD+R、および DVD-RAM に録画することはできません。

	他の DVD プレーヤーなどで再生できる	「1 回だけ録画可能」な映像を録画できる	追いかけ再生ができる	16:9 の映像の横と縦の比率をそのままの比率で録画できる	二カ国語放送の音声を切り換えられるように録画できる	映像の編集ができる
	RW COMPATIBLE の表記のある DVD-RW対応プレーヤーで再生できます。 下記	CPRM 対応のディスクに録画できます。	Ver.1.1/2x または Ver.1.2/4x のディスクをお使いのときにできます。 P.58	○	録画モードを[FINE]または[MN32]以外に設定したときに録画できます。	○
	本機でファイナライズすることで再生できます。 P.49 (一部の DVD プレーヤーでは再生できないことがあります。再生できるパイオニア製品については下記をご覧ください。)	×	×	×	×	△ 部分消去、チャプター編集、およびプレイリストを使った編集はできません。
		×	×	×	×	
	−	○	○	○	×	○

V R モードで録画した DVD-RW ディスクが再生できる※パイオニア製品

DVD プレーヤー：DV-474-S, DV-270-S, DV-578A-S、DV-464-S、DV-545 *1、DV-555 *2、DV-600A、DV-S646A *1、DV-S737 *1、DV-S747A *1、DV-S757A *2、DV-S838A *1、DV-S858Ai *2、DV-S969AVi-N *2、PDV-20 *1、PDV-LC20TV *1

DVD システム：HTZ-323DV、HTZ-525DV、HTZ-929DVR、X-FS7DV、X-FS9DV、HTZ-300DV、HTZ-500DV、HTZ-900DV、HTZ-1000DV *2、HTZ-1500DV *2、X-PR7DV、X-PR9DV

DVD レコーダー：DVR-525H-S、DVR-625H-S、DVR-720H-S、DVR-320-S、DVR-520H-S、DVR-620H-S、DVR-55、DVR-77H、DVR-99H 、DVR-310-S、DVR-510H-S、DVR-515H-S、DVR-610H-S、DVR-710H-S、DVR-1000 *1、DVR-2000 *1、DVR-3000 *2、DVR-7000 *2　2004 年 9 月現在

RW COMPATIBLE この表示は、VR モード(ビデオレコーディングフォーマット) 記録された DVD-RWディスクが再生できる機能を示します。ただし、1 回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM 対応機器で再生が可能です。

*1 印のある機種は本機で録画した「1 回だけ録画可能」な番組は再生できません。

*2 印のある機種は本機で DVD-RW Ver.1.2/4x(2 ～ 4 倍速記録対応)ディスクに録画した「1 回だけ録画可能」な番組は再生できません。

ビデオモードで録画した DVD-R/RW ディスクが再生できる※パイオニア製品

DVD プレーヤー：DV-474-S, DV-270-S, DV-578A-S、DV-343*、DV-353-S、DV-353-N、DV-450、DV-464-S、DV-505*、DV-515*、DV-525*、DV-535*、DV-545、DV-555、DV-S6D、DV-636D、DV-S646A、DV-600A、DV-7*、DV-S737、DV-S747A、DV-S757A、DV-S838A、DV-S858Ai、DV-S9*、DV-S969AVi-N、DV-AX10、DV-S10A、PDV-10*、PDV-10-SW*、PDV-20*、PDV-LC10*、PDV-LC20TV*、DV-U7、DV-F21*、DVL-9*、DVL-H9*、DVL-909*、DVL-919*、DVL-K88*、DV-K102*、DV-K301C*、DV-K800*、DVK-1000*、DVK-900*

DVD システム：HTZ-323DV、HTZ-525DV、HTZ-929DVR、X-FS7DV、X-FS9DV、HTZ-33DV、HTZ-303DV、HTZ-300DV、HTZ-55DV*、HTZ-500DV、HTZ-7*、HTZ-77DV、HTZ-900DV、HTZ-1000DV、HTZ-1500DV、X-SV5DV-S、X-SV5DV-K、X-SV7DV、X-PR7DV、X-PR9DV

DVD レコーダー：DVR-525H-S、DVR-625H-S、DVR-720H-S、DVR-320-S、DVR-520H-S、DVR-620H-S、DVR-55、DVR-77H、DVR-99H 、DVR-310-S、DVR-510H-S、DVR-515H-S、DVR-610H-S、DVR-710H-S、DVR-1000*、DVR-2000*、DVR-3000、DVR-7000

カー用 DVD プレーヤー：AVX-P9DV、DVH-P077、AVX-P7DV、AVH-P9DVA、DVH-P007、DVH-P717、SDV-P7

カーナビゲーション：AVIC-AH900MD、AVIC-ZH900、AVIC-XH900、AVIC-H900、AVIC-DR120、AVIC-DRV120K、AVIC-DRV150、AVIC-DRV150K、AVIC-DR220、AVIC-DRV220K、AVIC-DRV250、AVIC-DRV250K、AVIC-H09、AVIC-XH09V、AVIC-H9、AVIC-XH9、AVIC-ZH9MD、AVIC-H99、AVIC-XH99
2004 年 9 月現在

*印のある機種には、2 時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生するためにはプレーヤーのソフトウェア書き換えが必要となるものがございます。該当機種をお持ちのお客様で、2 時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生される場合は専用フリーダイアル 0120-59-1069 までお問い合わせください。なお、2 時間以内の録画モードで録画されたディスクの再生にはソフトウェア書き換えの必要はございません。



- DVL-9、DV-7、DV-K800、DVK-1000、DV-F21 で再生することを前提に、本機で DVD-R/RW ディスクに録画する場合は、FINE、SP、LP モード（MN32 ～ 7）をご使用ください。
- 正常に再生できないDVD プレーヤーの改修などについてはご容赦ください。
- 再生互換の詳細は、下記弊社ホームページをご覧いただくか、弊社カスタマーサポートセンター P.146 にお問い合わせください。
  http://www.pioneer.co.jp/dvdld/oshirase.html

※ ディスクの記録状態、傷、汚れや DVD 再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

再生する

困ったとき P.128

再生できるディスクについては P.62 をご覧ください。





1 HDD または DVD を選ぶ

- HDD を選んだとき

本体の HDD がオレンジ色に点灯します。
3 に進んでください。

- DVD を選んだとき

本体の DVD が青色に点灯します。

2 ディスクテーブルを開閉してディスクをセットする

一時停止する

通常の再生に戻すには 再生 を押します(再度 一時停止 を押して戻すこともできます)。

停止する

つづき再生機能

- HDD では、タイトルごとに停止した場所を記憶します。
- DVD-R DVD-RW DVD-Video Video CD では、停止した場所を記憶します。再生 を押すと停止した場所から再生を始めます。
- つづき再生を解除するには、停止中に 停止 を押します。

3 再生する

- 録画中に押すと**「追いかけ再生」**を始めます。P.58
- ディスクナビから再生することもできます。P.56



メモ ディスクによってはCMバックまたはCMスキップができません。



ワンポイント CMスキップで[オート]を選んだとき

- ステレオ音声で放送された部分を自動でとばします。
- タイトルによってはCMスキップの[オート]が働かない、または本編がとばされることがあります。
- **CMスキップボタン**を2秒以上押して[オート]を選ぶこともできます。
- 編集(部分消去など)したタイトルでは、[オート]を選べないことがあります。

※ [オートチャプター(HDD/VR)] P.64 を[オン]に設定して HDD に録画した、複数のチャプターに区切られているタイトルを再生しているときのみ選ぶことができます。

CM バック



を押す

押すたびに映像や音声を下記のように戻すことができます。

5秒 → 15秒 → 30秒 → 1分 → 2分 → 3分 → 0秒 → 5秒

CM スキップ



を押す

押すたびに映像や音声を下記のようにとばすことができます。

30秒 → 1分 → 1分30秒 → 2分 → 3分 → 5分 → 10分 → オート※ → 0秒 → 30秒

ディスクによってできない機能があります。

早送り/早戻し（1.5倍早見）	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD CD(R/RW) MP3	早戻し ◀◀ 早送り ▶▶	◆ HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW では押すたびに速さを4段階(早送り1→2→3→4)に切り換えることができます。 **早送り ▶▶ を1回押すと映像と音声を通常の約1.5倍の速度で再生します。**ただし、音声が出力されなかったり、途切れることがあります(「1回だけ録画可能」な番組などでは音声が途切れることがあります)。 ◆ Video CD CD(R/RW) MP3 では押すたびに速さを2段階(早送り1→2)に切り換えることができます。 ◆通常の再生に戻すには 再生 ▶ を押します。
コマ送り/コマ戻し	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD	**一時停止中に** コマ送り/スロー ◀II II▶	◆押すたびにコマ送り/コマ戻しします。押し続けると連続でコマ送り/コマ戻しします。 ◆通常の再生に戻すには 再生 ▶ を押します。 ◆ジョグでも操作できます。 見開き
スロー再生		**再生中に** コマ送り/スロー ◀II II▶	◆押すたびに速さを4段階($\frac{1}{16}$→$\frac{1}{8}$→$\frac{1}{4}$→$\frac{1}{2}$)に切り換えることができます。 ◆通常の再生に戻すには 再生 ▶ を押します。
頭出し（スキップ）	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD CD(R/RW) WMA/MP3	前 I◀◀ 次 ▶▶I	◆ 次 ▶▶I を押すとタイトル/チャプター/フォルダー/トラックなどをスキップします。 ◆再生中に 前 I◀◀ を押すとチャプター/トラックの先頭に戻ります。2回連続で押すと1つ前に戻ります。 ◆再生中に本体の − / + を押して頭出し(スキップ)することもできます。
タイトル/チャプター/トラックを指定して再生する		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 決定	◆再生中にタイトル/チャプター/トラックの番号を入力して 決定 を押します(番号を入力してから2秒以上経過すると自動で再生を始めます)。 ◆ HDD DVD-RW(VR) ではタイトルを指定して再生します。 ◆ DVD-Video DVD-R DVD-RW(Video) ではチャプターを指定して再生します。 ◆ WMA/MP3 では再生中のフォルダー内のトラックのみを指定して再生します。
音声を切り換える	DVD-Video Video CD DVD-R CD(R/RW) DVD-RW WMA/MP3	音声 [A]	◆複数の音声が収録されているディスクでは、再生中に音声を切り換えることができます。押すたびに音声が切り換わります。
字幕を切り換える	DVD-Video	字幕 [B]	◆複数の字幕が収録されている DVD-Video では、再生中に字幕を切り換えることができます。押すたびに字幕が切り換わります。 ◆ 字幕 [B] を押したあとに クリア を押すと、字幕を消すことができます。
アングルを切り換える		アングル [C]	◆複数のアングルが収録されている DVD-Video では、再生中に切り換えることができます(複数のアングルが収録されている場面になると 🎥 が表示されます)。押すたびにアングルが切り換わります。

ディスクナビやディスクメニューから再生する

ディスクナビから再生する



オリジナルとプレイリストを切り換えるには(DVD-RW(VR) のみ)

ディスクナビを表示中に プレイリスト/メニュー を押します。
オリジナルとプレイリストについては P.74 をご覧ください。



ジャンルごとに表示するには
HDD

[ジャンル変更] P.70 や録画予約でジャンルを設定したとき P.42 は、ジャンルごとに[ナビ画面]を表示できます。また、ジャンル名の一部を変更することもできます。P.70

1 ディスクナビ/トップメニュー を押す

2 決定 を押して右のタイトル欄(ナビ画面)に移動する

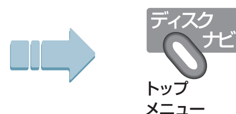
3 ↑でカーソルを[ジャンル切換]に移動する

4 ← → でジャンルを選んで 決定 を押す

1 HDD または DVD を選ぶ



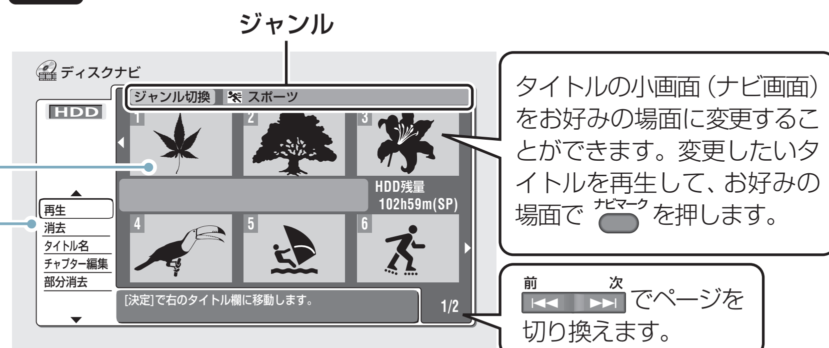
2 ディスクナビを表示する





HDD のディスクナビ

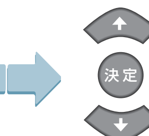
ジャンル



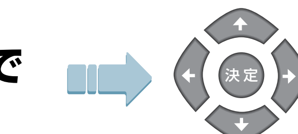
タイトルの小画面(ナビ画面)をお好みの場面に変更することができます。変更したいタイトルを再生して、お好みの場面で ナビマーク を押します。

前 |◀◀ 次 ▶▶| でページを切り換えます。

3 [再生]を選んで決定する



4 再生したいタイトルを選んで決定する



- 戻る を押すと左のメニュー欄にカーソルが移動します。
- 録画中に再生することもできます(**「同時録画再生」** P.58)。

HDD、DVD-R/RW 以外のディスクをディスクナビから再生するには

1 ディスクナビ を押す

DVD-Video をディスクナビから再生するときはホームメニューから[ディスクナビ]を選んでください。

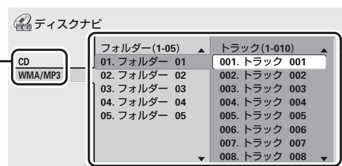
2 再生したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラックを選んで 決定 を押す





WMA/MP3 のディスクナビ

停止中にＣＤとWMA/MP3 混在ディスクを切り換えることができます。

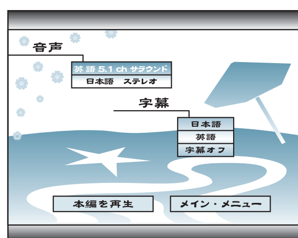


タイトルの小画面(ナビ画面)は表示されません。

DVDビデオをディスクメニューから操作する

再生を始めると自動でディスクメニューを表示するディスクがあります。

 DVD-Video のディスクメニュー





ビデオCDをディスクメニューから再生する（PBC再生）

ディスクによって操作方法が異なります。ディスクに添付されている操作ガイドもあわせてご覧ください。

1 PBC再生対応ディスクを再生する



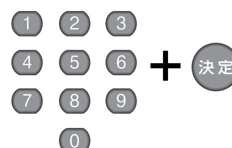


 Video CD のディスクメニュー

	ビデオCDカラオケ	
1	Stand up!	Rock
2	Hello!	Pops
3	Over the Mountain	R&B
4	Help Me!	Jazz
5	It's fine today	Pops

2 再生したいトラックを選んで決定する





PBC再生中にディスクメニューに戻るには

 **を押す**

ディスクメニューのページを切り換えるには

 **を押す**

PBC再生を解除するには

停止中に

 **で再生したいトラックを選ぶ**

（または『サーチモード』P.60 で選ぶ）

追いかけ再生 HDD DVD-RW(VR)

録画中の番組を録画しながら再生するのが「追いかけ再生」です。たとえば、「サッカーの試合を録画予約して出かけたが、試合の途中で帰宅することができたので、録画が終わる前に最初から見たい」といったときに便利です。



追いかけ再生を始める

録画中に



を押す

ただし、DVD-RW(VR) のときは、録画を始めてしばらくは追いかけ再生ができません。

追いかけ再生を停止する



を押す

再生は停止しますが、録画は継続されます。

録画を停止する



を押す

録画は停止しますが、再生は継続されます。予約録画中は、予約録画を解除してから操作してください。P.44

同時録画再生 HDD DVD-RW(VR)

録画中にすでに録画されている別のタイトルを再生することを「同時録画再生」と言います。HDDに録画中にDVDを再生したり、DVDに録画中にHDDを再生することもできます。



同時録画再生を始める

録画中に

ディスクナビから再生します P.56 。ただし、DVD-RW(VR) のときは、録画を始めてしばらくはディスクナビを表示できません。

再生だけを停止する



を押す

再生は停止しますが、録画は継続されます。

録画を停止する



を押す

録画は停止しますが、再生は継続されます。予約録画中は、予約録画を解除してから操作してください。P.44



「追いかけ再生」「同時録画再生」についての注意

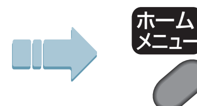
- HDD や Ver.1.1/2x(1～2倍速記録対応)または Ver.1.2/4x(2～4倍速記録対応)の DVD-RW にVRモードで録画しているときのみ働く機能です。ただし、ディスクによっては Ver.1.1/2x または Ver.1.2/4x の DVD-RW をお使いのときでも働かないことがあります。
- 未使用の Ver.1.1/2x(1～2倍速記録対応)の DVD-RW を他の DVD レコーダーで初期化すると働かないことがあります。
- オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているときの予約録画中は働きません。P.47
- DVD-RW(VR) では早送り 1 中に音声が出力されなくなります。
- 高速ダビング中またはディスクバックアップ中はできません。

JPEG ファイルを再生する

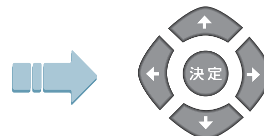
フジカラーCD、コダックピクチャーCD、CD-R/RW、またはCD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。

フォト ビューワー

1 ホームメニューを表示する



2 [フォトビューワー]を選んで決定する



3 再生したいフォルダーを選んで決定する

カーソルをフォルダー名の欄に戻すには 戻る を押します。



前 次 で画像を９枚ずつ切り換えます。

4 画像を選んで決定する

スライドショーが始まります。

スライドショーを一時停止するには

一時停止 を押す

スライドショー中に前または次の画像を見るには

前 次 を押す

画像を拡大して見るには

＋ チャンネル を押す

2倍 → 4倍 → オフ(通常)

- 拡大するとスライドショーが一時停止します。
- で拡大する場所を移動することができます。

画像を回転するには

アングル [C] を押す

押すたびに画像が回転します(時計回りに90度)。

スライドショー中にフォトビューワーに戻るには

停止 または 戻る を押す

スライドショーまたはフォトビューワーを終了するには

ホームメニュー を押す



ディスク内にフォルダーが100以上またはファイルが1000以上あるとき

フォルダー選択欄に[次を読む]が表示されます。[次を読む]を選んで**決定ボタン**を押すと次のフォルダー/ファイルを読み込みます。



- 半角英数字またはシフトJIS漢字コード以外で入力されているフォルダー/ファイルの名前はフォルダー/ファイル番号([F_03]/[f_003])で表示されることがあります。
- スライドショーの表示間隔は変更できません。
- ファイルサイズが大きいときは画像の表示に時間がかかることがあります。

サーチモード/A-Bリピート再生/リピート再生/プログラム再生 (プレイモード)

準備 プレイモード[CD] を押して、プレイモード画面を表示する

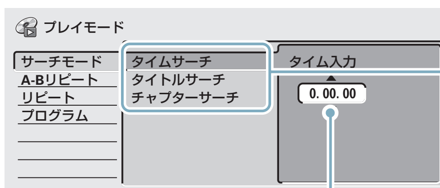
困ったとき ▷P.129

サーチモード

HDD / DVD-Video / DVD-R / DVD-RW / Video CD / CD(R/RW) / WMA/MP3

見たい場面や聞きたい曲を指定して再生します。

例 たとえば DVD-Video のサーチモード画面

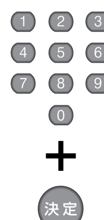


1 サーチモードの種類を選んで 決定 を押す

サーチモードの種類はディスクによって異なります。

2 再生したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラック/時間を入力して決定する

で切り換えることもできます。

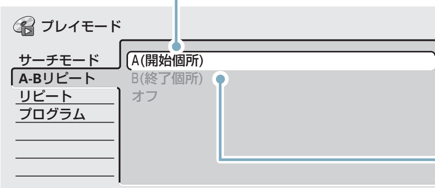


A-Bリピート

HDD / DVD-Video / DVD-R / DVD-RW / Video CD / CD(R/RW)

指定した範囲を繰り返し再生します。

再生中に



1 A-Bリピート再生を開始したい個所で 決定 を押す

2 A-Bリピート再生を終了したい個所で 決定 を押す

通常の再生に戻すには

A-Bリピート再生中に クリア を押す

プレイモード画面で[オフ]を選んで戻すこともできます。

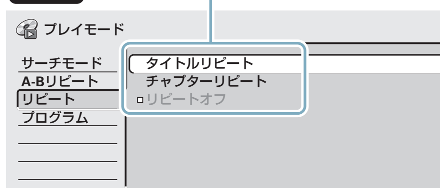
リピート

HDD / DVD-Video / DVD-R / DVD-RW / Video CD / CD(R/RW) / WMA/MP3

繰り返し再生します。

再生中に

例 たとえば DVD-Video のリピート画面



リピートの種類を選んで 決定 を押す

リピートの種類は再生しているディスクによって異なります。

通常の再生に戻すには

リピート再生中に クリア を押す

プレイモード画面で[リピートオフ]を選んで戻すこともできます。

プログラム

DVD-Video
Video CD
CD(R/RW)
WMA/MP3

- タイトル/チャプター/フォルダー/トラックの順番を変えて再生します。
- 24 ステップまでプログラムすることができます。

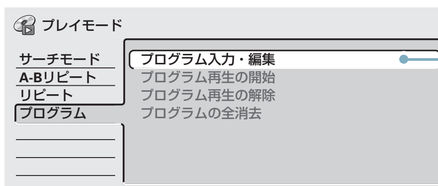


プログラムした内容を繰り返し再生する

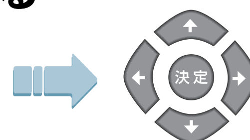
プログラム再生中にリピート画面から[プログラムリピート]を選んで**決定ボタン**を押すとプログラムリピート再生が始まります。



DVD-Video のプログラム画面

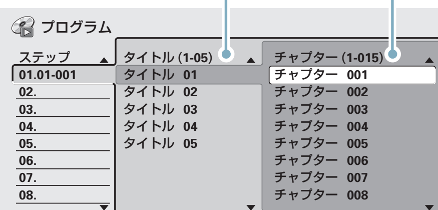


1 [プログラム入力・編集]を選んで決定する



- **プログラム再生の開始**
  すでにプログラムされている内容を先頭から再生します。
- **プログラム再生の解除**
  通常の再生に戻ります。プログラムされている内容はそのまま残ります(プログラム再生中に クリア を押して解除することもできます)。
- **プログラムの全消去**
  プログラムされている内容をすべて消去します(停止中に クリア を押して消去することもできます)。

2 プログラムしたいタイトル/チャプター/フォルダー/トラックを選んで 決定 を押す



3 プログラム再生を始める



入力中にプログラムを削除するには

1 削除したいプログラムを選ぶ

2 クリア を押す

ステップの間にプログラムを追加するには

1 追加する位置(プログラムステップ)を選ぶ

2 追加したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラックを選んで 決定 を押す

再生についての注意

本機で再生できるディスクの種類

- 本機はNTSC(日本のテレビ方式)に適合しています。ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 下記のマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。

ディスクレーベルなどに付いているマーク		ファイル／フォーマット
DVD-R	DVD R	DVD-R
DVD-RW	DVD RW / DVD RW	DVD-RW(Video) DVD-RW(VR)
DVDビデオ	DVD VIDEO / DVD VIDEO	DVD-Video
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	Video CD
CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD(R/RW)
CD-R	COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable	Video CD CD(R/RW) WMA/MP3 JPEG
CD-RW	COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	Video CD CD(R/RW) WMA/MP3 JPEG
フジカラーCD	FUJICOLOR CD COMPATIBLE / FUJICOLOR CD COMPATIBLE	
コダックピクチャーCD		

：このマークは富士写真フイルム(株)の商標です。

コピーコントロールCDについて

当製品は、音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

本機で再生できないディスクの種類

- リージョンNo. P.137 が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ
- DVDオーディオ
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- SACD
- フォトCD
- CD-G
- CD-ROM
- CD EXTRAのデータ
- 本機以外で録画されたファイナライズされていないDVD-R/RW(ビデオモード)

DVD-R/DVD-RWについて

- 本機で録画したDVD-RW(VRモード)は、RW COMPATIBLEの表記※1のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生が可能です。DVD-RW対応プレーヤーには、ファイナライズ P.49 しないと再生しないものもありますので、そのような場合はファイナライズを行ってください。DVD-RW(VRモード)では、本機でファイナライズしたあとも、通常通り、録画・編集操作を行うことができます。
- 本機で録画したDVD-RW(ビデオモード)は、ファイナライズ P.49 することで、DVDプレーヤーやカーDVD、またはDVDビデオ対応のパソコンなどでの再生※2が可能になります。ただし一部のプレーヤーで再生しようとしたときに、以下のような動作を起こすことがあります。
  - ディスクを受け付けない。
  - 再生画面にマクロブロック(モザイク状の画像)が多く発生する。
  - 音声・映像が途切れる。
  - 再生が途中で停止する。

  また、DVD-R/RW(ビデオモード)は、一度ファイナライズを行うと、新たな録画・編集の操作を行うことはできません(DVD-RWでは、ファイナライズ解除 P.49 すると、再度録画・編集できます)。

※1 RW COMPATIBLE
この表示はVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWが再生できる機能を示します。ただし、1回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。

※2 DVD-R/RWへのビデオモード(ビデオフォーマット)による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによってはDVD-R/RWを再生しないモデルがあります。

CD-R/CD-RWの再生について

- 本機では、音楽用のCDフォーマット、ビデオCDフォーマット、MP3/WMAの音楽データ、またはJPEGの静止画像が記録されたCD-R/CD-RWを再生することができます。ただし、記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、本機のピックアップのレンズ汚れ/結露などにより、再生できないことがあります。
- 音楽用のCDフォーマットはマルチセッションに対応していません。マルチセッションディスクのときは最初のセッションのみ再生します。
- ISO9660レベル1/レベル2のCD-ROMファイルシステムおよび拡張フォーマット(Joliet、Romeo)に準拠して記録したディスクをお使いください。パケットライト方式(UDF Ver1.5ファイルシステム)で記録したディスクは再生できません。

JPEGの再生について

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式(画像フォーマット)の一つです。
- 本機では、フジカラーCD、コダックピクチャーCD、またはCD-R/CD-RW/CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます(記録方法などによって再生できないこともあります)。
- 画像サンプリング比 4:4:4、4:2:2、4:2:0に対応しています。
- 縦の解像度が120～3840ピクセル、横の解像度が160～5120ピクセルのベースラインJPEGファイル、またはExif 2.2※3 P.138 に準拠したJPEGファイルの静止画再生に対応しています。
- 「.jpg」、「.JPG」、「.jif」、「.JIF」、「.JPEG」、または「.jpeg」という拡張子が付いたJPEGファイルの静止画像を表示することができます。
- 一度に読み込むデータは、フォルダー名/ファイル名のアルファベット順に99フォルダー/999ファイルまで認識/再生することができます(再読込機能によって、ディスク内のすべてのフォルダーおよびファイルを再生することができます)。ただし、フォルダーの構成によっては、すべてのフォルダー/ファイルが認識/再生できないことがあります。
- ファイルサイズが大きいファイルは画像の再生に時間がかかることがあります。

※3 デジタルスチルカメラ用画像ファイルフォーマット規格(Exif) Ver2.2、JEIDA-49-1998(社)電子情報技術産業協会JEITA

MP3の再生について

- MPEG1 オーディオレイヤー3 のサンプリング周波数44.1kHzまたは48kHzで記録されたファイルに対応しています。それ以外で記録されたファイルは[このフォーマットは再生できません]と表示され、再生することができません。
- 可変ビットレート(VBR:VariableBit Rate)には対応していません(再生できるときは、本体表示窓の時間表示が速くなったり遅くなったりします)。
- 「.mp3」または「.MP3」という拡張子がついたMP3ファイルのみ再生することができます。
- フォルダー名/トラック名のアルファベット順に99フォルダー/999トラックまで認識/再生することができます。ただし、フォルダーの構成によってはすべてのフォルダー/トラックが認識/再生できないことがあります。
- 音質的には記録ビットレート128kbpsを推奨します。
- ISO9660フォーマットに準拠していないディスクに記録されているファイルは再生できません。

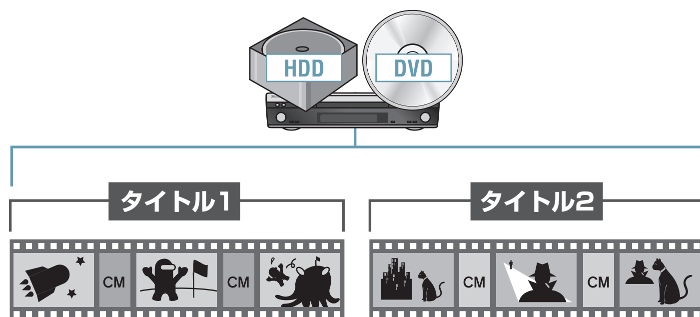
WMAの再生について

- 本機は、WMA(Windows Media Audio)8形式に対応しています。
- WMA9でエンコードされたファイルも再生することができますが、WMA8からの機能拡張部分(Pro・Lossless・Voice・可変ビットレート(VBR))には対応していません。
- WMAデータはWindows Media Player Ver.9、またはWindows Media Player for Windows XPを使用してエンコードすることができます。
- DRMコピープロテクト※4のかかったファイルには対応していません。
- サンプリング周波数44.1kHzまたは48kHzで記録されたファイルに対応しています。それ以外で記録されたファイルは[このフォーマットは再生できません]と表示され、再生することができません。
- 「.wma」または「.WMA」という拡張子がついたWMAファイルのみ再生することができます。
- フォルダー名/トラック名のアルファベット順に99フォルダー/999トラックまで認識/再生することができます。ただし、フォルダーの構成によっては、すべてのフォルダー/トラックが認識/再生できないことがあります。
- WMAファイルは、米国Microsoft Corporationの認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使うと正常に動作しないことがあります。
- ISO9660フォーマットに準拠していないディスクに記録されているファイルは再生できません。

※4 DRMコピープロテクト
DRM(Digital Rights Management)コピープロテクトは著作権保護のための技術で、無許可の複製を防止するため録音時に使用したPCなどの機器以外での再生を制限する等の機能です。詳しくは、録音に使用した機器・アプリケーションの取扱説明書やヘルプなどをご覧ください。

消去と編集

タイトルとチャプターについて



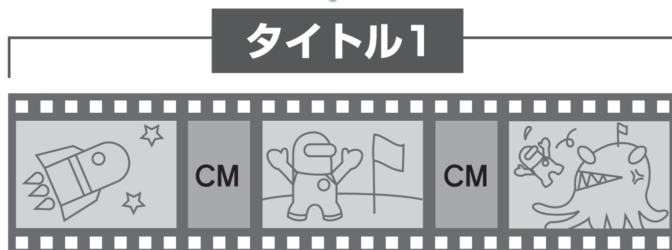
録画した回数だけ**「タイトル」**が作成されます。

番組を録画すると、1回の録画が1つの「タイトル」になります。

市販のDVDソフト



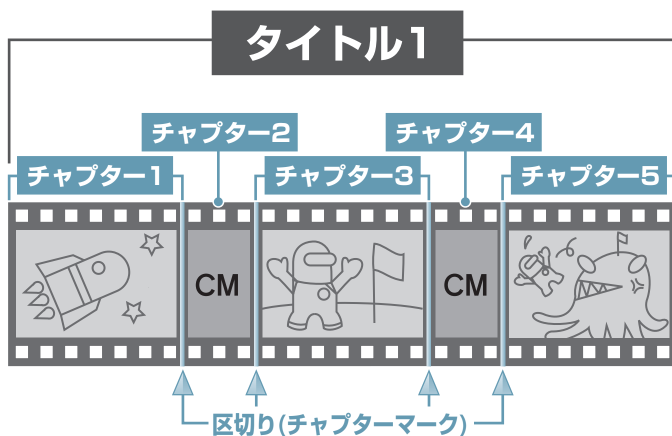
一般の映画ソフトなどでは、1つの映画が1つの「タイトル」となります。



さらに、タイトルは**「チャプター」**という単位に区切ることができます。

タイトルをチャプターという単位に区切ると頭出し(スキップ)やCMをカットするときに便利です。

- HDD には最大999タイトル録画できます。
- DVD には最大99タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。



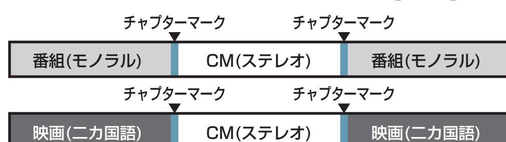
- HDD DVD-RW(VR) では、任意でタイトルに複数の区切り(チャプターマーク)を入れることができます。再生中または録画中にお好みの位置で  を押します。

メモ
- 録画中に一時停止すると区切りが入ります。
- オートスタート録画中に区切りを入れることはできません。
- HDD では1タイトルに最大99の区切りを入れることができます。
- DVD-RW(VR) では1枚のディスクに最大999の区切りを入れることができます。

- DVD-R DVD-RW(Video) では、10分間隔でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入ります(「オートチャプター(ビデオ)」)。任意の位置に区切りを入れることはできません。ただし、間隔を変更することはできます。P.98

自動でタイトルに区切りを入れる(オートチャプター(HDD/VR)) HDD DVD-RW(VR)

番組の音声(モノラル/二カ国語/ステレオ)の切り換わりに合わせて自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入るため、CMカットが簡単にできます([チャプター編集]でCM部分のチャプターを消去します P.72)。
自動で区切りを入れたくないときは[オフ]に設定します。P.98





区切りの入る位置は多少ずれることがあります。

「タイトル」と**「チャプター」**は**ディスクナビ**からお好みで編集することができます。

下表「こんなことができます」をご覧ください。

こんなことができます

本機では、録画した番組のCMをカットするなどいろいろな編集を楽しむことができます。

		HDDでは HDD	DVD-RW VRモードでは DVD-RW(VR) オリジナル	DVD-RW VRモードでは（オリジナルとプレイリストについては P.74） DVD-RW(VR) プレイリスト	DVD-R/RW ビデオモードでは DVD-R DVD-RW(Video)
タイトルの編集	消去 P.66	○	○	○	○
	タイトル名 P.68	○	○	○	○
	部分消去 P.67	○	○	○	×
	保護 P.67	○	○	×	○
	全消去 P.66	○	○	○	○
	ジャンル名 P.70	○	×	×	×
	ジャンル変更 P.70	○	×	×	×
	作成 P.75	×	×	○	×
	移動 P.76	×	×	○	×
	分割 P.71	○	×	○	×
	結合 P.77	×	×	○	×
	取り消し P.77	×	○	○	○
チャプターの編集	消去 P.72	○	○	○	×
	移動 P.76	×	×	○	×
	分割 P.72	○	○	○	×
	結合 P.73	○	○	○	×
	プレビュー P.73	○	○	○	×
	取り消し P.77	×	○	○	×

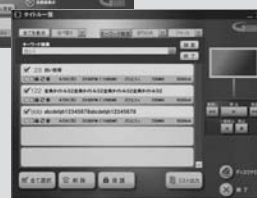
PCエディットゲート

PCエディットゲートとは、本機のDV入出力端子とパソコンをIEEE1394ケーブルで接続してディスクナビやタイトル情報をやり取りする機能です。
パソコンのキーボードやマウスを使ってタイトルの編集操作やタイトル名の入力などができます。また、録画したタイトルを一覧で表示(タイトル一覧)して、タイトルの編集、並び替え、検索、および一括消去などもできます。
PCエディットゲートをお使いいただくには、弊社ホームページ(下記URL経由)からPCエディットゲート専用アプリケーションをお使いのパソコンにあらかじめダウンロードしてインストールする必要があります。下記URLにてお客様登録したあと、ダウンロードのサイトへ進み、PCエディットゲートの専用アプリケーションと取扱説明書をダウンロードしてください。
http://www3.pioneer.co.jp/

ディスクナビ



タイトル一覧



使用パソコンの動作環境について

PCエディットゲートは、下記の動作環境下でご使用ください。下記動作環境以外でご使用いただいた場合、PCエディットゲートが正常に動作しないことがあります。

OS	PC/AT互換機対応 Windows® 2000/XP 日本語版
CPU	Pentium® III 1GHz以上(相当品)
メモリ	128MB以上
グラフィックボード	DirectShow対応　画面解像度800×600以上
IEEE1394端子	IEEE1394a-2000規格準拠、OHCI対応、"Designed for Windows"ロゴ表示があるもの
DirectX	DirectX8.1b以降が正常に動作すること

- 別途PCエディットゲートアプリケーションソフトおよびIEEE1394ケーブルが必要です。
- インターネットに接続してアプリケーションをダウンロードできる環境が必要です。
- 上記動作環境を満たしている場合でも、自作パソコンなど一部ご使用になれないパソコンがあります。

※ お客様が使用されているパソコンの動作環境、及び使用環境によって発生した異常な動作については、弊社でのサポートはいたしかねます。

録画した映像(タイトル)を消去する

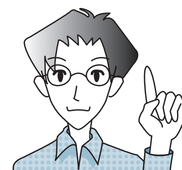
困ったとき ▶P.130

残量について

- HDD DVD-RW(VR) では、オリジナルのタイトルを消去すると残量が増えます。不要なタイトルを消去することで繰り返し録画できます。
- HDD DVD-RW(VR) では、オリジナルの約１分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすには、できる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします(短い範囲の映像をたくさん消去したときは、消去した映像の合計時間と残量が一致しないことがあります)。
- DVD-RW(VR) では、プレイリストのタイトルを消去しても残量は変わりません。
- DVD-R DVD-RW(Video) では、タイトルを消去しても消去されたタイトルが表示されなくなるだけで残量は増えません。ただし、DVD-RW(Video) の最後に録画したタイトルを消去したときは残量が増えます。

編集を取り消す P.77 ▶

直前に行った編集を取り消して１つ前の状態に戻すことができます。最大３つ前の編集まで取り消すことができます。**ただし、HDD では取り消すことができません。**



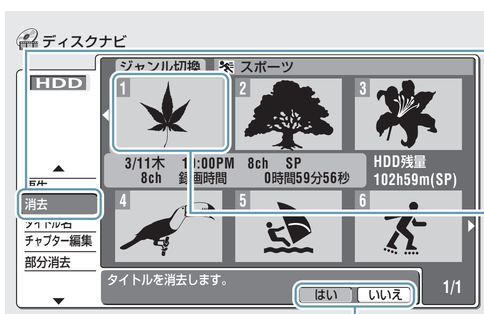
準備 

を押して、ディスクナビを表示する

消去

HDD
DVD-R
DVD-RW

タイトルを消去します。



1. [消去]を選んで決定する
2. 消去したいタイトルを選んで決定する
3. [はい]を選んで決定する

クリアボタンを使ってタイトルを消去するには

左のメニュー欄で[消去]を選ぶ必要はありません。

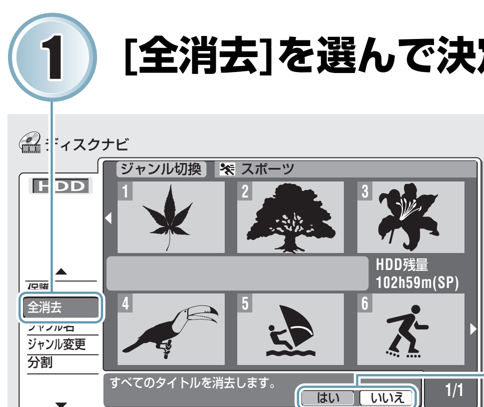
1. 消去したいタイトルを選ぶ
2. クリア を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

全消去

HDD
DVD-R
DVD-RW

録画されているすべてのタイトルを消去します。

1. [全消去]を選んで決定する



- [全消去]はメニュー欄の２ページ目にあります。
- HDD のディスクナビで[ジャンル]を選んでいるときは、選んでいる[ジャンル]のタイトルのみ全消去します。

2. [はい]を選んで決定する



保護されているタイトルは消去されません。

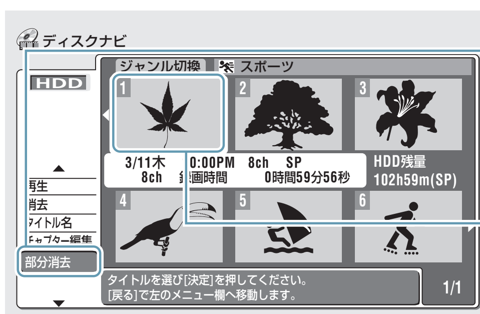
部分消去

HDD
DVD-RW(VR)



5 秒未満の映像を消去できないことがあります。

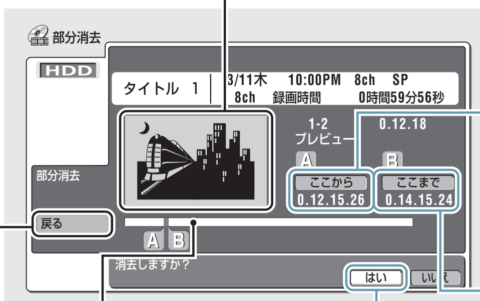




1 **[部分消去]を選んで決定する**

2 **部分消去したいタイトルを選んで決定する**

- タイトルが再生されます（通常の再生とほぼ同じ操作ができます）。
- プレイモード［CD］を押して、チャプターサーチ / タイムサーチもできます。



3 **[ここから]を選んで決定する**

部分消去する場面の開始点を指定します。

4 **[ここまで]を選んで決定する**

- 部分消去する場面の終了点を指定します。
- 編集結果をプレビューします。

5 **[はい]を選んで決定する**

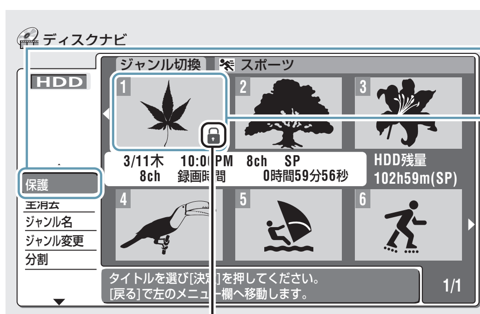
現在再生している位置や区切り(チャプターマーク)が入っている位置を表示します。

◀で選んで 決定 を押すとディスクナビに戻ります。

保護

HDD
DVD-R
DVD-RW

タイトルを保護します。保護されたタイトルを消去 / 編集することはできません。保護を解除すると再度消去 / 編集することができます。



保護されたタイトルに表示されます。

1 **[保護]を選んで決定する**

[保護]はメニュー欄の 2 ページ目にあります。

2 **保護したいタイトルを選んで決定する**

保護を解除するには

1 **[保護]を選んで 決定 を押す**

2 **保護されているタイトルを選んで 決定 を押す**

録画したタイトルに名前を付ける



タイトル名を入力する（タイトル名）

HDD
DVD-R
DVD-RW



入力できるタイトルの文字数は？

- HDD DVD-RW(VR) では、半角64文字（全角32文字）です。
- DVD-R DVD-RW(Video) では、半角32文字（全角16文字）です。



濁点「ば」を入力するには

1. 6 を1回押す(=「は」)
2. Gコード を1回押す(=「ば」)

半濁点「ぱ」を入力するには

1. 6 を1回押す(=「は」)
2. Gコード を2回押す(=「ぱ」)



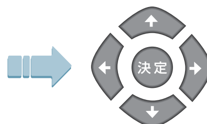
うまく漢字に変換できないときは

◀ ▶ で文節の区切りを変更することで目的の漢字に変換することができます。

1 ディスクナビから[タイトル名]を選んで決定する

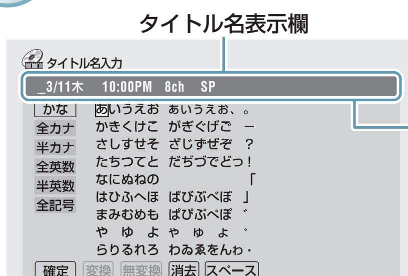


2 名前を付けたいタイトルを選んで決定する



3 タイトル名を入力する

タイトル名表示欄



濁点または半濁点を入力する

左記

文字を消去する

スペースを入力する



「夏」と入力するとき

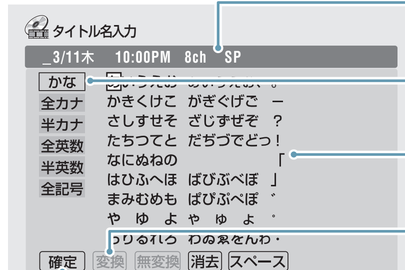
1. ◀◀ ▶▶ で文字を入力したい位置にカーソルを合わせる
   録画したタイトルには自動で名前が付きます。
2. 前 文字種 次 で文字の種類を選ぶ
   例では［かな］を選びます。
3. 数字ボタン（1 〜 0）で文字を入力する
   例では 5 を1回、4 を3回押します。
   なつ
4. 再生 変換 で漢字に変換して 停止 確定 で確定する
   夏
   文字を変換しないときは 停止 確定 を押します。

4 タイトル名を確定する





ボタンでタイトル名を入力するとき



1. 文字を入力したい位置にカーソルを合わせる
2. 文字の種類を選ぶ
3. 文字を選んで 決定 を押す
4. 文字を漢字に変換する
5. タイトル名を確定する

入力文字一覧

青字を入力したあとに 記号 Gコード を押すと濁点／半濁点を付けることができます。

	かな	全カナ／半カナ	全英数／半英数
あ 1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォヴ	1
かABC 2	かきくけこ	カキクケコヵヶ	ABCabc2
さDEF 3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3
たGHI 4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4
なJKL 5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5
はMNO 6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6
まPQRS 7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7
やTUV 8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8
らWXYZ 9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9
わん 0	わをんゎゐゑ	ワヲンヮヰヱ	0
記号 Gコード	、。ー？！「」゛゜・	、。ー？！「」゛゜・ ヴ、ヵ、ヶ、ヮ、ヰ、ヱは半カナで入力できません。	,.？！～()＿／：；’″｀＾@＃＆＊％￥＄｜＋−＝{}[]＜＞、。ー「」゛゜・ （網掛け）は半英数で入力できない文字を示しています。(～を半英数で入力すると￣になります。)



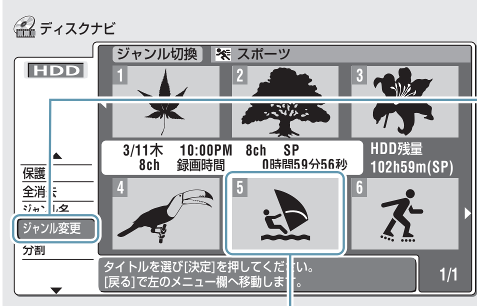
番組表を使って予約したときに、二カ国語放送やステレオ放送などを表す記号(二 や 双 など)がタイトル名に付くことがあります。番組を予約したあと、または録画したあとにこれらの記号を付けることはできません(ただし、キーワードを入力するときはこれらの記号を入力することができます P.36)。

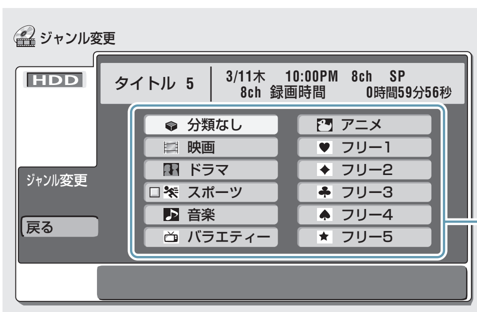
各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画／再生
故障かな？と思ったら
その他

録画したタイトルをジャンル分けする

録画したタイトルのジャンルを変更する(ジャンル変更)

HDD





1 **HDD を選ぶ**



2 **[ジャンル変更]を選んで決定する**

[ジャンル変更]はメニュー欄の２ページ目にあります。

3 **ジャンルを変更したいタイトルを選んで決定する**

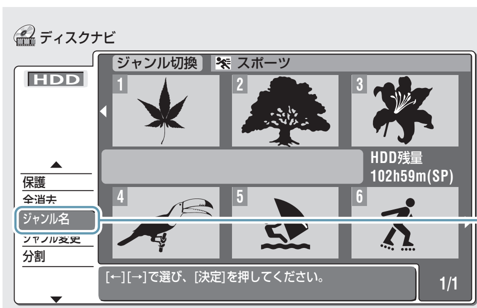
4 **ジャンルを選んで決定する**



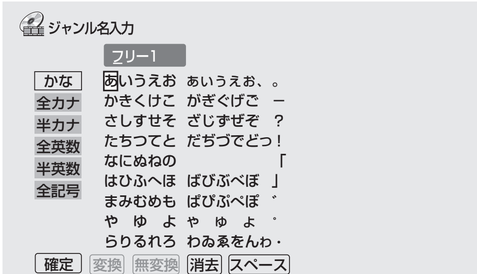
録画予約画面でもジャンルを設定できます。P.42

ジャンル名を変更する(ジャンル名)

HDD







1 **HDD を選ぶ**



2 **[ジャンル名]を選んで決定する**

[ジャンル名]はメニュー欄の２ページ目にあります。

3 **名前を変更したいジャンルを選んで決定する**

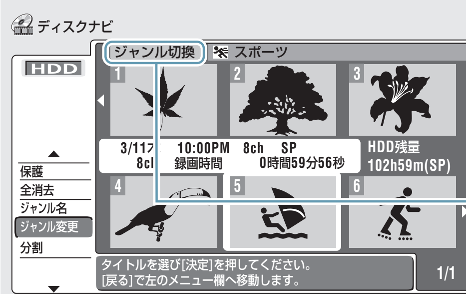
4 **ジャンル名を入力する**

文字入力のしかたについては P.68 をご覧ください。

入力できる文字数は半角12文字(全角６文字)です。

ディスクナビのタイトルをジャンルごとに表示する（ジャンル切換）

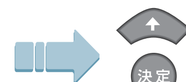
HDD

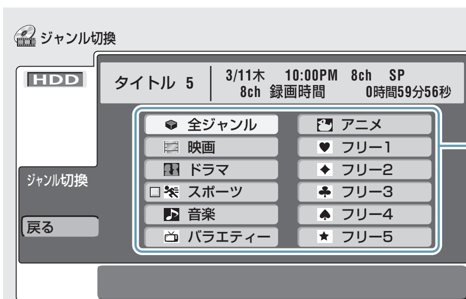


1 HDD を選ぶ



2 [ジャンル切換]を選んで決定する





3 ジャンルを選んで決定する

ジャンルにタイトルがないときは灰色で表示されて選ぶことができません。

タイトルを分割する

異なる番組を続けて録画すると 1 つのタイトルとして録画されます。このようなタイトルを番組ごとに分割することができます。

分割

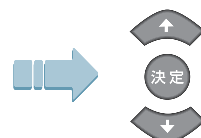
HDD

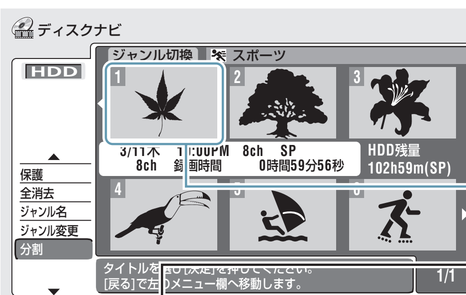
DVD-RW(VR)

プレイリストのみ

1 [分割]を選んで決定する

[分割]はメニュー欄の２ページ目にあります。





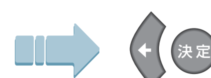
2 分割したいタイトルを選んで決定する

- タイトルが再生されます（通常の再生とほぼ同じ操作ができます）。
- プレイモード［D］を押して、チャプターサーチ／タイムサーチもできます。



3 分割したい位置で決定する

4 [はい]を選んで決定する



←で選んで 決定 を押すとディスクナビに戻ります。



HDD では、分割したタイトルを結合できません。

チャプターを編集する(チャプター編集)

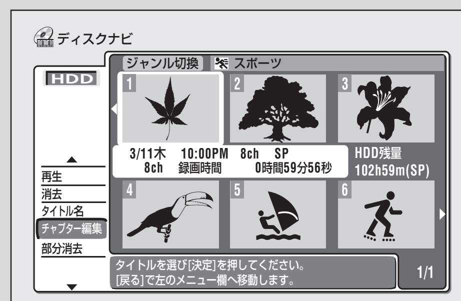

困ったとき P.130

HDD DVD-RW(VR) のチャプターのみ編集することができます。

準備

1 ディスクナビのメニュー欄から[チャプター編集]を選んで 決定 を押す

2 編集したいチャプターが入っているタイトルを選んで 決定 を押す



消去

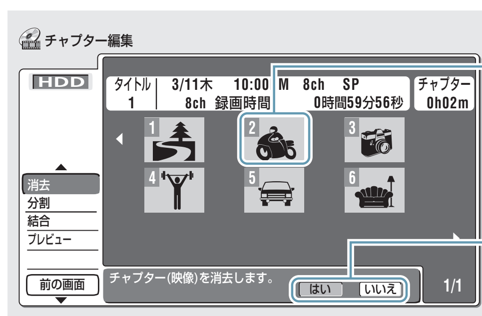
HDD DVD-RW(VR)

チャプターを消去します。



5秒未満の映像を消去できないことがあります。

1 [消去]を選んで決定する



2 消去したいチャプターを選んで決定する

3 [はい]を選んで決定する

クリアボタンを使ってチャプターを消去するには

左のメニュー欄で[消去]を選ぶ必要はありません。

1 消去したいチャプターを選ぶ 2 クリア を押す

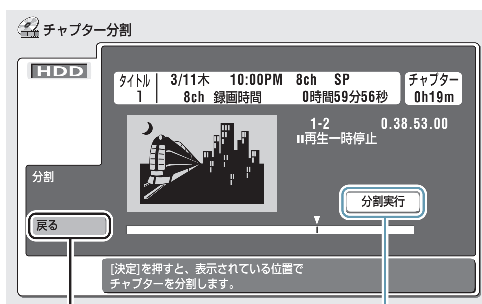
3 [はい]を選んで 決定 を押す

分割

HDD DVD-RW(VR)

チャプターを分割します。

1 [分割]を選んで決定する



2 分割したいチャプターを選んで決定する

チャプターが再生されます(通常の再生とほぼ同じ操作ができます)。

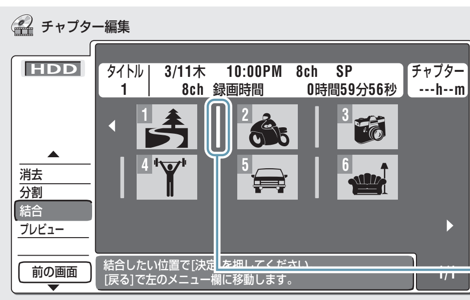
3 分割したい位置で決定する

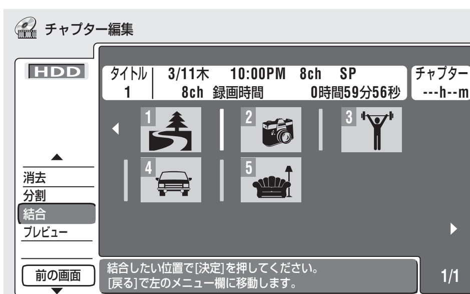
← で選んで 決定 を押すとチャプター編集画面に戻ります。

結合

HDD
DVD-RW(VR)

前後のチャプターを１つに結合します。
結合できないチャプターもあります。





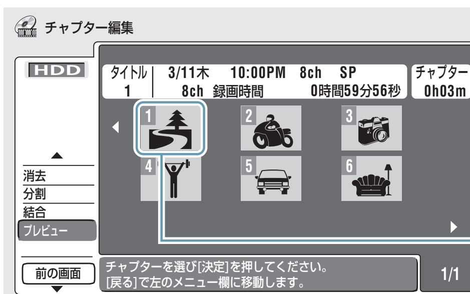
1 [結合]を選んで決定する

2 結合したいチャプターの間を選んで決定する

プレビュー

HDD
DVD-RW(VR)

編集したチャプターを再生(プレビュー)します。
選んだチャプターからタイトルの終わりまで再生します。



1 [プレビュー]を選んで決定する

2 再生(プレビュー)したいチャプターを選んで決定する

通常の再生とほぼ同じ操作ができます(ただし、つづき再生機能は働きません)。

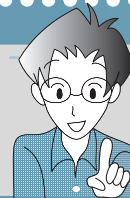
再生(プレビュー)を停止するには

停止
■ を押す

チャプター編集画面に戻ります。

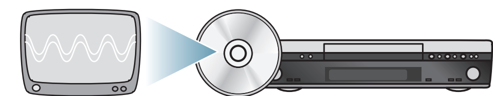
メモ
編集操作で決定した映像と実際に編集された映像とが多少ずれることがあります。また編集した場面では、一瞬再生が一時停止したように見えますが故障ではありません。[シームレス再生] P.100 を[オン]に設定すると、映像のつなぎ目が多少ずれますが編集した映像をスムーズに再生することができます。

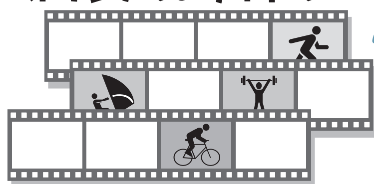
各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画／再生
故障かな？と思ったら
その他



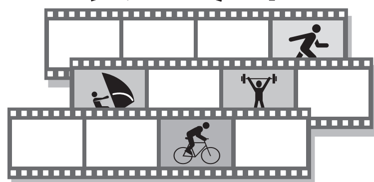
お好みの場面を集めて再生する(プレイリスト)

プレイリストは DVD-RW(VR) でのみ作成することができます。



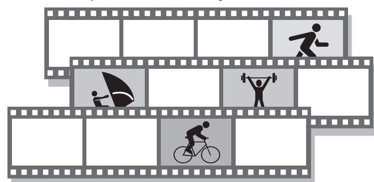


実際に録画したタイトルを**オリジナル**と言います。

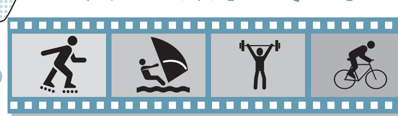


「オリジナルに手を加えずに編集したい」と思ったら…

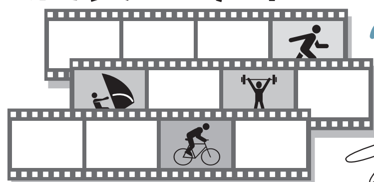
オリジナルを複製してプレイリストを作るんだ！



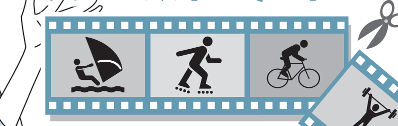
オリジナルのタイトルを元に作られた仮想のタイトルを**プレイリスト**と言います。



オリジナルはそのまま残るんだね！



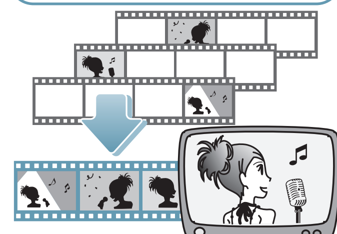
プレイリストをどのように編集してもオリジナルにはまったく影響がありません。



こんなときにプレイリストが便利です。

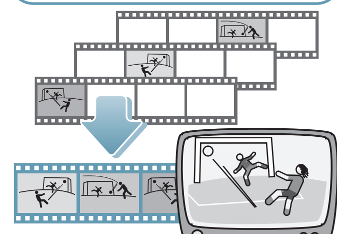
例 たとえば 複数の歌番組から好きな歌手の場面を集めたい！

でも、録画した番組はそのまま残しておきたいとき



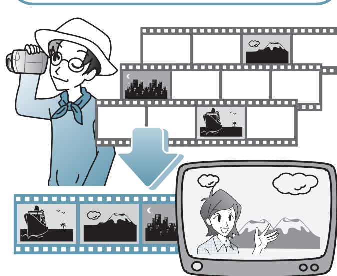
例 たとえば サッカー中継のゴール集を作りたい！

でも、録画した試合はそのまま残しておきたいとき



例 たとえば 旅行で撮った映像で旅行記を編集したい！

でも、使わない映像もそのまま残しておきたいとき



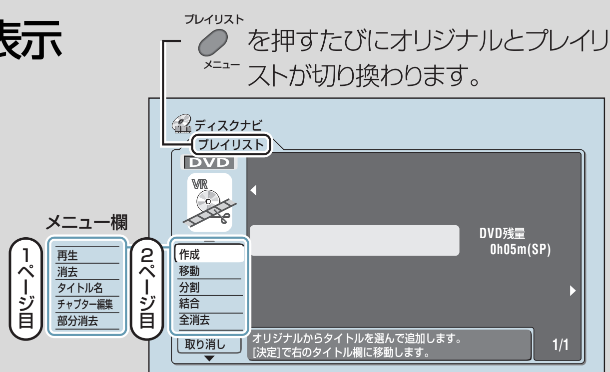
メモ

- オリジナルのタイトルを消去すると、プレイリストのタイトルは消去されます。
- オリジナルとプレイリストのタイトルに最大999の区切り(チャプターマーク)を入れることができます(オリジナルとプレイリストに各999)。

準備

1  を押して、ディスクナビを表示する

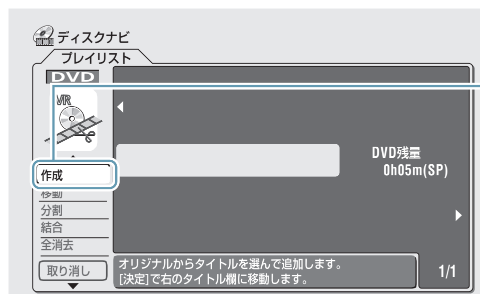
2  を押して、プレイリストのディスクナビ(背景が青)に切り換える



作成

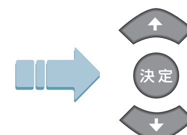
DVD-RW(VR)
プレイリストのみ

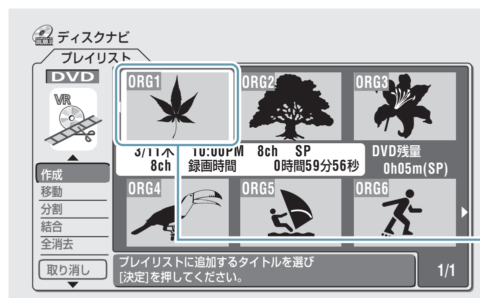
オリジナルのタイトルを選んでプレイリストを作成します。



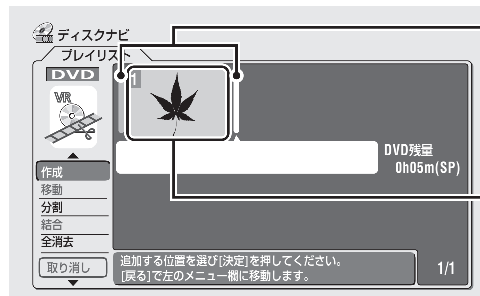
1 [作成]を選んで決定する

- はじめてプレイリストを作成するときは[作成](メニュー欄の2ページ目)が選ばれています。
- すでにプレイリストが作成されているときは[再生](メニュー欄の1ページ目)が選ばれています。





2 プレイリストに追加したいオリジナルのタイトルを選んで決定する



さらに追加するには

1 追加する位置を選んで 決定 を押す

2 プレイリストに追加したいオリジナルのタイトルを選んで 決定 を押す



プレイリストでできる編集

オリジナルと同じ操作でできる編集

タイトル編集	消去	P.66
	タイトル名	P.68
	部分消去	P.67
	全消去	P.66
チャプター編集	消去	P.72
	分割	P.72
	結合	P.73
	プレビュー	P.73

プレイリストのみでできる編集

タイトル編集	作成	P.75
	移動	P.76
	分割	P.71
	結合	P.77
チャプター編集	移動	P.76



メモ

プレイリストを作成すると、オリジナルのタイトルを録画した日時がタイトル名として付きます。

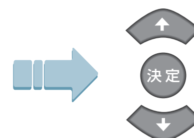
移動

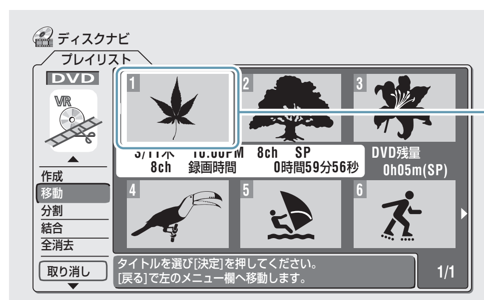
DVD-RW(VR)
プレイリストのみ

プレイリストのタイトルを並べ換えます。

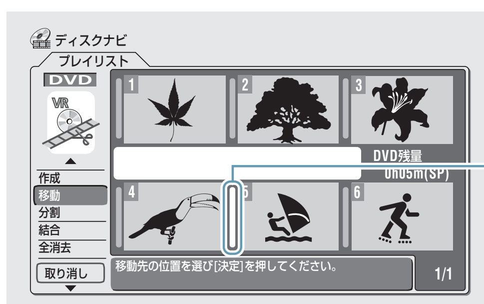
1 [移動]を選んで決定する

[移動]はメニュー欄の２ページ目にあります。





2 移動したいタイトルを選んで決定する



3 移動したい位置を選んで決定する



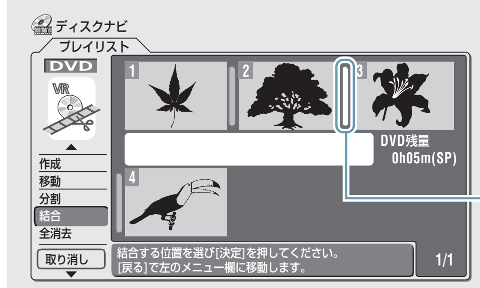
チャプターを移動するには

1. ディスクナビのメニュー欄から[チャプター編集]を選んで 決定 を押す
2. 移動したいチャプターが入っているタイトルを選んで 決定 を押す
3. チャプター編集画面のメニュー欄から[移動]を選んで 決定 を押す
4. 移動したいチャプターを選んで 決定 を押す
5. 移動したい位置を選んで 決定 を押す

結合

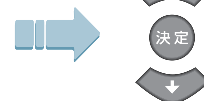
DVD-RW(VR) プレイリストのみ

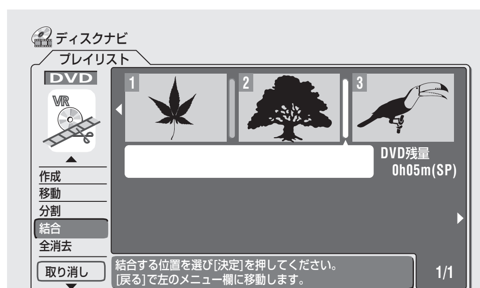
前後のタイトルを１つに結合します。



1 [結合]を選んで決定する

[結合]はメニュー欄の２ページ目にあります。





2 結合したいタイトルの間を選んで決定する

直前の編集を取り消す

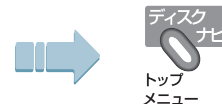
最大３つ前の編集まで取り消すことができます。ただし、 HDD では取り消すことができません。

取り消し

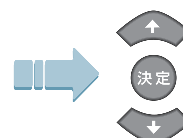
DVD-R

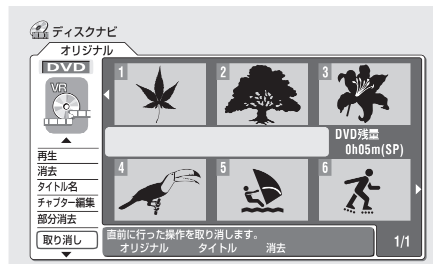
DVD-RW

1 ディスクナビを表示する



2 [取り消し]を選んで決定する



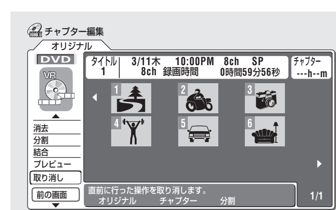


チャプター編集を取り消すには



オリジナルのチャプター分割を取り消すとき

[取り消し]を選んで 決定 を押す





取り消しできないとき

下記の操作を行ったときはそれまでの編集を取り消せなくなります。

- 新しく録画したとき
- ディスクを取り出したとき
- 本機の電源をオフにしたとき
- [ディスク保護] P.103 や[保護] P.67 を設定／解除したとき
- 初期化またはファイナライズしたとき
- プレイリストに新しくタイトルを作成したとき

※ 編集直後でなくても上記の操作を行わなければ前に行った編集操作を取り消すことができます。

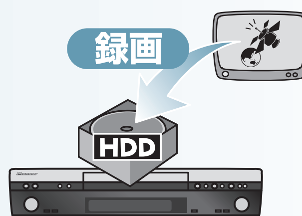
ダビング

録画からダビングまでの流れ

HDD に録画したタイトルを DVD にダビングして、MY DVD を作ります。

録画する

HDD に番組(オリジナルのタイトル)を録画します。P.28

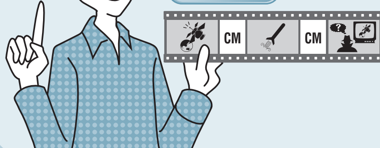


録画したタイトルを編集する？／しない？

録画したタイトル(オリジナル)の編集については P.64 をご覧ください。もちろん、編集しなくてもダビングできます。

ダビングする

- 再生中のタイトルをそのままダビングしたい。
- 自動で CM をカットしてダビングしたい。
(『オートCMカットダビング』P.80)



ワンタッチダビングする P.80

- いくつかのタイトルをまとめてダビングしたい。P.81
- オリジナルのタイトルに手を加えずに編集してダビングしたい。
- 録画モードを変更したい。



ダビングリストを作成 / 編集する P.82

ダビングを開始する P.83



MY DVD のできあがり



- 他の DVD プレーヤーやレコーダーなどで再生したいときはファイナライズしてください。P.49
- ダビングが終了してから何も操作しない状態が約 20 分続くと自動で電源がオフになります。

録画するディスクと記録方式を選ぶ

こんなときは...

- 録画したあとに映像を編集したい。
- 録画中の番組を録画しながら再生したい※1。 P.58
- 「1回だけ録画可能」な番組を録画したい※2。
- 16:9の映像の横と縦の比率(アスペクト比)をそのままの比率で録画したい。
- 二カ国語放送の音声を切り換えられるように録画したい※3。

VRモードで録画

使うディスクは ...

録画用DVD-RW



繰り返し録画 / 消去ができます。

こんなときは...

本機で録画したディスクを他のDVDレコーダー、DVDプレーヤー、カーDVD、または市販のDVDビデオを再生できるパソコンで再生したい。
(再生できないプレーヤーもあります。)

ビデオモードで録画

使うディスクは ...

録画用DVD-RW



繰り返し録画/消去ができます。未使用の DVD-RW をセットするとお買い上げ時の設定では自動で VR モードに初期化されます。 DVD-RW **をビデオモードで録画するには、ビデオモードで初期化する必要があります。** P.103

録画用DVD-R



一度録画すると消去して書き換えができません。

ファイナライズする

『本機で録画したディスクを他の DVD プレーヤーなどで再生できるようにする(ファイナライズ)』 P.49



- **本機では、DVD+RW、DVD+R、およびDVD-RAMに録画することはできません。**
- 「録画用」または「for Video」と記載されている DVD-R DVD-RW をお使いください。

※1 Ver.1.1/2x(1～2倍速記録対応)またはVer.1.2/4x(2～4倍速記録対応)の DVD-RW をお使いください。
※2 CPRM 対応の DVD-RW をお使いください。
※3 録画モードを[FINE]または[MN32]以外に設定してください。

DVD-RW の Ver.1.2/4x(2～4 倍速記録対応)ディスクをお使いになるときのご注意

DVD-RW Ver.1.2/4x(2～4 倍速記録対応)ディスクをすでに発売されている DVD レコーダーや DVD/CD ライターにセットすると、ディスクテーブルが出てきてしまうことがあります。DVD-RWディスクを本機以外のDVD記録機器でもお使いになるときは、Ver.1.1 をお使いください。

※4 本機でファイナライズしてから再生してください。VRモード/ビデオモード共にファイナライズしないと再生できないことがあります。 P.49 P.103
※5 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクは再生できません。
※6 [CPRM情報が正しく読めません。]と表示されますが、再生に支障はありません。

DVD-RW Ver.1.2/4x ディスクに非対応のパイオニア製 DVD レコーダー

型番	録画	再生
DVR-1000/DVR-2000/DVR-3000	×	○※4 ※5
DVR-7000	×	○※4 ※5 ※6
DVR-55/DVR-77H/DVR-99H DVR-310/DVR-510H/DVR-515H DVR-610H/DVR-710H	×	○※4

再生中のタイトルをダビングする(ワンタッチダビング)



再生中のタイトルをまるごとダビングします(再生中のタイトルのみダビングします)。
ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) から HDD にダビングするときもワンタッチダビングでダビングします。

準備

1  を押して、録画モードを選ぶ

[DVD → HDD]にダビングするときのみ選ぶことができます。

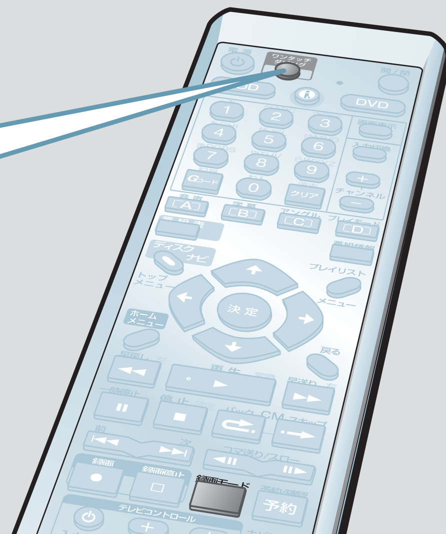
2 ダビングしたいタイトルを再生する



ワンタッチダビングを始める

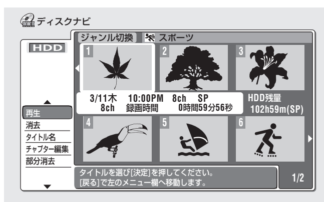
▼ [HDD→DVD]には、必ず高速でダビングされます。タイトルの再生は継続されます。

▼ [DVD→HDD]には、必ず等速でダビングされます。再生中のタイトルの先頭に戻って、再生しながら録画します。



ディスクナビからワンタッチダビングを始めることもできます

1 ディスクナビでダビングしたいタイトルを選ぶ



2  を押す

ダビングを中止する

 を1秒以上押す

ダビングを中止すると、ダビング先にタイトルはコピーされません(ダビング先のタイトルは消去されますが、ダビング元のタイトルは残ります)。

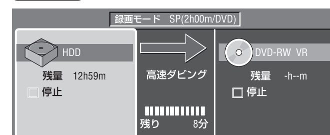
DVD-R では、DVD 残量が減り、元には戻りません。

ダビング中の状態を確認する

ダビング中に

 を押す

 [HDD → DVD]に高速ダビング中



自動で CM をカットして、[HDD → DVD]にダビングする(オート CM カットダビング)

録画したタイトルの音声がモノラルまたは二カ国語の場合、CM(ステレオ音声部分)をカットしてダビングします。

1 ダビングしたいタイトルを再生する

2  を2秒以上押して、[オート]を選ぶ

- [オート]を選べないことがあります。詳しくは P.54 をご覧ください。
- しばらく再生してダビングしたい部分がとばされるときは、正常にダビングできません。ダビングを中止してください。

3  を押す

テレビ画面に[表示中もう一度[ワンタッチダビング]を押すと CM カットダビングを開始します。]と表示されます(CMをカットする前と CM をカットしたあとのタイトルの総時間も表示されます)。

4  を押す

CM が多少残ることがあります。



HDD から DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしたときは、編集位置が 0.5 秒以内でずれることがあります。

いくつかのタイトルを選んでダビングする



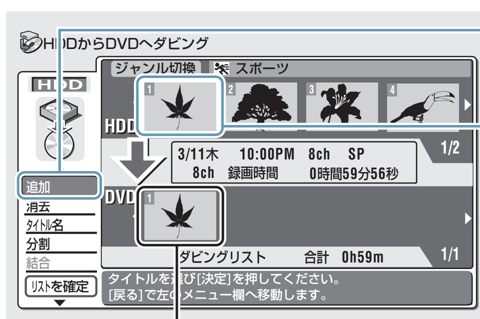


HDD のタイトル 1、3、および 5 を選んで DVD にダビングする

準備

1. **ダビング先のディスクをセットする**
2. **ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する**
3. **ダビング先([HDD → DVD])を選んで決定する**

いくつかのタイトルを選んでダビングする



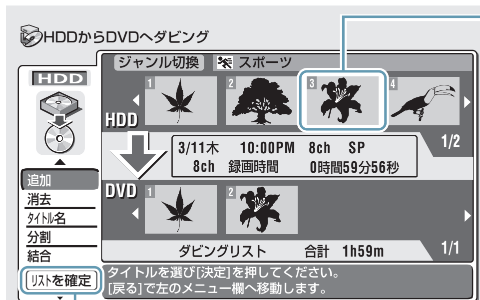
1 [追加]を選んで決定する

決定

- はじめてダビングリストを作成するときは[追加]が選ばれています。
- すでにダビングリストが作成されているときは[プレビュー]が選ばれています。

2 タイトル 1 を選んで決定する

ダビングリストにタイトル 1 が追加されます。



3 続けてタイトル 3 と 5 を選んで決定する

ダビングリストにタイトル 3 と 5 が追加されます。

4 左のメニュー欄にカーソルを移動する

戻る

5 [リストを確定]を選んで決定する



6 [録画モード]を選ぶ

録画モードについては P.83 をご覧ください。

7 [開始]を選んで決定する

ダビングを中止するには



を 1 秒以上押す

タイトルを編集してからダビングする

準備

1 ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する

2 ダビング先([HDD→DVD]または[DVD→HDD])を選んで決定する

[HDD→DVD]を選んだときは録画できるディスクがセットされているか確認してください。

タイトルを編集してからダビングを実行する

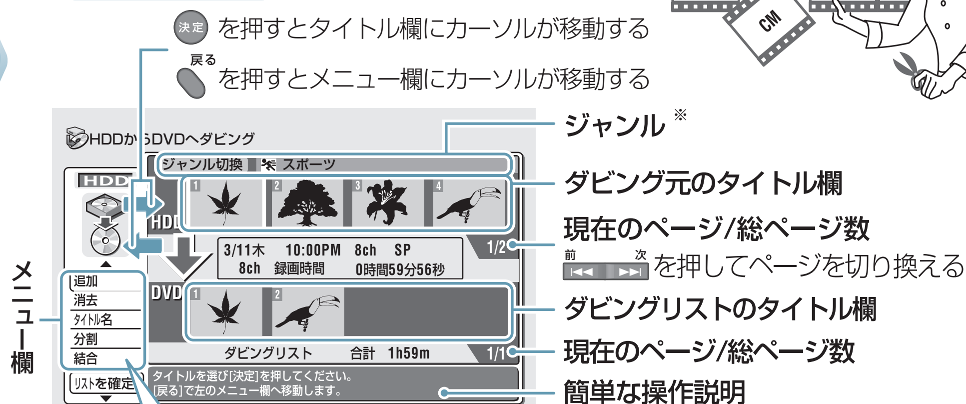
ダビングリストが消去される条件

- [HDD→DVD]にダビングするとき
  - →[フレーム編集]の設定を変更したとき
  - →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき
- [DVD→HDD]にダビングするとき
  - →ディスクに録画されているタイトルを消去/編集したとき
  - →ディスクテーブルを開けたとき
  - →オリジナルとプレイリストを切り換えたとき
  - →ディスクをファイナライズしたとき
  - →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき

1 ダビングリストでタイトルを編集する

ダビングリストにタイトルを追加してから編集をします。

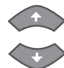
ダビングリスト



詳しい操作方法については各項目の参照ページをご覧ください。
ただし、ダビングリストとディスクナビの画面は異なります。

1ページ目

追加	ダビングリストにタイトルを追加する。 P.81
消去	ダビングリストのタイトルを1つ消去する。 P.66
タイトル名	ダビングリストのタイトルに名前を付ける。 P.68 ※ (半角64文字(全角32文字)まで入力できます。)
分割	ダビングリストのタイトルを分割する。 P.71 ※
結合	ダビングリストのタイトルを結合する。 P.77 ※


を押してページを切り換えます。

2ページ目

プレビュー	ダビングリストを再生する。 P.73 (ダビングリストの終わりまでを順に再生します。)
移動	ダビングリストのタイトルを移動する。 P.76
全消去	ダビングリストのすべてのタイトルを消去する。 P.66
チャプター編集	ダビングリストで選んだタイトルのチャプターを編集する。 P.72 消去 P.72 分割 P.72 結合 P.73 移動 P.76 ※
部分消去	ダビングリストのタイトルの指定した範囲を消去する。 P.67 ※

※[HDD→DVD]にダビングするときのみ



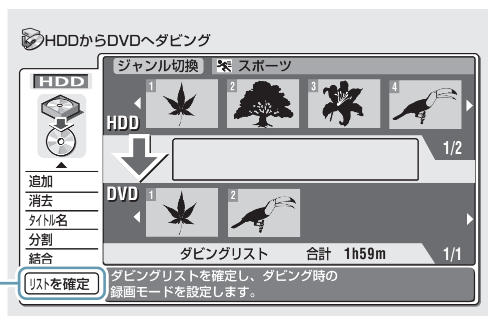
ファイナライズ済みの DVD-R DVD-RW(Video) から HDD へダビングリストを使ってダビングすることはできません。「ワンタッチダビング」P.80 または「ディスクバックアップ」P.86 でダビングしてください。



不要な部分をカットしてダビングする P.84



2 [リストを確定]を選んで決定する

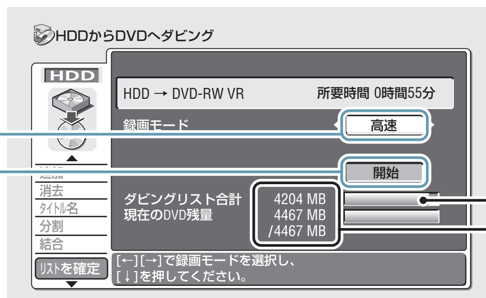


3 録画モードを選ぶ

下記のように切り換わります。



[高速]以外の録画モードを選んだときのダビング速度は等速になります。



ダビングするタイトルの合計より DVD 残量が少ないときは赤色で表示されます。

録画モード[高速]を選んでいるときはデータ容量表示になります。

4 [開始]を選んで決定する

ダビングを実行します。





録画モード[MN]を選ぶには

[マニュアル録画] P.98 を[オン]に設定しているときのみ選ぶことができます。



で録画レベルを選ぶことができます。



録画モード[ジャスト]を選ぶには

[HDD→DVD]にダビングするときのみ選ぶことができます。自動で録画レベルを変更して、セットされているディスクのDVD残量に収まるようにダビングします。



録画モード[高速]を選ぶには

- [DVD→HDD]にダビングするとき
  DVD-RW(VR) のオリジナルのタイトルをダビングするときのみ選ぶことができます。
- [HDD→DVD]にダビングするとき
  [フレーム編集] P.98 を[オン]に設定していると DVD-R DVD-RW(Video) に高速ダビングできないことがあります。

不要な部分をカットしてからダビングする

録画されているタイトルそのもの(オリジナル)に手を加えずに不要な部分をカットしてダビングすることができます。



HDD に録画したタイトル 1 の CM をカットしてから DVD-RW にダビングする

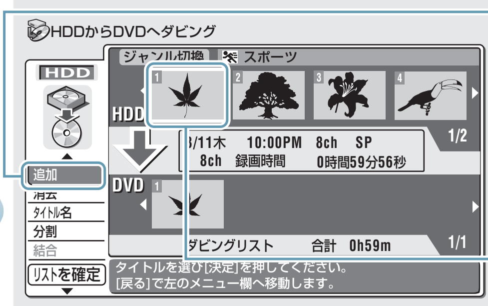
ここではまず試しに録画したタイトルを DVD-RW にダビングしてみましょう。DVD-RW にダビングすれば、万が一失敗してもやり直すことができます。

準備

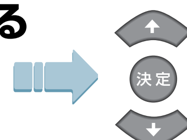
1. **DVD-RW をセットする**
2. **ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する**
3. **ダビング先([HDD → DVD])を選んで決定する**

STEP 1

ダビングしたいタイトルを選ぶ

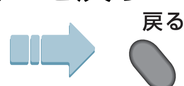


1. **[追加]を選んで決定する**



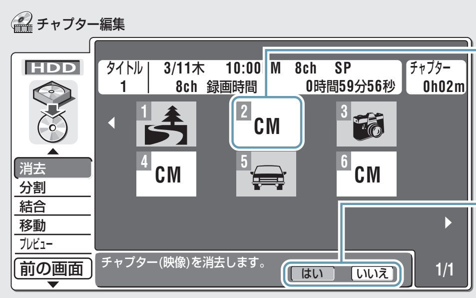
2. **ダビングしたいタイトル(タイトル 1)を選んで決定する**
3. **左のメニュー欄にカーソルを戻す**

戻る



[オートチャプター(HDD/VR)] P.64 **で すでに本編と CM が分割されているとき**

[チャプター編集]で CM 部分のチャプターを消去します。
消去が終わったら STEP 3 に進みます。



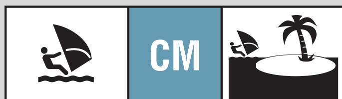
1. **消去したいチャプター(CM)を選んで クリア を押す**
2. **[はい]を選んで 決定 を押す**

STEP 2

不要な部分をカットする



CMを残したくないときはコマ送り/コマ戻しで微調整して、CMの少し前や少し後ろを指定します。



CMの少し前で 決定 を押す

CMの少し後ろ(本編の先頭)で 決定 を押す

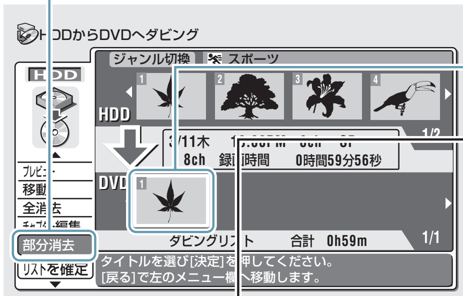


フレームとは?

映像は1秒間が30フレームで構成されています。フレーム番号は0～29で表示されます。

1 [部分消去]を選んで決定する

[部分消去]はメニュー欄の2ページ目にあります。



2 部分消去したいタイトルを選んで決定する

- タイトルが再生されます(通常とほぼ同じ操作ができます)。
- プレイモード[D]を押して、チャプターサーチ/タイムサーチもできます。

3 [ここから]を選んで決定する

部分消去する場面の開始点を指定します。

4 [ここまで]を選んで決定する

- 部分消去する場面の終了点を指定します。
- 編集結果をプレビューします。

5 [はい]を選んで決定する

6 左のメニュー欄にカーソルを戻す

戻る

もっと正確にカットする

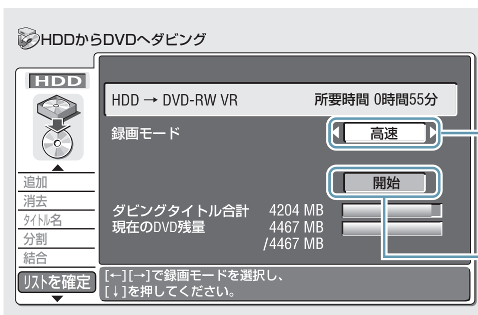
フレーム単位で編集できます。

お買い上げ時の設定では開始点/終了点を0.5秒単位で指定します。設定を変更すると、もっと正確に(フレーム単位)開始点/終了点を指定できます(『フレーム編集』P.98)。ただし、フレーム単位で編集すると DVD-R DVD-RW(Video) に高速でダビングしたときは、編集位置が0.5秒以内でずれることがあります。

STEP 3

ダビングを始める

1 [リストを確定]を選んで決定する



2 [録画モード]を選ぶ

3 [開始]を選んで決定する

ディスク内容をまるごと他のDVDにダビングする(ディスクバックアップ)



ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) のディスク内容をまるごと他の DVD-RW または未使用の DVD-R にダビングできます。[DVD→HDD]に高速で一時的に保存してから他の DVD に高速でダビングします。

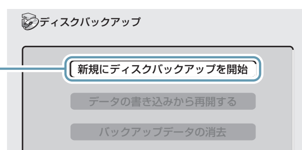
準備

1 ホームメニューから[ダビング]を選んで 決定 を押す

2 [ディスクバックアップ]を選んで 決定 を押す

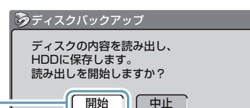
新規にディスクバックアップを開始する

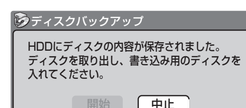
1 [新規にディスクバックアップを開始]を選んで決定する



2 バックアップ元のディスクをセットする

3 [開始]を選んで決定する





読み出し / 書き込みを中止するには

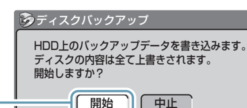


を 1 秒以上押す

- DVD-R への書き込みを中止するとディスクが使えなくなります。
- DVD-RW への書き込みを中止すると録画および再生ができないディスクになります。このようなときはディスクを初期化してください。P.103

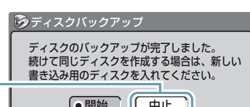
4 書き込み用のディスクをセットする

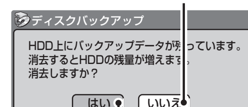
5 [開始]を選んで決定する



6 [中止]を選んで決定する

[データの書き込みから再開する]からディスクへの書き込みができます。P.87





HDD に保存されているバックアップデータを消去します。

続けて同じディスクを作成するときは、新しい書き込み用ディスクをセットしてから[開始]を選んで 決定 を押してください。



書き込み用ディスクについて

- Ver.1.1/1.2の DVD-RW または未使用の DVD-R をお使いください。
- DVD-RW に書き込むと、記録されているすべての内容が上書きされます。ご注意ください。

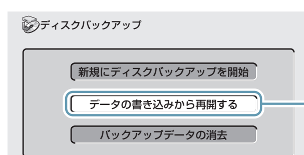


- HDD へ一時的に保存(バックアップ)しているディスク内容は再生できません。
- バックアップデータを作成するとその分HDD残量が減少します(目安としては[SP]で最大2時間分減少します。)
- DVD-R から DVD-RW にディスクバックアップしたときはファイナライズを解除できません。

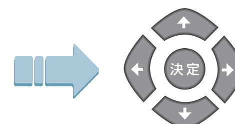
データの書き込みから再開する

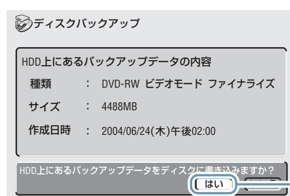
すでに HDD にバックアップデータが保存されているときは、HDD からディスクへのデータ書き込みから再開します。

1 書き込み用のディスクをセットする



2 [データの書き込みから再開する]を選んで決定する



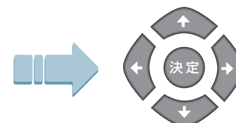


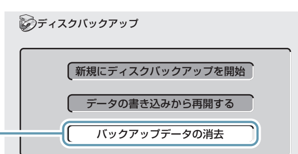
3 [はい]を選んで決定する

HDDに保存したバックアップデータを消去する

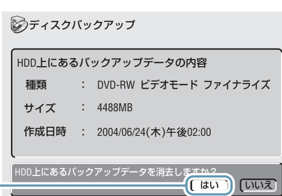
HDD に保存したバックアップデータが消去されます。

1 [バックアップデータの消去]を選んで決定する





2 [はい]を選んで決定する





ディスクバックアップの所要時間

ディスクによっては、速度を落としてバックアップまたは書き込みします。

ディスクの種類 / バックアップ方向	DVD-RW Ver.1.1 (1倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0 / DVD-RW Ver.1.1/2x (2倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/4x / DVD-RW Ver.1.2/4x (4倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/8x (8倍速記録対応)
バックアップ([DVD→HDD])	約15分	約15分	約15分	約15分
書き出し([HDD→DVD])	約60分	約30分	約15分	約8分

ダビングについての注意

ダビング速度について

本機のダビング速度には「高速」と「等速」があります。

高速ダビング

データコピーすることでダビングします。

- **データコピーなので画質や音質が劣化しません。**
- 録画モードは変更できません。
- 所要時間については下記の表をご覧ください。
- ダビング中に HDD の再生／録画ができます(ただし、所要時間は表示される時間よりも多少長くなります)。また、ダビングが終わったあとカウンター表示の時間が正しく表示されないことがあります。

等速ダビング

再生しながら録画することでダビングします。

- **録画モードが変更できます。**
- 『画質/音質設定』 P.111 の設定は反映されません。
- 所要時間は再生時間と同じです。
- ダビング元より高画質 / 高音質の録画モードを選んでも、画質 / 音質は向上しません。
- ダビング中はタイマー予約録画が実行されません。
- ダビング中に他の操作はできません。

高速ダビング所要時間

ディスクの種類 / 録画モード	DVD-RW Ver.1.0 Ver.1.1 (1倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0 DVD-RW Ver.1.1/2x (2倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/4x DVD-RW Ver.1.2/4x (4倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/8x (8倍速記録対応)
FINE	約60分	約30分	約15分	約8分
SP	約30分	約15分	約7.5分	約4分
LP	約15分	約7.5分	約4分	約2分
EP	約10分	約5分	約2.5分	約1.25分
SLP	約7.5分	約4分	約2分	約1.1分



- **左記の表は、1時間のタイトルを[HDD→DVD]にダビングするときの目安です。**
- **実際のダビング所要時間は、ディスク管理情報などを作成するために条件によってはもう少々時間がかかります。**
- ディスクの状態によっては、8/4/2 倍速記録対応ディスクでも速度を落としてダビングします。
- 未使用ディスクを他の DVD レコーダーで初期化したときは、1倍速でのダビングになることがあります。
- 1 倍速でダビングされる Ver.2.0 の DVD-R や 4 倍速でダビングされる Ver.2.0/8x の DVD-R もあります。

8倍速記録対応のDVD-Rディスクで(Ver.2.0/8x)、8倍速記録動作が実際に本機で確認されているディスクのメーカー

ディスクメーカー	
□ SONY 株式会社	□ 富士フイルム株式会社(FUJIFILM)
□ 太陽誘電株式会社(That's)	□ 三菱化学メディア株式会社 (MITSUBISHI)
□ 日本ビクター株式会社(JVC)	□ RITEK Corporation
□ TDK 株式会社	(2004 年 4 月現在)
□ 日立マクセル株式会社(maxell)	



- **左記メーカーにおいても8倍速記録未対応のディスクがあります。ご使用するディスクの対応状況についてはディスク発売元にご確認ください。**
- 未掲載メーカーのディスクについては、弊社での確認作業が終了しておりません。

ワンタッチダビングできないとき

映像の種類 / ダビング先のディスク	DVD-RW(VR)	DVD-R DVD-RW(Video)
「1回だけ録画可能」な映像	×	×※1
[LP]、[EP]、[SLP]、[MN1]～[MN18]で録画した16：9(ワイド)の映像	○	×
16：9(ワイド)と4：3の映像が混在したタイトル	○	×
編集したオリジナルのタイトル (タイトルに区切り(チャプターマーク)を入れたときを含む)	○	○
上記以外の録画可能な映像	○	○

※1「1 回だけ録画可能」な番組はダビングできません。

○＝ワンタッチダビングできます。
×＝ワンタッチダビングできません(ダビングリストを作成してダビングすることはできます)。

ダビングできないとき

[HDD→DVD]にダビングできないとき

- DVD 残量が足りない
- DVD のタイトル数がすでに 99 になっている
- 録画できない DVD がセットされている
- 録画中
- 2 秒未満のタイトル

[DVD→HDD]にダビングできないとき

- HDD残量がない(足りないときはできる限り録画します)。
- HDD のタイトル数がすでに 999 になっている
- 録画中
- 他機器で作成した DVD(再生中に <PLAY> と本体表示窓に表示されるタイトルなど)
- 8 時間を超えるタイトル
- 2 秒未満のタイトル

[DVD→HDD]にダビングするときの制限

- DVD-RW(VR) のプレイリストのタイトルもダビングできます。
- ダビングが始まってから 8 時間経過したときは、ダビングが自動で停止します。
- 「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルではワンタッチダビングは開始されますが、「1 回だけ録画可能」な映像の部分は録画されません。
- ダビングリストを作成して DVD-RW(VR) からダビングするときのみ高速でダビングできます。ただし、下記のようなタイトルは高速でダビングできません(ダビングリストに追加することはできます)。
  - → [MN12]～[MN20]で録画したタイトルおよび等速でダビングしたタイトル
  - → 二カ国語放送のタイトル
  - → 「1 回だけ録画可能」なタイトル
  - → プレイリストのタイトル

上記以外にも、他の DVD レコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。

[フレーム編集] P.98 設定によるダビングするときの制限([HDD → DVD])

P.98

フレーム編集の設定		オン		オフ(お買い上げ時)
ダビング先のディスク		DVD-RW(VR)	DVD-R DVD-RW(Video)	DVD-R DVD-RW
映像の種類	「1回だけ録画可能」な映像	○※2	×	×
	[LP]、[EP]、[SLP]、[MN1]~[MN18]で録画した16：9(ワイド)の映像	○	○※3	×
	16：9(ワイド)と4：3の映像が混在したタイトル	○	○※3	○※6
	ダビングリストで異なる録画モードの映像を結合して作成したタイトル	○	○※4	×※7
	編集したオリジナルのタイトル	○	○※5	○※8
	上記以外の録画可能な映像	○	○	○

○＝ダビングできます。
×＝ダビングできません。

※2 CPRM 対応ディスクにのみダビングできます。
※3 4：3の映像として等速でダビングされます。
※4 等速でダビングされます。
※5 高速でダビングしたときは、編集位置が0.5秒以内でずれることがあります。
※6 ダビングリストに追加すると、映像の横と縦の比率の変化点でタイトルが分割されます(分割されたタイトルは結合できません)。
※7 異なる録画モードの映像はダビングリストで編集しても結合できません。ダビングリストでは、録画モードが下記の5種類に分けられます。
①[SLP] / [MN1]~[MN2]
②[EP] / [MN3]~[MN6]
③[LP] / [MN7]~[MN18]
④[SP] / [MN19]~[MN31]
⑤[FINE] / [MN32]
※8 ダビングリストに追加したとき、編集位置が0.5秒以内でずれることがあります。

「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルをダビングするときの制限

[HDD → DVD]にダビングするとき

- CPRM 対応の DVD-RW(VR) にのみダビングできます。
- ダビングしたタイトルは HDD から消去されます。このため、タイトルが保護されているときはダビングが実行できません。
- [フレーム編集] P.98 が[オフ]に設定されているときは、ダビングリストにタイトルを追加できません。
- 同じタイトルを2回以上ダビングリストに追加することはできません

[DVD → HDD]にダビングするとき

[DVD → HDD]にダビングすることはできません。

ダビングしたときのチャプターマークについて

ダビングの方法	ダビング先	ダビング速度	チャプターマークのコピー
ワンタッチダビング	HDD → DVD-R / DVD-RW(Video) / DVD-RW(VR)	高速のみ	○
ダビングリスト	HDD → DVD-RW(VR)	高速	○
		等速	○※9
	HDD → DVD-R / DVD-RW(Video)	高速	○
		等速	×※10

○＝コピーされます。
×＝コピーされません。

※9 編集個所が多いとコピーされる位置のずれが大きくなります
※10 10分間隔でチャプターマークが入ります。[オートチャプター(ビデオ)] P.98 の設定でチャプターマークが入る間隔を変更できます。



- 0.5秒以内の間隔のチャプターマークはコピーされないことがあります。
- チャプターマークのコピーされる位置は多少ずれることがあります。
- [DVD → HDD]にダビングしたときも、チャプターマークはコピーされます(等速ダビングしたときは、コピーされる位置が多少ずれます。編集個所が多いとずれが大きくなります)。

ダビングしたときのタイトル名やナビマークについて

- タイトル名やナビマークもコピーされます。ただし、ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) から HDD にダビングしたときはコピーされません。
- DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしたときのタイトル名は半角32文字(全角16文字)までコピーされます。
- DVD には、☒ または ⊟ などの文字がコピーされません。
- ナビマークのコピーされる位置は多少ずれることがあります。

応用設定

ホームメニューを表示する



決定 または → で右の項目にカーソルが移動する。

↑↓ でカーソルが上下に移動する。

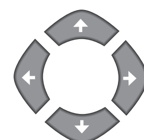
① 簡単な操作および選択している項目の内容説明
② HDD/DVD の動作状態
③ 本体設定画面で主に使うリモコンのボタン

本機では、画面表示にNECのフォント「Font Avenue※」を使用しています。

※ Font Avenue は NEC の登録商標です。

ホームメニューを終了するには

ホームメニュー **を押す**



項目を選ぶまたはカーソルを移動する

決定 **項目を決定する**

1つ前の画面に戻る



再生中などに設定できない項目

変更できない項目は灰色で表示されます。また、本機の状態によって選べる項目が異なります。
何も操作しない状態で約20分が経過すると、自動で設定画面が終了します。すでに**決定ボタン**を押して設定した項目は有効になります。

本体設定 P.91



時計やチャンネルなど本体に関する設定を変更します。

ディスク設定 P.103



初期化やファイナライズなどディスクに関する設定をします。

画質 / 音質設定 P.111



画質や音質の設定をします。

本体 / ディスク設定

メニュー		設定項目	設定内容　■はお買い上げ時の設定を表しています。
本体設定	基本	**時計合わせ**	[西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[ジャストクロックチャンネル] の順に設定します。決定 を押すと時計が動作します。ジャストクロックについては P.27 をご覧ください。
		画面表示 テレビ画面に操作表示([再生][停止]など)をする、または表示しないを設定します。	■ **オン**：操作表示をします。 □ **オフ**：操作表示をしません。
		FL 表示 電源がオフのときに本体表示窓に時計などを表示する、または表示しないを設定します。	■ **オン**： 表示します(時計などを表示します)。 □ **オフ**： 表示しません(<AUTO> と <⏲> を除く)。[オフ]に設定すると待機時消費電力を低減することができます。
		リモコンモード 複数のパイオニア製 DVD レコーダーをお使いのときに本機とリモコンを対応させて他の DVD レコーダーが誤動作をしないようにします。 **リモコンのリモコンモードを設定するには** 戻る を押しながら、設定したいリモコンモードと同じ 1 ～ 3 を3秒以上押します。設定が完了するとリモコンのインジケーターが点灯します(ボタンから指を離すとインジケーターは消えます)。	■ **レコーダー 1**： リモコンモードを1に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に <1> は表示されません。 □ **レコーダー 2**： リモコンモードを 2 に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に <2> が表示されます。 □ **レコーダー 3**： リモコンモードを 3 に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に <3> が表示されます。 メモ • **リモコンモードを変更するときは必ず本体から設定してください。** • 本体でリモコンモードを変更したときは、本体に合わせて必ずリモコンも変更してください。
		HDD 記録領域設定	P.119
		i.LINK のリンク設定 外部機器とリンク接続するときは[オート]を選びます。リンク接続しないときは[オフ]を選びます。通常は[オート]に設定します。 メモ デジタル音声/映像信号データのやりとりや他機器をコントロールするために、接続する機器を限定する必要があるi.LINK機器があります。リンク接続とは、本機と接続する i.LINK 機器を 1 台に限定して、データのやりとりや他機器をコントロールすることです。	■ **オート**： 本機から外部機器にリンク接続します。 □ **オフ**： 本機から外部機器にリンク接続しません。ただし、パイオニア製プラズマテレビ側から本機が選ばれたときはリンク接続します。
		セットアップナビ	P.26

メニュー		設定項目	設定内容
本体設定	チューナー	自動チャンネル設定	□ 一括チャンネル設定 P.106 □ オートスキャン P.107
		個別チャンネル設定	P.108
		ガイドチャンネル設定	P.110
		BS アンテナ電源	□ オン： 本機と BS アンテナを直接接続したときに設定します。常に本機からBSアンテナに電源が供給されます。 ■ オフ： 本機と BS アンテナを接続していない、またはマンションなどの共同受信システムと接続したときに設定します。 □ 連動： 本機とBSアンテナを直接接続したときに設定します。下記のいずれかの条件を満たしているときのみ BS アンテナに電源が供給されます。 • 本機の電源がオンで、さらに本機でBSチャンネルを選んでいるとき • テレビから本機の BS-IF アンテナ出力端子に BS アンテナの電源が供給されているとき
		BS アンテナ合わせ	**開始**：BS アンテナ合わせ画面が表示されます。 入力レベルが高くなるようにアンテナの角度を合わせます。MAXの値は、アンテナ合わせ中の入力レベルの最大値を保持します。角度微調整の際は、入力レベルがなるべく高くなるように調整してください。 
		BS アンテナ出力	■ オン： 本機の電源がオフのときでも、BS-IFアンテナ(テレビから)端子からBS-IF信号を出力します。BS-IFアンテナ(テレビから)端子に BS アナログチューナー内蔵テレビなどを接続したときに選びます。 □ オフ： 本機の電源がオフのときは、BS-IF アンテナ(テレビから)端子からBS-IF信号を出力しません。電源がオフのとき省電力になります。
		番組表設定 番組表を取得するチャンネルと時刻を手動で設定します。通常は本機が自動で取得しますので設定する必要はありません。ホスト局の都合によって変更があったときのみ手動で設定します(間違って設定すると番組表が使えなくなることがあります)。	■ 自動 □ 手動  [手動]に設定したあとに番組表を受信すると[自動]に戻ります。
		番組表受信感度 番組表を受信するときの感度を切り換えます。受信が不安定なときのみ[高い]に設定します。	■ 通常 □ 高い

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
本体設定 映像出力	**コンポーネント出力** D1/D2 映像端子またはコンポーネント映像出力端子から出力される映像信号を切り換えます。  • プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているとき[プログレッシブ]に設定すると映像が映らなくなります。このようなときは、本体の ■ を押しながら DISC NAVIGATOR を押してください。[インターレース]に切り換えることができます。 • [プログレッシブ(フル)]または[プログレッシブ(ノーマル)]に設定しているとき、映像が不自然に見えることがあります。このときは『画質設定』 P.114 の[ピュアシネマ]の設定を切り換えてください。	■ **インターレース：** プログレッシブ映像信号に対応していないテレビまたはプロジェクターのときに選びます。 □ **プログレッシブ(フル)：** プログレッシブ映像信号に対応しているテレビまたはプロジェクターのときに選びます。 □ **プログレッシブ(ノーマル)：** [プログレッシブ(フル)]に設定しているときに、4:3映像が横長に表示され、テレビ側で正しい縦横比に切り換えることができないときに選びます。 **本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について** 現在一部のプログレッシブ対応テレビは本機と完全な互換性が取れていないため、画像に乱れが生じる場合があります。プログレッシブ再生時に不具合が生じた場合は本機の出力をインターレースに切り換えてください。また、当社のプログレッシブ対応テレビと本機との互換性についてご質問のある場合は弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。 P.146 **本機と互換が取れている当社のプログレッシブテレビ(2004年7月現在)** PDP-505HDL、PDP-435HDL、PDP-505HDS、PDP-435HDS、PDP-435SX、PDP-502HD、PDP-503HD、PDP-503PRO、PDP-433HD-U、PDP-433HD-S、PDP-A503HD、PDP-A433HD-U、PDP-A433HD-S、PDP-504HD、PDP-504HD-W、PDP-434HD、PDP-434HD-W、PDP-434BX、PDP-434TX、PDL-30HD
	S 映像出力 S 映像端子から出力される映像信号を切り換えます。	□ **S1：** 16:9の映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でフルモードに切り換わります。 ■ **S2：** S1の機能に加えて、4:3レターボックスの映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でズームモードに切り換わります。
	DV 出力 [HDD 記録領域設定]の[デジタル録画領域]が 0%以外のときに設定できます。0%のときは設定にかかわらず DV 出力されます。  [オン]に設定してもDV出力されないときは、デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。また、パイオニア製プラズマテレビが接続されていて、プラズマテレビに本機がD-VHSビデオデッキとして登録されているときは、登録を削除してください。	■ **オン：** 本体前面部の DV 入出力端子にデジタルビデオカメラなどを接続して、本機の映像をデジタルビデオカメラにダビングするときに選びます。 □ **オフ：** 本体背面部のi.LINK(TS)端子にパイオニア製プラズマテレビを接続して、地上･BS･110度CSデジタル放送を録画 / 再生するときに選びます(プラズマテレビは、本機を D-VHS 機器として登録します。詳しくはプラズマテレビの取扱説明書をご覧ください)。

本体設定 音声入力

メニュー 設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
外部音声 本機の入力1～3端子またはDV入出力端子に接続した外部機器の入力音声を選びます。  • 外部機器から二カ国語放送などの二重音声(主音声/副音声)の映像を録画するときは、必ず[二カ国語]を選んでください。[ステレオ]を選んでいると再生したときに2つの音声(主音声/副音声)が重なって聞こえます。 • [二カ国語]に設定して外部機器からの映像を録画するときは[二カ国語時記録音声] 下記 の設定が必要なことがあります。	■ **ステレオ：** 左右のスピーカーから音声を出力します。 □ **二カ国語：** 主音声と副音声を切り換えて出力します。
二カ国語時記録音声 二カ国語放送を録画するときの音声を選びます。  下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録することはできません。記録する音声をあらかじめ選んでください。 → 録画先が HDD になっているとき → DVD-RW(VR) がセットされていて、録画モードが[FINE]または[MN32]に設定されているとき → DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているとき	■ **主音声：** 主音声のみを記録します。 □ **副音声：** 副音声のみを記録します。
DV入力音声 本機にデジタルビデオカメラの映像を取り込むときの音声を選びます。ステレオ1とステレオ2の比率を設定します。 デジタルビデオカメラの音声がサンプリング周波数32kHz、量子化12bitのときに働く機能です。 P.51	■ **ステレオ1** □ **ステレオ2** □ **Mix(ステレオ1 75%)** □ **Mix(ステレオ1 50%)** □ **Mix(ステレオ1 25%)**
入力1音声レベル **入力2音声レベル** **入力3音声レベル** 本機の入力(1～3)端子に接続した外部機器から入力される音声のレベルを調整します。	－6dB～＋6dB(3dBごと)の範囲で調整することができます(お買い上げ時：0dB)。ただし、受信しているテレビ番組から入力される音声のレベルを調整することはできません。

メニュー		設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
本体設定	音声出力	**デジタル出力** 光 / 同軸デジタル音声出力端子から音声を出力する、または出力しないを設定します。	■ **オン：** 音声を出力します。 □ **オフ：** 音声を出力しません。
		Dolby Digital 出力 デジタル接続している AV アンプがドルビーデジタル音声に対応していないときは[Dolby Digital → PCM]を選びます。	■ Dolby Digital： ドルビーデジタル信号を出力します。 □ Dolby Digital → PCM： ドルビーデジタル信号をリニア PCM 信号に変換して出力します。
		DTS 出力 デジタル接続している AV アンプが DTS 音声に対応していないときは[オフ]を選びます。	■ **オン：** DTS 信号を出力します。 □ **オフ：** DTS信号を出力しません。ただし、DTS CDでは、常に DTS 信号が出力されます。  DTS に対応していないアンプに接続しているときに[オン]を選ぶと異音が出ることがあります。このとき、スピーカーを破損したり耳に悪影響を及ぼす恐れがあります。DTSに対応していないアンプに接続するときは必ず[オフ]を選んでください。
		96kHz PCM 出力 デジタル接続している A V アンプが 96kHz リニア PCM 音声に対応しているときは[96kHz]を選びます。	■ 96kHz → 48kHz： 96kHz の信号を 48kHz に変換して出力します。 □ 96kHz： 96kHz の信号を出力します。 HDMI対応機器と接続しているときは、48kHz に変換して出力します。
		MPEG 出力 デジタル接続している A V アンプが M P E G 音声に対応しているときは[MPEG]を選びます。	□ MPEG： MPEG 音声を出力します。 ■ MPEG → PCM： MPEG音声信号をリニアPCM信号に変換して出力します。

本体設定 / **言語**

■はお買い上げ時の設定を表しています。

メニュー	設定項目	設定内容
言語	**音声言語** DVD-Video の音声言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ 日本語 □ 英　語 □ その他 P.97
	字幕言語 DVD-Video の字幕言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ 日本語 □ 英　語 □ その他 P.97
	自動言語設定 DVD-Video の音声や字幕を自動で選びます。	■ **オン：** [音声言語]と[字幕言語]で選んでいる言語が同じで、さらに[字幕表示]が[オン]のとき有効となります。一般の洋画 DVD-Video では、音声がオリジナル言語、字幕が日本語になります。また、邦画 DVD-Video では、音声が日本語、字幕がオフになります。 □ **オフ：** 音声が[音声言語]、字幕が[字幕言語]で選んでいる言語になります。
	DVD メニュー言語 DVD-Video のディスクメニューに表示する言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■ **字幕言語に連動：** [字幕言語]で選んでいる言語でディスクメニューを表示します。 □ **日本語：** 日本語でディスクメニューを表示します。 □ **英語：** 英語でディスクメニューを表示します。 □ **その他：** P.97
	字幕表示 DVD-Video の字幕を表示する、または表示しないを設定します。	■ **オン：** 字幕を表示します。 □ **オフ：** 字幕を表示しません。ただし、DVD-Video の中には強制的に字幕を表示するディスクもあります。 □ **アシスト字幕：** アシスト字幕を表示します。ただし、アシスト字幕がディスクに収録されていないときは表示されません。



アシスト字幕とは

耳の不自由な方のために場面の状況などを説明する字幕です。

[その他]を選んだとき(言語を設定する)

136 言語の中から言語を選ぶことができます。

下記 ▶

1 [その他]を選んで決定する



2 [言語]を選んで決定する

番号で言語を選ぶには

数字ボタン(0～9)で番号を入力して

決定 を押す。

言語コード表

言語名(言語コード), 番号

Japanese (ja), **1001**
English (en), **0514**
French (fr), **0618**
German (de), **0405**
Italian (it), **0920**
Spanish (es), **0519**
Chinese (zh), **2608**
Dutch (nl), **1412**
Portuguese (pt), **1620**
Swedish (sv), **1922**
Russian (ru), **1821**
Korean (ko), **1115**
Greek (el), **0512**
Afar (aa), **0101**
Abkhazian (ab), **0102**
Afrikaans (af), **0106**
Amharic (am), **0113**
Arabic (ar), **0118**
Assamese (as), **0119**
Aymara (ay), **0125**
Azerbaijani (az), **0126**
Bashkir (ba), **0201**
Byelorussian (be), **0205**
Bulgarian (bg), **0207**
Bihari (bh), **0208**
Bislama (bi), **0209**
Bengali (bn), **0214**
Tibetan (bo), **0215**
Breton (br), **0218**
Catalan (ca), **0301**
Corsican (co), **0315**
Czech (cs), **0319**
Welsh (cy), **0325**
Danish (da), **0401**
Bhutani (dz), **0426**
Esperanto (eo), **0515**
Estonian (et), **0520**
Basque (eu), **0521**
Persian (fa), **0601**
Finnish (fi), **0609**
Fiji (fj), **0610**
Faroese (fo), **0615**
Frisian (fy), **0625**
Irish (ga), **0701**
Scots-Gaelic (gd), **0704**
Galician (gl), **0712**
Guarani (gn), **0714**
Gujarati (gu), **0721**
Hausa (ha), **0801**
Hindi (hi), **0809**
Croatian (hr), **0818**
Hungarian (hu), **0821**
Armenian (hy), **0825**
Interlingua (ia), **0901**
Interlingue (ie), **0905**
Inupiak (ik), **0911**
Indonesian (in), **0914**
Icelandic (is), **0919**
Hebrew (iw), **0923**
Yiddish (ji), **1009**
Javanese (jw), **1023**
Georgian (ka), **1101**
Kazakh (kk), **1111**
Greenlandic (kl), **1112**
Cambodian (km), **1113**
Kannada (kn), **1114**
Kashmiri (ks), **1119**
Kurdish (ku), **1121**
Kirghiz (ky), **1125**
Latin (la), **1201**
Lingala (ln), **1214**
Laothian (lo), **1215**
Lithuanian (lt), **1220**
Latvian (lv), **1222**
Malagasy (mg), **1307**
Maori (mi), **1309**
Macedonian (mk), **1311**
Malayalam (ml), **1312**
Mongolian (mn), **1314**
Moldavian (mo), **1315**
Marathi (mr), **1318**
Malay (ms), **1319**
Maltese (mt), **1320**
Burmese (my), **1325**
Nauru (na), **1401**
Nepali (ne), **1405**
Norwegian (no), **1415**
Occitan (oc), **1503**
Oromo (om), **1513**
Oriya (or), **1518**
Panjabi (pa), **1601**
Polish (pl), **1612**
Pashto, Pushto (ps), **1619**
Quechua (qu), **1721**
Rhaeto-Romance (rm), **1813**
Kirundi (rn), **1814**
Romanian (ro), **1815**
Kinyarwanda (rw), **1823**
Sanskrit (sa), **1901**
Sindhi (sd), **1904**
Sangho (sg), **1907**
Serbo-Croatian (sh), **1908**
Sinhalese (si), **1909**
Slovak (sk), **1911**
Slovenian (sl), **1912**
Samoan (sm), **1913**
Shona (sn), **1914**
Somali (so), **1915**
Albanian (sq), **1917**
Serbian (sr), **1918**
Siswati (ss), **1919**
Sesotho (st), **1920**
Sundanese (su), **1921**
Swahili (sw), **1923**
Tamil (ta), **2001**
Telugu (te), **2005**
Tajik (tg), **2007**
Thai (th), **2008**
Tigrinya (ti), **2009**
Turkmen (tk), **2011**
Tagalog (tl), **2012**
Setswana (tn), **2014**
Tonga (to), **2015**
Turkish (tr), **2018**
Tsonga (ts), **2019**
Tatar (tt), **2020**
Twi (tw), **2023**
Ukrainian (uk), **2111**
Urdu (ur), **2118**
Uzbek (uz), **2126**
Vietnamese (vi), **2209**
Volapük (vo), **2215**
Wolof (wo), **2315**
Xhosa (xh), **2408**
Yoruba (yo), **2515**
Zulu (zu), **2621**

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画／再生
故障かな？と思ったら
その他

メニュー		設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
本体設定	録画	**マニュアル録画** P.83 5つの録画モード([FINE]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP])に加えて、[MN1]～[MN32](32段階)からお好みの録画レベルを選ぶことができます。	□ **オン(設定画面へ):** 録画モードに[MN]が追加され、[MN1]～[MN32]から録画レベルを選ぶことができます。P.99 ■ **オフ:** [FINE]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]から録画モードを選びます。
		ジャスト録画 DVD-R DVD-RW DVD残量が不足していると予約している番組を最後まで録画できないことがあります。[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされているディスクのDVD残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときはあらかじめ設定していた録画レベルで HDD に録画します(『おたすけ録画』P.45)。	□ **オン:** ジャスト録画機能が働きます。 ■ **オフ:** ジャスト録画機能が働きません。
		ナビマーク ディスクナビに表示するタイトルの小画面(ナビ画面)の取り込み位置を変更します。タイトルの小画面(ナビ画面)をお好みの場面に変更することもできます。 P.56	■ **0秒:** 録画を始めたときの映像をディスクナビに表示します。 □ **30秒:** 録画を始めてから30秒後の映像をディスクナビに表示します。 □ **3分:** 録画を始めてから3分後の映像をディスクナビに表示します。
		オートチャプター(HDD/VR) HDD DVD-RW 番組の音声(モノラル/ステレオ/二カ国語)の切り換わりに合わせて、自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入ります。P.64  メモ DV取り込み画面でDV入出力端子から入力された映像では、テープの日付または時刻情報の切り換わりに区切りを入れます。	■ **オン:** 音声の切り換わりに連動して区切り(チャプターマーク)が入ります。区切りは多少ずれることがあります。 □ **オフ:** タイトルに区切り(チャプターマーク)が入りません。
		オートチャプター(ビデオ) DVD-R DVD-RW(Video) タイトルに自動で区切り(チャプターマーク)が入る間隔を設定します。区切りが入る時間は目安です。設定した時間と多少ずれることがあります。	□ **区切りなし:** 区切り(チャプターマーク)が入りません。 ■ **10分:** 約10分ごとに区切り(チャプターマーク)が入ります。 □ **15分:** 約15分ごとに区切り(チャプターマーク)が入ります。
		フレーム編集 P.89 ダビングリストを作成する前に[オン]に設定するとフレーム単位で編集することができます。	■ **オフ:** 0.5秒単位で編集します。 □ **オン:** フレーム単位(1/30秒)で編集します。
		DVD-RW自動初期化 未使用の DVD-RW をセットしたときに自動で初期化するモード(VRモードまたはビデオモード)を設定します。	■ **VRモード:** VRモードで初期化します。 □ **ビデオモード:** ビデオモードで初期化します。

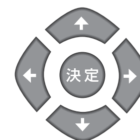
録画レベルを細かく設定する

5 つの録画モード[FINE]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]に加えて、[MN1]～[MN32](32段階) からお好みの録画レベルを選ぶことができます。

DVD-RW(VR)			HDD / DVD-R / DVD-RW(Video)	
録画レベル	録画時間		録画レベル	録画時間
MN1	480 分	SLP	MN1	480 分
MN2	420 分		MN2	420 分
MN3	360 分	EP	MN3	360 分
MN4	330 分		MN4	330 分
MN5	300 分		MN5	300 分
MN6	285 分		MN6	285 分
MN7	270 分		MN7	270 分
MN8	255 分		MN8	255 分
MN9	240 分	LP	MN9	240 分
MN10	230 分		MN10	230 分
MN11	220 分		MN11	220 分
MN12	210 分		MN12	210 分
MN13	200 分		MN13	200 分
MN14	190 分		MN14	190 分
MN15	180 分		MN15	180 分
MN16	170 分		MN16	170 分
MN17	160 分		MN17	160 分
MN18	150 分		MN18	150 分
MN19	140 分		MN19	140 分
MN20	130 分		MN20	130 分
MN21	120 分	SP	MN21	120 分
MN22	110 分		MN22	110 分
MN23	105 分		MN23	105 分
MN24	100 分		MN24	100 分
MN25	95 分		MN25	95 分
MN26	90 分		MN26	90 分
MN27	85 分		MN27	85 分
MN28	80 分		MN28	80 分
MN29	75 分		MN29	75 分
MN30	70 分		MN30	70 分
MN31	65 分		MN31	65 分
MN32	61 分	FINE	MN32	61 分

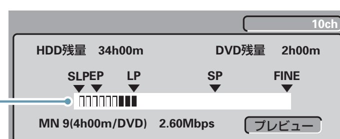
- 録画時間は 12cm 片面未使用ディスク(4.7GB)の場合の目安です。
- 画質が大きく変わる録画レベルの境界を線で示しています。

1 ホームメニューから[本体設定]→[録画]→[マニュアル録画]→[オン(設定画面へ)]を選んで決定する



2 録画レベルを選ぶ

録画レベル設定画面

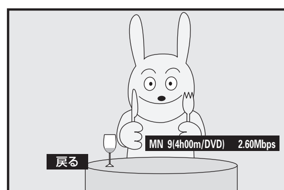


前 次 を押すたびに下記のように切り換えることができます。

[MN1]↔[MN3]↔[MN9]↔[MN21]↔[MN32]

録画する前に画質を確認するには

1 で[プレビュー]を選んで 決定 を押す



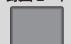
2 画質を確認したあとに 決定 を押す

録画レベル設定画面に戻ります。

3 録画レベルを決定する

決定





録画モード で[MN]を選んだとき

テレビ画面に下記が表示されているときに で録画レベルを変更することができます。





- [FINE]または[MN32]に設定すると音声がリニア PCM で記録されます。[FINE]または[MN32]以外に設定したときは音声がドルビーデジタルで記録されます。
- [MN2]と[MN3]の境界で音質が変わります。
- VBR(可変ビットレート)制御※で録画されるため、映像によって録画時間が変わります。録画時間は目安としてお考えください。

※ Variable Bit Rate 制御の略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当て、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。

本体設定

再生

● **テレビ画面サイズ**

お使いのテレビに合わせてテレビ画面の横と縦の比率(アスペクト比)を設定します。

お使いのテレビが従来サイズのとき		お使いのテレビが16：9のとき		
本機の設定	映像の見えかた	本機の設定	テレビの設定	映像の見えかた
4：3(レターボックス)	16:9の映像 4:3の映像	16：9	フル	16:9の映像
4：3(パンスキャン)	16:9の映像 4:3の映像	16：9	ノーマル	4:3の映像

□ **4:3(レターボックス)：**
従来サイズのテレビと接続して、16:9の映像をレターボックス方式(画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を再現する方式)で見たいときに選びます。

□ **4:3(パンスキャン)：**
従来サイズのテレビと接続して、16:9の映像をパンスキャン方式(16:9の映像の左右をカットして4:3の画面全体に映し出す方式)で見たいときに選びます。

■ **16:9：**
ワイド(16:9)テレビと接続したときに選びます。



HDMI対応機器と接続しているときは、常に16：9で映像が出力されます。このとき[テレビ画面サイズ]の設定は変更できません。

● **ポーズモード**

一時停止しているときの映像の状態を切り換えます。



ディスクによっては[フィールド]を選んでいても、[フレーム]と同じ映像になることがあります。

□ **フィールド：**
映像のブレをなくします。

□ **フレーム：**
映像はブレることがありますが、鮮明な映像を見ることができます。

■ **自動：**
再生しているディスクに合わせて[フィールド]と[フレーム]を自動で切り換えます。

● **シームレス再生** HDD DVD-RW(VR)



編集内容によっては[シームレス再生]しないことがあります。

□ **オン：**
編集作業などでできた映像のつなぎ目を滑らかに再生します。ただし、映像のつなぎ目が多少ずれることがあります。また、音声が途切れることがあります。

■ **オフ：**
映像のつなぎ目で一瞬再生が一時停止したように見えますが、映像のつなぎ目はずれません。

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。

本体設定 再生

視聴制限 DVD-Video

暴力シーンなどを含む DVD-Video には、視聴制限のレベルを設けたものがあります(ディスクのジャケットなどの表示で確認できます)。本機のレベルをディスクのレベルより小さく設定しておくと、これらのディスクの視聴を制限することができます。

国コード表

国名,入力コード,国コード	国名,入力コード,国コード
アメリカ, 2119, us	チリ, 0312, cl
アルゼンチン, 0118, ar	デンマーク, 0411, dk
イギリス, 0702, gb	ドイツ, 0405, de
イタリア, 0920, it	日本, 1016, jp
インド, 0914, in	ニュージーランド, 1426, nz
インドネシア, 0904, id	ノルウェー, 1415, no
オーストラリア, 0121, au	パキスタン, 1611, pk
オーストリア, 0120, at	フィリピン, 1608, ph
オランダ, 1412, nl	フィンランド, 0609, fi
カナダ, 0301, ca	ブラジル, 0218, br
韓国, 1118, kr	フランス, 0618, fr
シンガポール, 1907, sg	ベルギー, 0205, be
スイス, 0308, ch	ポルトガル, 1620, pt
スウェーデン, 1905, se	香港, 0811, hk
スペイン, 0519, es	マレーシア, 1325, my
タイ, 2008, th	メキシコ, 1324, mx
台湾, 2023, tw	ロシア, 1821, ru
中国, 0314, cn	



暗証番号を忘れてしまったときは、お買い上げ時の設定に戻して再度暗証番号を登録してください。お買い上げ時の設定に戻すときは P.116 をご覧ください。

□ 暗証番号登録

すでに暗証番号が登録されているときは[暗証番号変更]が表示されます。

数字ボタン(0 ～ 9)で入力して 決定 を押す。



□ レベル変更(お買い上げ時：オフ)

1. **登録した暗証番号を入力して 決定 を押す。**



2. **◀ ▶ でレベルを変更して 決定 を押す。**

□ 国コード(お買い上げ時：jp1016)

1. **登録した暗証番号を入力して 決定 を押す。**



2. **◀ ▶ で[国コード]を選んで 決定 を押す。**

数字ボタン(0 ～ 9)で番号を入力して国コードを選ぶこともできます。『国コード表』左記 をご覧ください。

アングルマーク表示 DVD-Video

アングルマーク( )を表示する、または表示しないを設定します。

■ オン：
テレビ画面に を表示します。

□ オフ：
テレビ画面に を表示しません。

メニュー	設定項目	設定内容
本体設定 HDMI出力	● **アスペクト**	■ **プログレッシブ(フル):** HDMI 対応テレビまたはプロジェクターのときに選びます(HDMI対応機器と接続しているときに選びます)。 □ **プログレッシブ(ノーマル):** [プログレッシブ(フル)]に設定しているときに、4：3 の映像が横長に表示されることがあります。このような映像の横と縦の比率をテレビ側で正しく切り換えられないときに選びます。
	● **カラー** HDMI 出力の映像方式を選びます。  • 接続した機器によっては、[カラー]の設定を切り換えたときに正しく映像が映らないことがあります。このようなときは、接続した機器側でRGB/ 色差の入力を切り換える(切り換えができる機器のみ)、または正しく映像が映る設定に戻してください。 • HDMI 対応の DVI 機器と接続しているときは、[RGB フルレンジ]または[RGB]のみ選ぶことができます。	□ **RGB フルレンジ** 色のりが良くなり、黒色が沈みます。色あいが薄いとき、黒色が浮いているときに選びます。DVI 機器と接続したときの標準設定です。 □ **RGB** [RGB フルレンジ]に設定すると色が濃く、黒が沈みすぎてしまうときに選びます。 □ **色差(12bit)** 色差 12bit フォーマットで伝送されます。HDMI 対応機器がこのフォーマットに対応しているときは 12bit 精度の高分解能で伝送できます。 □ **色差** 色差(8bit)フォーマットで伝送されます。HDMI 対応機器と接続したときの標準設定です。
	● **オーディオ出力**  DVI 機器と接続したときは、音声が出力されないため[オーディオ出力]が設定できません。	□ **AUTO：** 音声(ドルビーデジタル、DTS、MPEG、リニアPCM)をそのまま出力します。接続した機器がドルビーデジタル、または MPEG に対応していないときは、リニア PCM に変換して出力します。 □ **PCM：** 音声をリニアPCMに変換して出力します(DTS は除く)。
	● **二カ国語設定**  [オーディオ出力]が[AUTO]に設定されているときのみ設定できます。	■ **オン：** **音声ボタン**または[二カ国語時記録音声] P.94 の設定で主音声と副音声を切り換えることができます。 □ **オフ：** 音声の切り換えができません。



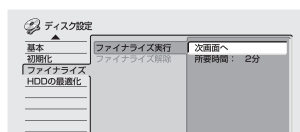
[HDMI 出力]の設定を切り換えたあと、一度 HDMI 対応機器の接続を外しても、再度同じ機器を接続すれば切り換えた値で設定されます。前回と異なる機器を接続したときは、[HDMI 出力]の設定が下記のように初期化されます。

HDMI機器と接続したとき

アスペクト	プログレッシブ(フル)
カラー	色差(12bit) ただし、色差(12bit)に対応していない機器のときは[色差]に設定されます。
オーディオ出力	AUTO PCMにのみ対応している機器のときは[PCM]に設定されます。
二カ国語設定	[オーディオ出力]が[AUTO]のときは[オン]に設定されます。

HDCP対応のDVI機器と接続したとき

アスペクト	プログレッシブ(フル)
カラー	RGBフルレンジ

メニュー		設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
ディスク設定	基本	● ディスク名入力	ディスクに名前を付けることができます。文字の入力方法については P.68 をご覧ください。 DVD-RW を初期化したとき、または未使用の DVD-R に録画したときは、自動でディスク名が付きます。ディスク名は[DISC ＊＊]と付けられ、＊＊には 1 〜 99 の数字が順に入ります。
		● ディスク保護 DVD-RW(VR) のみ保護することができます。  [ディスク保護]が[オン]に設定されていても初期化 下記 することができます。初期化するときは十分にご注意ください。	□ オン： ディスクを保護します。録画および編集などができなくなります。 □ オフ： ディスク保護を解除します。
	初期化	● VR モード	DVD-RW を VR モードで初期化します。
		● ビデオモード  • DVD-R を初期化することはできません。 • Ver.1.0 の DVD-RW はビデオモードで初期化できません。	DVD-RW をビデオモードで初期化します。
		● HDD 初期化  保護されているタイトルを含め、すべての録画内容が消去されます。また、受信した番組表も消去されます。	HDD の管理情報に不具合が生じたときのみ初期化します。通常は[HDD 初期化]は表示されません。テレビ画面に[HDD の情報が正しくありません。ディスク設定から HDD 初期化を行ってください。]と表示されたときのみ選ぶことができます。
	ファイナライズ	● ファイナライズ • 本機で録画した DVD-RW(VR) を他の DVD-RW 対応のプレーヤーやレコーダーで再生できないときはディスクをファイナライズしてください。 • DVD-R DVD-RW(Video) のファイナライズについては P.49 をご覧ください。  • 本機でファイナライズした DVD-RW(VR) はファイナライズしたあとも録画/編集することができます。 • 他機でファイナライズされた DVD-RW(VR) をセットすると[ファイナライズ解除してください]と表示されることがあります。このときは、ファイナライズを解除してください。右記 本機で録画/編集することができるようになります。 • ファイナライズに必要な時間は、ディスクの種類や録画されている時間/タイトル数によって異なります(数分〜 1 時間程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。	1 ファイナライズしたいディスクをセットする 2 ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す。 3 [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]と選んで 決定 を押す。    **ファイナライズを途中で中止するには** [中止]が表示されているときに 決定 を押す([中止]が最初から表示されていないときは中止できません)。 **ファイナライズを解除するには** [ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]と選んで 決定 を押す。

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
デジタル放送の録画／再生
故障かな？と思ったら
その他

メニュー	設定項目	設定内容

ディスク設定

HDDの最適化

HDDの最適化

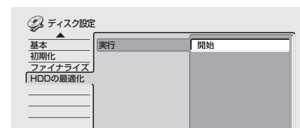
テレビ画面に[HDDの最適化を行うことをお奨めします。ディスク設定で設定することができます。]または[HDDの最適化を行ってください。ディスク設定で設定することができます。]と表示されたときに実行できます(警告文が表示されなくても実行できます)。



- HDDの最適化には最大8時間かかります。HDDの最適化実行中は録画や再生など一切の機能が働きません。
- 途中で中止したときは、中止するまでの処理が有効になります。

1 ホームメニューからディスク設定を選んで 決定 を押す

2 [HDDの最適化]→[実行]→[開始]と選んで 決定 を押す









HDDの最適化を途中で中止するには

[中止]が表示されているときに 決定 を押す([中止]が最初から表示されていないときは中止できません)。

本体設定からチャンネルを設定する

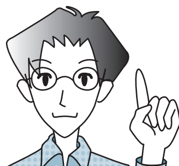
困ったとき P.124

一括チャンネル設定 P.106



一番手間のかからない方法です。

オートスキャン P.107



[一括チャンネル設定]でほとんど映らなかったときまたは**CATV やマンションの共同アンテナで受信されているとき**はこの方法で設定します。

個別チャンネル設定 P.108

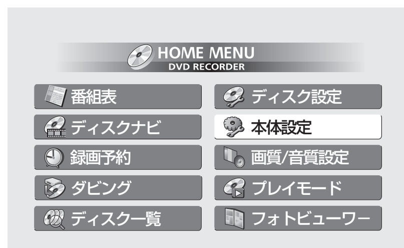


[自動チャンネル設定]で設定したあと、**特定のチャンネルだけ受信できなかったとき**または**映りが悪かったとき**はこの方法で設定します。



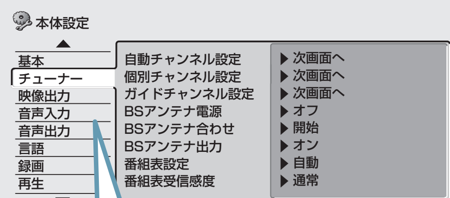
- 不要なチャンネルを削除したいときは『表示チャンネルを変更するには』 P.109 をご覧ください。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.108 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

1 ホームメニューを表示する

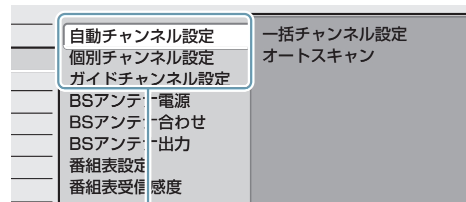




2 [本体設定]を選んで決定する



3 [チューナー]を選んで決定する



- 自動チャンネル設定 → 一括チャンネル設定 P.106
  → オートスキャン P.107
- 個別チャンネル設定 P.108
- ガイドチャンネル設定 P.110

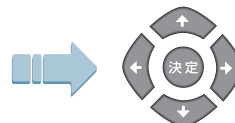
一括チャンネル設定

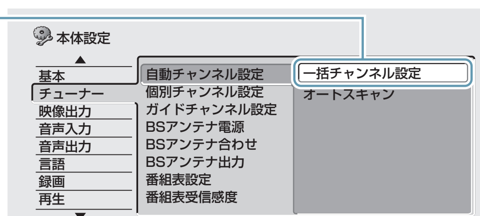
VHF/UHF の放送局の受信チャンネルを設定します。



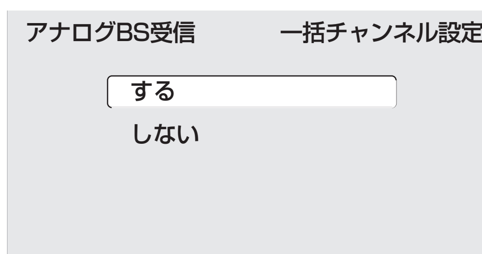
設定したあとに映らないチャンネルがあるときは P.124 の『チャンネル設定』をご覧ください。

1 [自動チャンネル設定]→[一括チャンネル設定]を選んで決定する





2 BS アナログ放送を受信するときは[する]、受信しないときは[しない]を選んで決定する



3 [地域名]を選んで決定する

『地域別地域コード・放送局一覧』P.140 をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください(数字ボタン(0 ～ 9)で[コード]を入力して地域名を選ぶこともできます)。ここで選んだ地域の番組表を受信します。



4 [一括チャンネル設定結果]を確認して決定する



オートスキャン

受信している放送局を自動で選んでチャンネルを設定します。



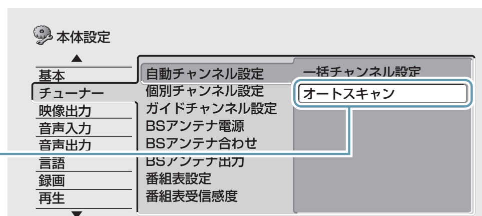
オートスキャンでチャンネル設定したあとは ...

- [時計合わせ] P.91 の[ジャストクロックチャンネル]が正しく設定されているか確認してください。
- ガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。P.110

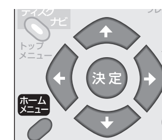


設定したあとに映らないチャンネルがあるときは P.124 の『チャンネル設定』をご覧ください。

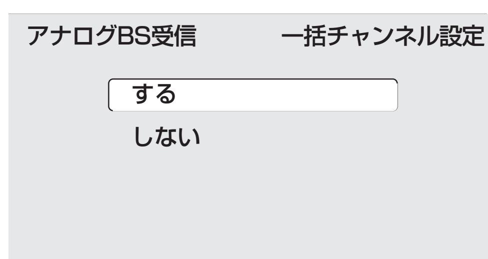
1 ホームメニューから[本体設定]→ [チューナー]→[自動チャンネル設定]→[オートスキャン]を選んで決定する







2 BS アナログ放送を受信するときは[する]、受信しないときは[しない]を選んで決定する



3 [地域名]を選んで決定する

『地域別地域コード・放送局一覧』 P.140 をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください(数字ボタン(0 ～ 9)で[コード]を入力して地域名を選ぶこともできます)。ここで選んだ地域の番組表を受信します。







オートスキャンが終わるまでしばらくお待ちください。

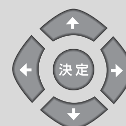
決定 を押すと中止することができます。

4 [チャンネル設定結果]を確認して決定する



準備 [個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する





個別チャンネル設定

1 表示チャンネルを切り換える

NHK 教育チャンネルの表示チャンネルを変更したときは、[時計合わせ] P.91 の[ジャストクロックチャンネル]も設定してください。





表示チャンネル	1ch
スキップ	しない
受信チャンネル	1ch
自動微調整	オフ
レベル	+5
GR設定	オン

2 [しない]を選ぶ

[する]を選ぶとチャンネルを切り換えたときにチャンネルがとばされます。

3 [受信チャンネル]にカーソルを移動して、割り当てたいチャンネルを選ぶ

表示チャンネルを C13～C63(CATV)または BS1～BS15(BS)に設定したときは受信チャンネルを変更できません。

4 [自動微調整]にカーソルを移動して[オン]を選んで決定する

- [オン]を選んだときはチャンネルの切り換えに少し時間がかかることがあります。
- [表示チャンネル]を[BS1～BS15(BS)]に設定したときは、[自動微調整]の項目が表示されません。

映像の映りが悪いとき

1 [自動微調整]で[オフ]を選ぶ

2 ◀ ▶ で映りが良くなるレベルに調整して 決定 を押す



受信チャンネルとは？

放送局が実際に送信しているチャンネルです。新聞のテレビ欄などで確認することができます。



- 番組表ホスト局の表示チャンネルを変更すると、番組表が受信できなくなります。
- 設定を変更したときはガイドチャンネルも変更してください。P.110

GR(ゴーストリダクション)設定

ゴーストの発生によって見にくくなったチャンネルのゴーストを軽減します。映像がダブって見えるとき、またはぼやけて見えるときに設定します。



1 [GR 設定]を選ぶ

2 [オン]を選んで決定する



- ゴーストリダクション機能は、地上アナログ放送をご覧になるときのみ働きます(BS放送や外部入力端子からの映像には働きません)。
- ゴーストリダクション機能は、チャンネルを切り換えた数秒後に働き、大きなゴーストから少なくしていきます。ただし、このとき一時的にゴーストが増えたり、画像が一瞬またたいたりすることがあります。
- 電波が弱いとき、[オン]に設定すると新たにゴーストが付くことがあります。
- [オン]に設定すると映像が見にくくなることがあります。このようなときは[オフ]に設定してください。



ゴーストとは

電波の乱反射によって、映像がダブって見えたり、ぼやけて見えたりする現象です。ゴーストが発生する原因は、放送局とテレビアンテナの間に障害物(高層ビルなど)があるときなど、場所や天候によってさまざまです。このため、ゴーストを完全に消すことはできません。また、発生原因によっては時間の経過とともにゴーストが大きく変化したり、映像が揺れたりすることがあります。

表示チャンネルを変更するには



表示チャンネルとは？

本体表示窓またはテレビ画面に表示されるチャンネルです。チャンネルを切り換えるときまたは録画を予約するときは表示チャンネルを使います。



表示チャンネルを変更したときはガイドチャンネルも変更してください。P.110



[一括チャンネル設定]で設定された受信チャンネル38chの表示チャンネルを 11ch から 38ch に変更する



1 **11ch(変更したいチャンネル)を選ぶ**

2 **[する]を選ぶ**
11ch が表示されなくなります。

3 **38ch(表示させたいチャンネル)を選ぶ**

4 **[しない]を選ぶ**

5 **覚えておいた受信チャンネル(38ch)を選んで決定する**
表示チャンネルが11chから38chに切り換わります。

不要なチャンネルを削除するには

1 ＋チャンネル－ **で削除したいチャンネルを選ぶ**

2 **[スキップ]→[する]を選んで決定する**

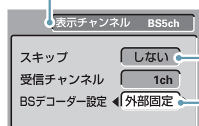
WOWOW 放送を見るには

[個別チャンネル設定]の[BS デコーダー設定]を[外部固定]に設定します。



[外部固定]または[自動]に設定すると、入力3/BS デコーダー端子は WOWOW デコーダー専用端子になります。そのためリモコンの**チャンネル(＋/－)ボタン**、または**入力切換ボタン**で L3(入力3)を選ぶことができなくなります。

1 **表示チャンネルを[BS5ch]に切り換える**



2 **[しない]を選ぶ**
[する]を選ぶとチャンネルを切り換えたときに BS5ch が表示されなくなります

3 **[外部固定]を選んで決定する**



[BS デコーダー設定]について

内部固定： 本機に内蔵されている BS アナログチューナーの映像と音声を出力します。接続している WOWOW デコーダーは経由しません。

外部固定： 本機の入力3/BS デコーダー端子に接続している WOWOW デコーダーの映像と音声を出力します。常に WOWOW デコーダーを経由します。

自動： [内部固定]と[外部固定]を自動で切り換えます。映像と音声がスクランブル処理されているときは[内部固定]に設定されます。電波の受信状況によっては適切に切り換えられないことがありますので、[外部固定]に設定することをお勧めします。

ガイドチャンネル設定



ガイドチャンネルとは？
Gコードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。また、番組表を取得するときも使います。



番組表に表示されない放送局があるとき
番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できても番組表には表示されません。表示される放送局とそのガイドチャンネルは『番組表対応放送局一覧』で確認してください。P.139



WOWOW放送および衛星放送のガイドチャンネルについては下記の表をご覧ください。

ガイドチャンネル

衛星放送	WOWOW	73
	NHK衛星第一	74
	NHK衛星第二	76



[下関]のNHK教育のガイドチャンネルを設定する

1 設定したい放送局のガイドチャンネルを確認する
『地域別地域コード・放送局一覧』P.140 で確認してください。

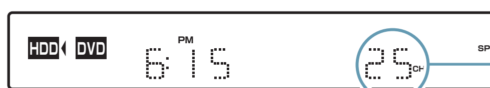
表のみかた

放送局名 NHK 総合 52 →受信チャンネル 80 →ガイドチャンネル　表示チャンネル　番組表のホスト局

地域		地域コード	表示チャンネルと放送局名							
			1	2	3	4	5	6	7	8
山口	下関	106	NHK教育 41 90	山口朝日 21 28		山口放送 4 11	TVQ 23 19		テレビ山口 33 38	

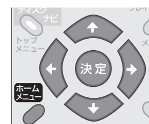
[下関]のNHK教育のガイドチャンネルは[90]です。

2 設定したい放送局(例ではNHK教育)が映っているチャンネルに切り換える
本体表示窓に表示されるチャンネルを確認してください。



たとえば、NHK教育が25chに映っているとき(このチャンネルを覚えておいてください)。

3 ホームメニューから[本体設定]→[チューナー]→[ガイドチャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する



4 [ガイド]欄に 1 で確認したガイドチャンネルが表示されているページに切り換える

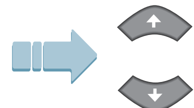


例では、9ページ目を選びます。

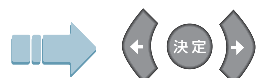
ガイドチャンネル設定 9/11

ガイド	表示	ガイド	表示
81	----	86	----
82	----	87	----
83	----	88	----
84	----	89	----
85	----	90	41

5 設定したいガイドチャンネルを選ぶ
例では、[90]を選びます。



6 2 で確認したチャンネルを選んで決定する



例では、[表示]欄を[25]にします。

84	----	89	----
85	----	90	25

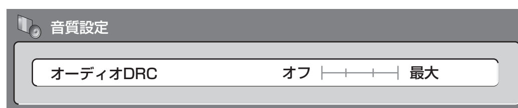
画質 / 音質設定

オーディオ DRC

オーディオDRC(ダイナミックレンジコントロール)を切り換えることで、大きい音を小さく、小さい音を大きくして再生する効果があります。たとえば、映画のセリフなどが聞きづらいときや深夜に映画を見るようなときに変更します。

再生中に

1. **ホームメニューを表示する**（ホームメニュー）
2. **[画質 / 音質設定]→[音質設定]を選ぶ**（決定）
3. **設定を変更する**



4. **[音質設定]を終了する**（ホームメニュー）



- オーディオDRCはDVDのドルビーデジタル音声にのみ働きます。
- ディスクによって効果が少ないことがあります。

録画する映像の画質を調整する
(ピクチャークリエイション)

受信しているテレビ番組の映像や接続しているビデオ機器などから入力される映像の画質をお好みに調整できます。

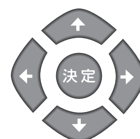


入力ごとに個別に設定することができます

チャンネル(＋/－)ボタンまたは**入力切換ボタン**で入力を切り換えることができます。テレビ番組(本機内蔵チューナー)と外部入力(L1/L2/L3/DV)に接続している機器のそれぞれに個別に記憶できます。この設定は一部の項目を除き録画した映像にも反映されます。
外部入力(L1/L2/L3/DV)のお買い上げ時の設定は[レーザーディスク]です。

停止中に

1 ホームメニューを表示する



2 [画質/音質設定]→[画質設定]を選んで決定する

3 画質を選ぶ

[チューナー]、[ビデオ]、または[レーザーディスク]を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

画質選択画面



■**チューナー**
テレビ番組を録画するときに選びます。

□**ビデオ**
ビデオ機器などからの映像を録画するときに選びます。

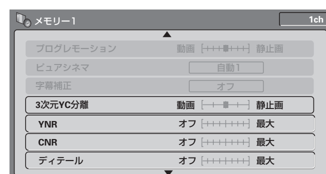
□**レーザーディスク**
映像信号処理を抑えた設定です。レーザーディスクなどの映像を録画するときに選びます。

□**メモリー 1/2/3**
項目ごとに調整した画質を記憶できます。設定項目の内容については P.113 をご覧ください。

メモリー 1/2/3 を選んだとき

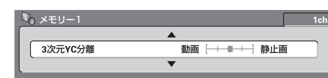
1 で[詳細設定]を選んで 決定 を押す

詳細設定画面(2ページあります。)



2 で項目を選んで で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。



4 [画質設定]を終了する

ホームメニュー

録画する映像の画質を調整する P.112 で メモリー 1/2/3 を選んだときの設定項目について

プログレモーション※
プログレッシブスキャン映像に効果を与える設定で、動画向きや静止画向きの映像に調整します。

ピュアシネマ※
プログレッシブスキャン回路の動作をフィルム素材の入力信号に最適な設定にします。通常は[自動]に設定しますが、映像が不自然なときは[オフ]に設定します。『ピュアシネマモードについて』P.114 もあわせてご覧ください。

字幕補正※
プログレッシブスキャン映像出力しているとき、映画などの字幕の消え方が不自然な場合は[オン]に設定します。

3次元YC分離
入力信号の3次元YC分離の設定を動画向き、または静止画向きに調整します。

YNR
入力信号の輝度(Y)信号のノイズを軽減します。

CNR
入力信号の色(C)信号のノイズを軽減します。

ディテール
入力信号の画像の輪郭を強調します。

白AGC
白AGCを[オン]にすると、入力信号の輝度レベルが高すぎるときに自動で最適なレベルに補正します。

白レベル
入力輝度信号の白色のレベルを調整します(白レベルの設定値は、白AGCが[オフ]のときのみ有効です)。

黒レベル
入力輝度信号の黒色のレベルを調整します。

黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮きを補正します。通常は[0 IRE]を選びますが、入力信号の黒色が浮いているようなときは[7.5 IRE]を選びます。

ガンマ補正
入力信号の画像の暗い部分の見え方を強調します。

色あい
入力色信号の緑色と赤色のバランスを調整します。

色の濃さ
入力色信号の色の濃さを調整します。

※『コンポーネント出力』P.93 を[プログレッシブ(フル)]または[プログレッシブ(ノーマル)]に設定しているときのみ調整できます。ただし、HDMI対応機器を接続しているときは、[コンポーネント出力]の設定にかかわらず調整できます。

再生する映像の画質を調整する

お使いのテレビに合わせて、再生する映像の画質をお好みに調整できます。



ピュアシネマモードについて

- DVD の映像信号には次の２種類があります。
  →「ビデオ素材」：映像情報を30コマ/秒で記録した信号
  →「フィルム素材」：映像情報を24コマ/秒で記録した信号
- 「ピュアシネマ」モードは、「フィルム素材」の映像信号を異なるコマが混じりあうことなく60コマ/秒のプログレッシブ映像信号に変換して、鮮明な映像を楽しむことができます。また、30p(プログレッシブ)に記録された「ビデオ素材」にも有効です。
- 「フィルム素材」の映像が再生されているときは、ディスクの情報画面に[#]が表示されます。P.117

再生中に

1 ホームメニューを表示する

ホーム メニュー

2 [画質 / 音質設定]→[画質設定]を選んで決定する

決定

3 画質を選ぶ

[テレビ(CRT)]、[PDP]、または[プロフェッショナル]を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

画質選択画面



■テレビ(CRT)
普通のテレビと接続しているときに選びます。

□PDP
プラズマテレビと接続しているときに選びます。

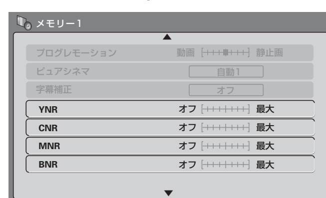
□プロフェッショナル
映像信号処理を抑えた設定です。プロ用モニターと接続しているときに選びます。

□メモリー 1/2/3
項目ごとに調整した画質を記憶できます。設定項目の内容については P.115 をご覧ください。

メモリー 1/2/3 を選んだとき

1 で[詳細設定]を選んで 決定 を押す

詳細設定画面(2ページあります。)



2 で項目を選んで で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。



4 [画質設定]を終了する

ホーム メニュー

再生する映像の画質を調整する P.114 でメモリー 1/2/3 を選んだときの設定項目について

プログレモーション※
プログレッシブスキャン映像に効果を与える設定で、動画向きや静止画向きの映像に調整します。

ピュアシネマ※
プログレッシブスキャン回路の動作をフィルム素材の入力信号に最適な設定にします。通常は[自動 1]に設定しますが、映像が不自然なときは[自動2]または[オフ]に設定します。『ピュアシネマモードについて』P.114 もあわせてご覧ください。

字幕補正※
プログレッシブスキャン映像出力しているとき、映画などの字幕の消え方が不自然な場合は[オン]に設定します。

YNR
輝度(Y)信号のノイズを軽減します。

CNR
色(C)信号のノイズを軽減します。

MNR
映像のモスキートノイズ(MPEG 圧縮時に映像の輪郭部分に発生するノイズ)を軽減します。

BNR
映像のブロックノイズ(MPEG 圧縮時に発生するブロック状の歪み)を軽減します。

シャープネス High
高域の周波数に対して画像の鮮明度を調整します。

シャープネス Mid
中域の周波数に対して画像の鮮明度を調整します。

ディテール
画像の輪郭を強調します。

白レベル
白色のレベルを調整します。

黒レベル
黒色のレベルを調整します。

黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮き、黒沈みを補正します。通常は[0 IRE]を選びます。接続するテレビモニターとの組み合わせによって黒色が沈みすぎているときは[7.5 IRE]を選びます。

ガンマ補正
画像の暗い部分の見え方を強調します。

色あい
緑色と赤色のバランスを調整します。

色の濃さ
色の濃さを調整します。

クロマディレイ
映像の輝度信号と色信号のずれを調整します。

※『コンポーネント出力』P.93 を[プログレッシブ(フル)]または[プログレッシブ(ノーマル)]に設定しているときのみ調整できます。ただし、HDMI対応機器を接続しているときは、[コンポーネント出力]の設定にかかわらず調整できます。

ディスク内容と残量を確認する


困ったとき P.131

ディスクをセットしなくても過去に読み込んだディスクの内容と残量を確認できます。読み込んだディスクが一覧で表示されるので、空いているディスクを探すのに便利です。最大30枚まで記憶できます(30枚を超えると古いディスクから順に消去されます)。

ディスク一覧

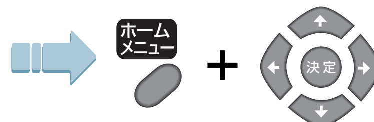
DVD-R

DVD-RW


ディスク名について

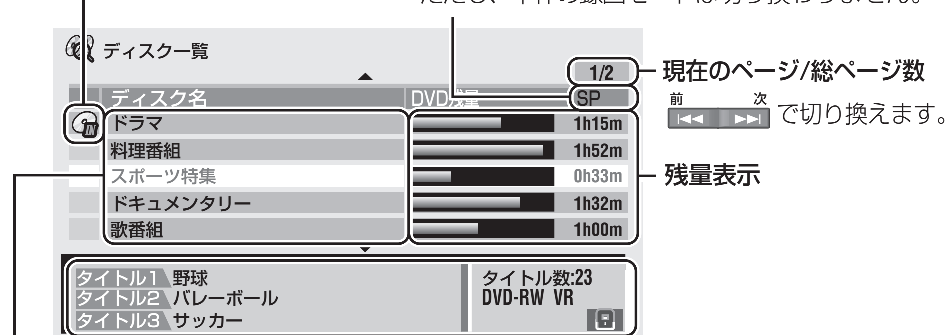
DVD-RW を初期化したとき、または未使用の DVD-R に録画したときは、自動でディスク名が付きます。ディスク名は[DISC ＊＊]と付けられます。＊＊には1～99の数字が順に入ります。

ホームメニューから[ディスク一覧]を選んで決定する



ディスクマーク
現在セットされているディスクに付きます。

録画モード
録画モード で変更すると残量を再計算して表示します。ただし、本体の録画モードは切り換わりません。



現在のページ/総ページ数
前 次 で切り換えます。

残量表示

ディスク名
- 録画できないディスクは灰色で表示されます。
- または本体の − / ＋ で選びます。

カーソルのあるディスクの情報
- タイトル1～3のタイトル名
- タイトル数
- ディスクの種類(DVD-R DVD-RW)
- 記録方式(VRモードまたはビデオモード)
- ディスク保護( )
  (保護されていないディスクのときは表示されません。)

ディスク情報を消去するには

クリア を押す

セットされているディスクの情報は消去できません。

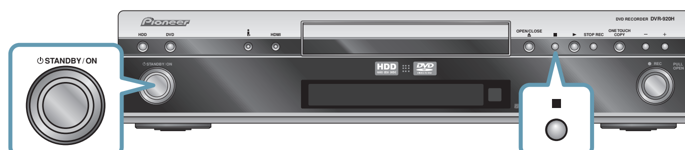
すべての設定をお買い上げ時の状態に戻す

ディスクがセットされているときはあらかじめ取り出してください。

電源オン中に

■ボタンを押しながら ⏻STANDBY/ON ボタンを押す

- すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すと本機の電源がオフになります。
- 再度、電源をオンにするとセットアップナビが表示されます。 P.26





- **記憶していたメモリー(ディスク一覧など)も同時に消去されます(HDDに録画されているタイトルは残ります)。**
- [リモコンモード] P.91 も[レコーダー 1]に戻ります。

ディスク情報を見る

困ったとき ▷P.131

表示される情報やディスク情報画面の数はディスクの種類や動作状態によって異なります。

ディスク情報を表示する

HDD
DVD-R
DVD-RW
DVD-Video
Video CD
CD(R/RW)
WMA/MP3

ディスク情報を表示する



画面表示

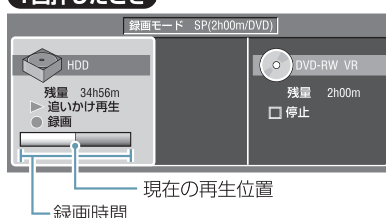
押すたびにディスク情報画面が切り換わります。

- 1回押すと HDD と DVD の動作状態が同時に表示されます。



HDD で追いかけ再生をしているとき

1回押したとき

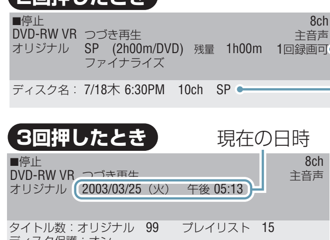


- 2回押し以降は、現在操作しているディスクの詳しい情報が表示されます。等速ダビング中、同時録画再生中、および追いかけ再生中は再生中のディスク情報が表示されます。



DVD-RW(VR) の停止中

2回押したとき



3回押したとき

現在の日時

① コピーコントロール情報
「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の番組を受信中に表示されます。

② 音楽トラック以外の再生できるファイルが混在しているCDの停止中は[混在ファイル：WMA/MP3]のようにファイルの種類が表示されます。



DVD-Video の再生中

2回押したとき



3回押したとき



① 24コマ/秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に[#]が表示されます。「1回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると[！]が表示されます。

② 転送レート
DVDに記録されている映像/音声などの情報量(合計)を表示します。

ディスク情報画面を消すには

ディスク情報画面が消えるまで数回 画面表示 を押す

本体やリモコンのボタン操作を禁止する

チャイルドロック

チャイルドロックを設定するとボタン操作ができなくなります。ボタンを押すと本体表示窓に <LOCK> と表示されます。

電源オフ中に

■ ボタンを３秒以上押す

解除するときも同じ操作をします。



デジタル(ハイビジョン)放送の録画/再生

デジタル放送(ハイビジョン)の録画 / 再生には、下記の 2 つの方法があります。

デジタル放送の番組をハイビジョン画質のまま録画/再生して楽しみたいとき

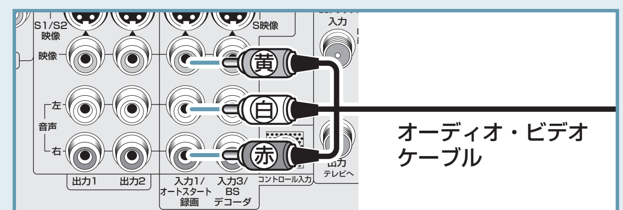
• ハイビジョン画質を楽しむことはできますが、DVDにダビングできません。
• 本機に録画したデジタル放送のタイトルは他のi.LINK録画機器(D-VHSビデオデッキなど)にダビング/移動できません。

デジタル放送の番組をDVDに保存したいとき

• HDD または DVD-RW(VR) に録画できますが、ハイビジョン映像が通常のテレビの画質に変換されて録画されます。
• HDD に録画したときは DVD-RW(VR) に移動(ムーブ)できます。
• 録画モード(録画レベル)を変更できます。

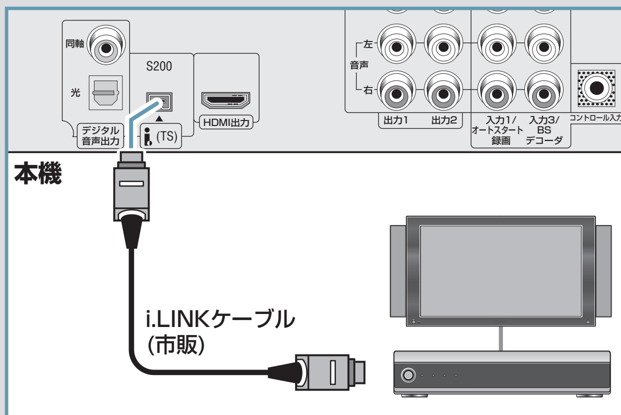
オーディオ・ビデオケーブルで接続する

入力1～3端子に接続して録画します。P.48



i.LINK 接続する

本機とパイオニア製プラズマテレビ





• 本機は、DTCP(Digital Transmission Copy Protection)に対応しています。DTCP とは、著作権保護機能の 1 つです。
• i.LINK対応機器と接続してi.LINK機能が働いているときは、他の機能が働きません(予約録画※を除く)。
• プラズマテレビとi.LINK接続するときは必ず本体背面部のi.LINK端子に接続してください。本体前面部のDV入出力端子に接続すると正常に動作しないことがあります。
• 他のi.LINK 録画機器の録画内容は本機に移動(ムーブ)できません。
• データ放送およびラジオ放送の記録/再生は正しく動作しないことがあります。
• デジタル(ハイビジョン)放送を録画/再生するときは、本体前面部のDV入出力端子にデジタルビデオカメラを接続しないでください。

※ i.LINK 対応機器の録画中以外は本機の予約録画が働きます。また、本機の予約録画中およびダビング中はi.LINK対応機器からの動作を一切受け付けません。

本体背面部の i.LINK 端子について

• 伝送フォーマットはMPEG-2 TS方式です。DV方式のデジタルビデオカメラ、パソコン、またはパソコン周辺機器やi.LINK AUDIO(A&M プロトコル)対応機器を接続してもデータは正しく転送されません。また、誤作動することがあります。
• 録画中(予約録画中を含む)または再生中に、使っていないi.LINK対応機器の電源オン / オフやi.LINKケーブルを抜き差ししないでください。映像 / 音声信号が途切れることがあります。
• 電源がオフのときにデータを中継できないi.LINK対応機器があります。i.LINK対応機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
• 著作権保護に対応したi.LINK対応機器には、デジタルデータのコピープロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA(The Digital Transmission Licensing Administrator)というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用保護団体からの認可を受けています。DTLAのコピープロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像、音声、またはデータをi.LINK機能を使ってデジタルコピーができないことがあります。また、DTLAのコピープロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、またはデータが伝送できないことがあります。

デジタル放送を録画する前に

HDDの録画領域を設定する

HDDの容量を下記の2つの領域に分割します。

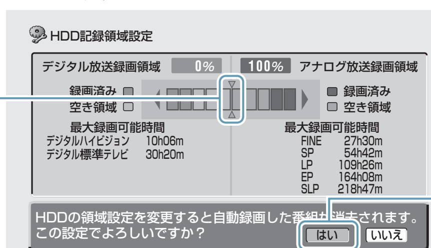
- i.LINK機能を使ってデジタル放送の番組を録画する領域
- 本機の録画機能を使ってアナログ放送の番組を録画する領域

1 ホームメニューを表示する　ホーム メニュー

2 [本体設定]→[基本]→[HDD記録領域設定]→[次画面へ]を選んで決定する

3 HDDの容量を分割する位置を指定して決定する

10%単位で設定できます。



4 [はい]を選んで決定する

本機の電源をオフにすると本体表示窓に<READY>と表示されます。P.136



- [HDD記録領域設定]を変更すると、「自動録画」P.38で録画したタイトルはすべて消去されます。タイトルを消去したくないときはタイトルを保護してください(一度保護したタイトルは自動で消去されなくなります)。P.67
- [デジタル放送録画領域]には、最大200タイトル録画できます。

DV出力の設定をオフにする

1 ホームメニューを表示する　ホーム メニュー

2 [本体設定]→[映像出力]→[DV出力]を選ぶ

3 [オフ]を選んで決定する

プラズマテレビに本機を登録する

本機とプラズマテレビがi.LINKケーブルで正しく接続されているか確認します。

プラズマテレビを操作します。
詳しくはプラズマテレビの取扱説明書をご覧ください。

例 たとえば　パイオニア製プラズマテレビ(PDP-505HDL)に登録する

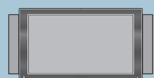
1 ホームメニューから[初期設定]→[接続機器関連設定]を選ぶ

2 [i.LINK接続設定]を選ぶ

機器名(PDP-505HDLは本機をD-VHSとして登録します)、メーカー名、機種名、および接続状態などが表示されます。本機(DVR-920H)が登録されているか確認してください。

録画する

プラズマテレビの番組表を使って予約する



プラズマテレビで操作します
詳しくはプラズマテレビの取扱説明書をご覧ください。

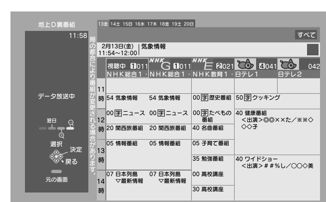


パイオニア製プラズマテレビ(PDP-505HDL)の番組表を使って予約するとき

1 デジタル放送の種類を選ぶ

2 番組表を表示する

プラズマテレビの電源をオンにした直後は、番組表が表示されるまでに１分程度かかることがあります。



3 予約したい番組を選ぶ

4 [予約する]を選ぶ

- 放送中の番組のとき

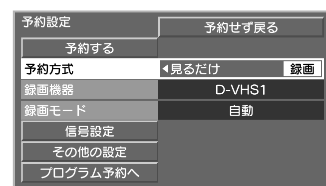
戻る　予約する　今すぐ見る

- 放送前の番組のとき

戻る　予約する

5 [予約方式]から[録画]を選ぶ

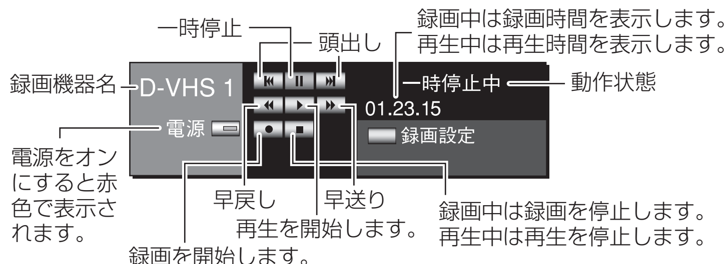
録画機器や録画モードを選びます(録画モードは[自動]を選んでください)。



6 [予約する]を選ぶ

i.LINK 操作パネルで録画(再生)するには

1 i.LINK 操作パネルを表示する
プラズマテレビ(PDP-505HDL)のリモコンのi.LINK ボタンを押す



2 [録画設定]を選ぶ
録画終了時間や録画モードなどを設定します(録画モードは[自動]に設定してください)。



- 地上･BS･110度CSデジタル放送のコピー制御が付加された番組を録画できます。
- 録画禁止信号を含む番組は録画できません。
- 異なる番組を続けて録画したときは、自動でタイトルが分割されます。ただし、録画時間が短いときは分割されません。
- i.LINK 機能を解除して通常モードに戻すには録画停止中に**ホームメニューボタン**を押します。録画中は本機で操作できません。
録画を停止したいときは、プラズマテレビ側で操作してください。

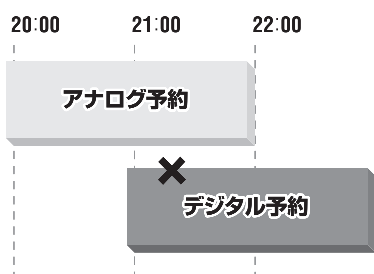


アナログ放送とデジタル放送の予約が重なったとき

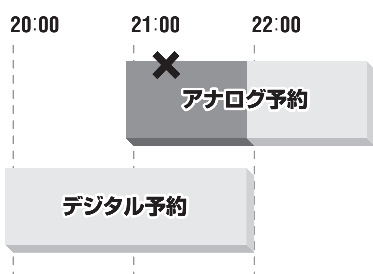
本機で受信している番組の予約(アナログ予約)とプラズマテレビで受信しているデジタル放送の番組(デジタル予約)が重なったときは、下記のように録画されます。

アナログ予約とデジタル予約が重なったとき

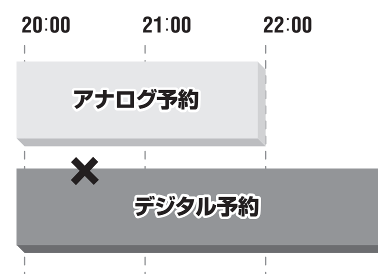
開始時刻がアナログ予約の方が早いときは、デジタル予約は実行されません。



デジタル予約の方が早いときは、デジタル予約が終わってからアナログ予約が実行されます。

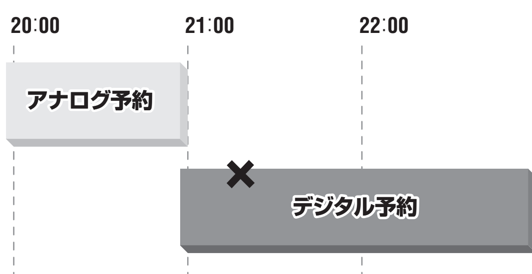


アナログ予約とデジタル予約の開始時刻が重なったときは、デジタル予約が実行されません。



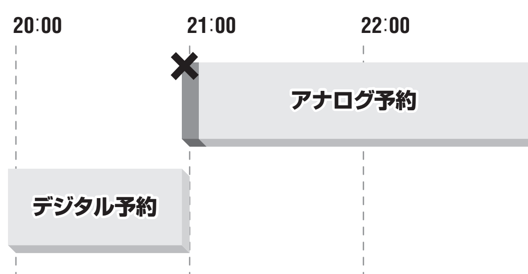
アナログ予約の終了時刻とデジタル予約の開始時刻が同じとき

デジタル予約は実行されません。デジタル予約を実行するには、アナログ予約の終了時刻を1分以上早める、またはデジタル予約開始の時刻を1分以上遅らせてください。



デジタル予約の終了時刻とアナログ予約の開始時刻が同じとき

i.LINK接続機器によっては、アナログ予約の開始部分が一部録画されないことがあります。開始部分を正しく録画するには、デジタル予約の終了時刻を1分以上早めてください。





- アナログ予約には「自動録画」P.38 も含まれます。
- デジタル予約が重なったときは、接続しているプラズマテレビによって優先順位が異なります。詳しくはプラズマテレビの取扱説明書をご覧ください。
- 録画中またはダビング中にデジタル予約の開始時刻になったときは、録画やダビングが終わってもその予約は実行されません。

録画した番組を再生 / 消去する

準備

1 i.LINK 対応機器の電源をオンにする

2 を押してタイトルリストを表示する

i.LINK 機能を解除して通常モードに戻すには録画停止中に ホームメニュー を押します。



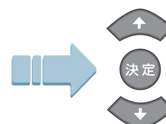
タイトルリストが表示されないとき

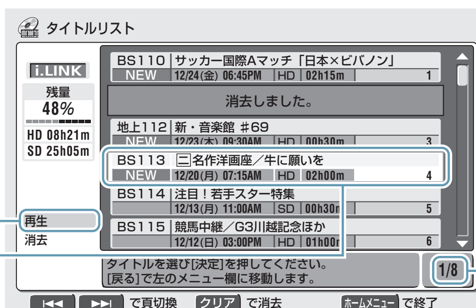
- 再生するときは、プラズマテレビの i.LINK 操作パネルで操作します。P.120
- 消去するときは『再生中にタイトルを消去するには』下記 をご覧ください。

再生

デジタル放送録画領域に録画した番組を再生します。

1 [再生]を選んで決定する





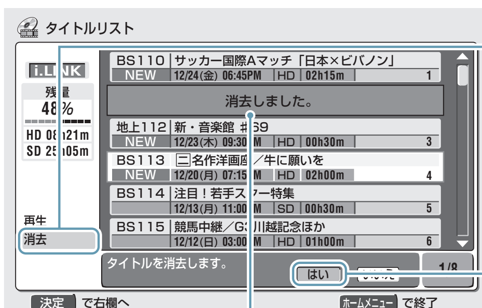
前 次 でタイトルリストのページを切り換えることができます。

2 再生したいタイトルを選んで決定する

- タイトルが再生されます(本機のリモコンで、つづき再生、停止、一時停止、早送り / 早戻し、頭出し(スキップ)、CM スキップ、および CM バックができます)。
- つづき再生を解除するには本体表示窓に <TITLE LIST> と表示されているときに**停止 ■ ボタン**を押します。

消去

デジタル放送録画領域に録画した番組を消去します。



消去したタイトルは[タイトル名]欄に[消去しました]と表示されます。再度タイトルリストを表示すると消去したタイトル欄は消えます。

1 [消去]を選んで決定する



2 消去したいタイトルを選んで決定する

3 [はい]を選んで決定する

クリアボタンを使ってタイトルを消去するには

左のメニュー欄で[消去]を選ぶ必要はありません。

1 消去したいタイトルを選ぶ　**2** クリア を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

再生中にタイトルを消去するには

タイトルリストを表示する必要はありません。

消去したいタイトルを再生中または一時停止中に クリア を押す

本体表示窓に <ERASE?> と点滅表示されます。 **決定ボタン**を押すと、<COMPLETE> と表示され、タイトルが消去されます(**戻るボタン**を押すとタイトルは消去されません)。消去したあとはタイトルリストが表示されます。



すべてのタイトルを一度に消去するには

チューナー受信中に本体の**■ ボタン**を押しながら**ENTERボタン**を 3 秒以上押します。

タイトルリスト

デジタル放送録画領域に録画した番組を一覧で表示します。

デジタル放送録画領域の残量
HDのHDD残量が2h00m以下になると赤色で表示されます。

BS：BSデジタル放送
CS：110度CSデジタル放送
地上：地上デジタル放送

チャンネル番号

タイトル名
自動で取得されます。

HD：ハイビジョン放送
SD：標準放送

簡単な操作説明

NEW 録画してから一度も再生されていないタイトル



- タイトルリストはデータ放送番組としてチューナーに送信されます。このため、チューナーがタイトルリストを受信して表示するまでに数十秒かかることがあります。
- プラズマテレビの設定や機種によってタイトルリストが表示されないことがあります。このようなときは、接続しているプラズマテレビの設定や機種(下記)を確認してください。

本機と接続動作が確認されている当社のデジタル放送対応機器 (2004年10月現在)

■**デジタルチューナー**： SH-DT1※1、SH-DT3※2
■**プラズマテレビ/液晶テレビ**
2002年モデル： PDP-A433HD-U、PDP-A433HD-S、PDP-A503HD、PDP-433HD-U※3、PDP-433HD-S※3、PDP-503HD※3
2003年モデル： PDP-434HD、PDP-504HD、PDP-434HD-W、PDP-504HD-W、PDP-434HDV、PDP-504HDV、PDP-434BX、PDL-30HD
2004年モデル： PDP-505HDL、PDP-435HDL、PDP-505HDS、PDP-435HDS、PDP-435SX

2005年以降発売のモデルについては弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。P.146

※1 録画できません。
※2 タイトルリストが表示されないときは、本機以外のi.LINK対応機器の登録を削除してください。
※3 タイトルリストが表示されません。



本機は当社のデジタル放送対応機器にD-VHSビデオデッキとして登録されます。録画するときは、録画モードを[自動]に設定してください。他の録画モードでは録画できないことがあります。

本機で録画したコピー制御が付加された番組について

- 他のデジタル放送対応の録画機器(D-VHSビデオデッキなど)にはダビング/移動できません。
- DVD-R DVD-RW にはダビング/移動できません。
- デジタルチューナー内蔵テレビでのみ視聴できます。

i.LINKについて

i.LINKとは

i.LINK端子の付いている機器間のデジタル映像信号、デジタル音声信号、および他機制御信号をケーブル1本でやりとりできるデジタルシリアルインターフェイスです。

i.LINKは、IEEE(Institute of Electrical and Electronics Engineers)1394－1995およびその拡張仕様を示す呼称です。i.LINKとi.LINKロゴ「i」はソニー株式会社の商標です。

接続について

- 複数のi.LINK対応機器と接続したときは、直接接続した機器だけでなく、他の機器を通して接続している機器とも操作やデータのやりとりができます。
- i.LINK接続では接続した順に機器が認識されて機器番号(接続した機器固有の番号)が割り当てられます。
- i.LINK対応機器は、デイジー・チェーン(数珠つなぎ)にしてi.LINKケーブル(市販)で接続します。また、パイオニア製プラズマテレビには入力された信号をそのまま次の機器に伝送する「リピーター機能」があります(本機には「リピーター機能」はありません)。

i.LINKケーブル(市販)



A～C：i.LINK対応機器

- 4台以上接続すると正常に動作しないことがあります。また、接続できるチューナー機器は1台のみとなります。

本機のi.LINKインターフェースは、下記の規格に基づいて設計されています。
- IEEE Std 1394a-2000, IEEE Standard for a High Performance Serial Bus
- IEC61883-4 First edition 1998-02 Consumer audio/video equipment Digital interface Part4: MPEG2-TS data transmission

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら以下の項目を確認してください。また、本機と接続している機器(テレビなど)もあわせて確認してください。それでも正常に動作しないときは『保証とアフターサービスについて』P.144 をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

症 状	原 因／対 策
映像	
映像が映らない。	• ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.14 • テレビの入力を確認してください。 • D1/D2映像出力端子またはコンポーネント映像出力端子でプログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているときに[プログレッシブ]を[対応している]に設定すると映像が映らなくなることがあります。もし、映らなくなってしまったときは本体の**■ボタン**を押しながら **DISC NAVIGATOR ボタン**を押してください。
映像が不自然に見える。	• [コンポーネント出力]を[プログレッシブ]に設定していると映像が不自然に見えることがあります。このようなときは、[画質設定]の[ピュアシネマ]の設定を変更してください。P.114
映像が横方向に伸びているように見える。	• 本機とテレビをS映像端子で接続しているとき、映像を横方向に引き伸ばしてしまうことがあります。このようなときは[S 映像出力]を[S1]に設定してください。P.93
テレビ画面サイズが切り換わらない。 **画面が縦、または横に伸びている。**	• お使いのテレビに合わせて[テレビ画面サイズ]を設定してください。P.100 • DVD-R DVD-RW(Video) に 16：9(ワイド)の映像を録画したときは切り換わりません。 • アスペクト信号(ID-1)が入っていない縦長の映像を外部入力(L1/L2/L3/DV※)から録画したときは切り換わりません。外部入力端子に接続している機器側で4：3の正常な映像を出力させてから録画してください。 • 4：3(パンスキャン)に設定しても DVD-Video のディスクや録画モードによっては4：3(レターボックス)に切り換わることがあります。 • 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。 • プログレッシブ出力しているときに、4：3の映像が横に伸びるときは、[コンポーネント出力]を[プログレッシブ(ノーマル)]に設定してください。P.93
再生中に画像が乱れる、または画像が暗い。 **ビデオデッキで録画すると映像が乱れる。**	• 本機はアナログコピープロテクションシステムに対応しています。コピー禁止信号が入っているディスクをビデオデッキなどを経由して再生したりビデオデッキに録画して再生したりすると、コピープロテクションシステムにより正常に再生できません。本機とテレビは直接接続してください。
セットアップナビ	
セットアップナビが表示されない。	• ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[セットアップナビ]を選んで**決定ボタン**を押します。
セットアップナビでチャンネルを設定したが映像が映らない、または映りが悪い。	• [本体設定]から再度チャンネルを設定してください。P.105 • アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.14
チャンネル設定	
[一括チャンネル設定]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない、または映りが悪い。	• マンションなどの共同アンテナでチャンネルを受信しているとき、またはCATV(ケーブルテレビ)をアンテナで受信しているときは[オートスキャン]で設定してください。また、[一括チャンネル設定]で隣接した地域コードを入力して再度設定すると改善されることがあります。P.106
[オートスキャン]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.14
• **[一括チャンネル設定]または[オートスキャン]で設定できない。** • **一部のチャンネルが映らない、または映りが悪い。** • **CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルが映らない。**	• [個別チャンネル設定]で設定してください。P.108(チャンネルを追加または変更したいときは、ガイドチャンネルも設定してください。P.110)

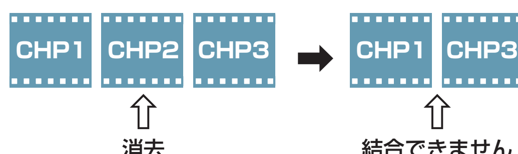
症 状	原 因／対 策
チャンネル設定	
BS放送の映像が映らない、または乱れる	• [BS アンテナ電源]の設定を確認してください。P.92 • BS アンテナの向きがずれていないか確認してください。
WOWOW 放送が見られない	• WOWOW デコーダの接続を確認してください。P.18 P.19 • [BS デコーダ設定]が[内部固定]に設定されていると、スクランブルが解除できないため WOWOW放送が見られないことがあります。このようなときは[BSデコーダ設定]を[外部固定]に設定してください。P.109
映像が二重になる(ゴースト)	• 近くに山、大きな建物、または樹木などがあるときは、それらの反射電波の影響も考えられます。アンテナの向きや高さを変えてみてください。 • [GR 設定]を変更してみてください。P.108
録画	
ディスクテーブルが出てきてしまう。	• 本機で録画できないディスク(DVD+RW/DVD+R/DVD-RAMなど)の可能性があります。 • ディスクをクリーニングしてください。P.144 • ディスク不良の可能性があります。新しいディスクと交換してください。
録画できない、またはできなかった。	•「録画禁止」信号が記録されている映像は録画できません(DVD-Video または CS 放送のペイ・パー・ビューの映像など)。 • 残量が足りているか確認してください。残量がないときは不要なタイトルを消去してください(HDD DVD-RW(VR) のみ)。P.66 • 予約録画待機中または予約録画中に停電がなかったか確認してください。 • 録画した時間(予約録画のとき)が重なっていないか確認してください。P.42 • HDD記録領域設定のアナログ(デジタル)放送録画領域が0%になっていると、デジタル(アナログ)放送を録画できません。P.119 **録画先が HDD のとき** • タイトル数がすでに999になっているときは録画できません。不要なタイトルを消去してください。P.66 **録画先が DVD のとき** • タイトル数がすでに 99 になっているディスクがセットされているときは録画できません。不要なタイトルを消去してください。P.66 • DVD-R DVD-RW(Video) に「1 回だけ録画可能」な番組は録画できません。 • [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているときは録画できません。P.103 • 他機でビデオモード録画したディスクは本機で追加録画することはできません。
「1回だけ録画可能」な番組を録画できない。	• HDD または CPRM 対応の DVD-RW(VR) にのみ録画できます。P.52
DVD の記録方式（VR モードとビデオモード）を切り換えられない。	• DVD-RW では、お使いになるディスクを初期化してください。P.103 ただし、録画されている映像がすべて消去されます。 • Ver.1.0 の DVD-RW はビデオモードで録画できません。Ver.1.1 以降のディスクをお使いください(バージョンはジャケットなどに表示されています)。P.52 • DVD-R では、記録方式を VR モードに切り換えることができません。
二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できない。	• 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。 → 録画先が HDD になっているとき → DVD-RW(VR) がセットされていて、録画モードを[FINE]または[MN32]に設定しているとき → DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているとき [二カ国語時記録音声]で記録する音声をあらかじめ選んでください(選んだ音声だけが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません)。P.94
録画したタイトルがなくなっている。	•「自動録画」P.38 で録画したタイトルは、HDD残量が少なくなる、または HDD のタイトル数が998以上になると自動で消去されます。また、HDD の録画領域を変更したときも自動で消去されます。P.119 消去したくないときはタイトルを保護してください。P.67

症 状	原 因／対 策
番組表	
番組表が表示されない、または更新されない。	• ホストと他のチャンネルのガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 P.31 (お住まいの地域のホスト局は P.139 で確認してください)。 • アンテナが正しく接続されているか確認してください。 P.14 • 取得チャンネルや時刻を手動で設定していないか([番組表設定]が[手動]に設定されていないか)確認してください。[番組表設定]を[自動]に設定してください P.92 。取得チャンネルや時刻が放送局などの都合で変更になったときのみ[手動]で設定してください。 P.92 • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。 P.105 • 時計が合っているか確認してください。 P.91 番組表データは 1 日数回送信されます。お買い上げ時は番組表を表示できるまでに 1 日程度かかることがあります。また、番組表データの送信時刻に本機をお使いのときは番組表を受信できません。電源をオフにしているときのみ受信できます。 • ホスト局の受信状態が悪いときは表示 / 更新されません。 • 取得チャンネルや時刻が変更されたときは番組表を受信できません。[番組表設定]を[手動]に設定して取得チャンネルや時刻を選んでください。 P.92 • HDD を初期化したときは受信した番組表が消去されます。
番組表ボタンを押すと、「指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません」と表示される。	• 指定した地域のホスト局が受信できません。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、再度地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。 P.105
番組表に表示されない放送局がある。	• 表示されない放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 P.110 • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。 • 番組表データに含まれていない放送局は表示されません。 P.139
番組表に表示されない番組がある。	• 表示されない番組の放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 • 受信状態によっては、すべての番組表データを受信できないことがあります。[番組表受信感度]を[高い]に設定すると改善されることがあります。 P.92 • 時刻別番組表には、30 分未満の番組が表示されません。チャンネル別番組表で確認してください。 P.34
間違った放送局が表示される。 予約するとチャンネルが正しく設定されない。 予約して録画すると黒い画面が録画される。	• その放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 P.110 • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。 P.105 • 「自動録画」は番組表に表示されている番組を録画するため、映像が受信されていない放送局の番組を録画することがあります。受信されていない放送局は[個別チャンネル設定] P.108 でスキップ[する]に設定してください。
録画した番組とタイトル名が合っていない。	• 番組を予約したあとに番組内容が変更されたときは予約したときのタイトル名で録画されます。 • DVD に録画したときは、㊁ や ㊦ などの記号がタイトル名から削除されます。
予約録画	
予約(G コード予約含む)できない。 予約の延長ができない。	• 下記のときは予約できません。 → すでに 32 番組予約されているとき → オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているとき P.47
G コード予約が正しくできない。 本体表示窓に< CODE ERROR >と表示された。	• ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。 P.110
本体表示窓の < ◴ > が点滅している。	• 予約した番組を正常に録画できないときに点滅します。 **録画先が** HDD **のとき** → タイトル数がすでに 999 になっているとき **録画先が** DVD **のとき** → ディスクがセットされていないとき → 録画できないディスクがセットされているとき → 残量がないとき → タイトル数がすでに 99 になっているディスクがセットされているとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき P.103

症 状	原 因／対 策
予約録画	
予約録画が始まらない。	• 下記の動作中は始まりません。動作が終了すると録画が始まります。 → **録画 ● ボタン**を押してすでに録画が始まっているとき → 等速ダビング中 → 初期化中 → ファイナライズ中(DVD-R DVD-RW(Video) をファイナライズすると録画できなくなります) P.49 → ファイナライズ解除中
予約録画実行中に予約の追加または延長ができない。	• オートスタート録画が設定されているときの予約録画中は、本体およびリモコンでの操作ができなくなります(ただし、予約録画を解除することはできます P.42)。このときは、オートスタート録画を解除してから操作してください。予約録画中に、オートスタート録画を解除するには本体の**＋ボタン**を３秒以上押します(ただし、予約録画が終了するまでは再度オートスタート録画を設定することはできません)。
予約録画の開始時刻がずれる。	• ジャストクロック機能が働いているか確認してください。下記のようなときはジャストクロック機能が働きません。 P.27 P.91 → ジャストクロックチャンネルが正しく設定されていないとき → 時報が放送されないとき(高校野球が放送されているときなど) → 時報が放送されるときに本機の電源がオンのとき → 時報と本機の現在時刻が３分以上ずれているとき → 時報のバックに別の音声が流れているとき → 時報の前後数分間に録画が予約されているとき → オートスタート録画が設定されているとき
オートスタート録画	
「オートスタート録画」が設定できない。	• 下記のときは設定できません。 → 再生中、録画中、または予約録画待機中 → 残量がないとき(残量がないときは不要なタイトルを消去してください(HDD DVD-RW のみ) P.66)。 → 電源がオフのとき本体表示窓に<READY>と表示されているとき([DV出力] P.93 を[オン]に設定してください)。 **録画先が HDD のとき** → タイトル数がすでに999になっているとき **録画先が DVD のとき** → 録画できないディスクがセットされているとき → タイトル数がすでに99になっているディスクがセットされているとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき
「オートスタート録画」が始まらない。	• 予約録画実行中はオートスタート録画が始まりません。また、オートスタート録画中に他の録画予約の開始時刻になったときは、オートスタート録画は中断され、予約されていた録画が始まります。録画が終わるとオートスタート録画が再開されます。
ファイナライズ	
背景が選べない(作成されたディスクメニューが文字情報のみだった)。	• DVD-RW(VR) では背景を選ぶことができません。 • 下記の機種で録画した DVD-R DVD-RW(Video) をファイナライズすることはできますが、背景を選ぶことはできません(作成されるディスクメニューは文字情報のみとなります)。 DVR-1000アップグレード/DVR-2000/DVR-7000/DVR-3000
ファイナライズが解除できない。	• 下記のディスクのファイナライズは解除できません。 → 本機以外で録画した DVD-RW(Video) → DVD-R → DVD-RW(VR) (録画することはできます。)
ファイナライズできない。	• 他機で録画したディスクはファイナライズできないことがあります。

症 状	原 因／対 策
再生	
再生できない、またはディスクテーブルが出てきてしまう。	• パソコンで記録されたディスクは再生できないことがあります。 • ディスクをディスクテーブルに正しくセットしてください。 • ディスクの表裏を正しくセットしてください。 • ディスクをクリーニングしてください。 P.144 • リージョン No. が一致していることを確認してください(DVD-Video)。 P.138 • 本機で再生できるディスクであることを確認してください。 P.62
本機で録画したディスクを DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーで再生できない。	• DVD-R DVD-RW(Video) を再生するときは、ファイナライズしてください（ファイナライズしても再生できない DVD プレーヤーや DVD-ROM ドライブもあります）。 P.49 • 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクを、CPRMに対応していないDVDプレーヤーまたは DVD レコーダーで再生することはできません。 P.52 • 記録したレコーダーの記録特性、ディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、本機のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。 • 本機で録画した DVD-RW(VR) は RW COMPATIBLE の表記のある DVD-RW 対応プレーヤーや DVD レコーダーで再生することができます。再生できないときは、本機でディスクをファイナライズしてください。 P.103 また、再生する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
他の DVD レコーダーで録画したディスクを再生できない。	• 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画及び編集(ファイナライズ含む)することはできません。 • 記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷 / 汚れ、本機のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。
つづき再生機能が解除されてしまう。	• 下記のとき、つづき再生は解除されます。 → 本機をお買い上げ時の設定に戻したとき • DVD-R DVD-RW DVD-Video Video CD では、下記のときも解除されます。 → ディスクを取り出したとき → オリジナルとプレイリストを切り換えて再生したとき(DVD-RW(VR) のみ） → 録画、消去、または編集したとき → [本体設定]の[言語] P.96 または[視聴制限] P.101 の設定を変更したとき → DVD-R DVD-RW(Video) をファイナライズしたとき → DVD-RW(Video) のファイナライズを解除したとき
特殊再生(早送り / 早戻し / コマ戻し / コマ送り / スロー再生)	
特殊再生ができない、またはスムーズに再生できない。	• DVD-Video では特殊再生できないことがあります。 • 逆再生および逆方向のスロー再生がスムーズにできないディスクがあります。
通常の再生に戻ってしまう。	• チャプターの変わり目などで通常の再生に戻ってしまうことがあります。
特殊再生中の画質が悪い。	• コマ戻し再生中および逆方向のスロー再生中は画質が低下します。
再生一時停止の映像がブレている。	• [ポーズモード]を[フィールド]に切り換えてください。 P.100
音声、字幕、アングル切り換え	
音声ボタン / 字幕ボタンを押しても音声 / 字幕が切り換わらない。	• 再生中に音声 / 字幕が切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで音声 / 字幕を切り換えてください。 P.57
再生中に字幕が表示されない。	• 早送り / 早戻し、コマ戻し再生中および逆方向のスロー再生中は字幕が表示されません。
再生中に音声が出力されない。	• 早送り / 早戻し中、コマ送り / コマ戻し中、およびスロー再生中は音声が出力されません。ただし、早送り 1 中のみ音声が出力されることがあります。 • オーディオ・ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。 P.14

症 状	原 因／対 策
音声、字幕、アングル切り換え	
二カ国語の音声が切り換えられない。	• HDD DVD-RW(VR) に録画モードを[FINE]または[MN32]に設定して録画されたタイトルでは、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。 • DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているときは切り換えることができません。 • 外部入力(L1/L2/L3/DV)を選んでいるときは、[外部音声]を[二カ国語]に設定して録画してください。P.94 • 二カ国語放送の番組を録画したディスクを再生中にドルビーデジタル音声をそのままデジタル出力しているときは音声を切り換えることはできません。付属のオーディオ・ビデオケーブルでアナログ音声端子を接続するか、または[Dolby Digital 出力] P.95 を[Dolby Digital→PCM]に設定すると音声を切り換えることができます。
切り換えた音声／字幕が元に戻ってしまった。	• ディスクを取り出したとき、またはつづき再生機能を解除したときは[音声言語] P.96 /[字幕言語] P.96 の設定に戻ります。
音声を切り換えたとき音声がしばらく途切れた。	• 静止画再生中(スライドショー)は音声が途切れることがあります。
外部機器から二重音声(主音声と副音声)の収録されている映像を録画して再生したとき、主音声と副音声が重なって聞こえる。	• 外部機器から二カ国語放送などの二重音声の記録されている映像を録画するときは、必ず[外部音声]を[二カ国語]に設定してください。[ステレオ]に設定していると2つの音声(主音声／副音声)が重なって聞こえます。P.94
[96kHz PCM出力]で[96kHz]に設定しているのにもかかわらず音声が48kHzで出力される。	• ディスクによっては48kHzに強制的に変換されることがあります。また、デジタル出力されないこともあります。 • HDMI 出力端子からは 48kHz に変換して出力されます。
(アングルマーク)が表示されたがアングルが切り換えられない。	• (アングルマーク)が表示されても切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで切り換えてください。P.57
プレイモード	
「プレイモード再生」できない。 プレイモード画面が表示できない。	• DVD-Video によってはプレイモード再生ができません。 • DVD-Video のディスクメニュー表示中はプレイモード画面を表示できません。 • Video CD のPBC再生中はプレイモード画面を表示できません。PBC再生を解除してから操作してください。P.57
サーチモード	
指定した時間にサーチできない。	• タイムサーチでは指定した時間より少しずれた位置から再生を始めることがあります。
A-B リピート再生	
A-B リピート再生ができない。	• HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW(Video) では、タイトルをまたいだ A-B リピート再生ができません。 • A-B リピート再生とプログラム再生を同時に行うことはできません。
消去と編集	
編集したタイトルが残っていない。	• 編集中に停電など電源がオフになったときは残りません。
タイトルを消去したが残量が増えない。	• DVD-R DVD-RW(Video) では、消去されたタイトルが表示されなくなるだけで、残量は増えません。ただし、DVD-RW(Video) の最後に録画したタイトルを消去したときのみ残量が増えます。 • DVD-RW(VR) では、オリジナルの約 1 分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすにはできる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします（短い範囲の映像をたくさん消去したときは、消去した映像の合計時間と残量が一致しないことがあります）。 • ダビングリストやプレイリストのタイトルを消去しても残量は変わりません。

症 状	原 因／対 策
消去と編集	
消去や編集ができない。	• 録画中は消去や編集ができません。 • DVD-RW(VR) では、オリジナルでは５秒未満の映像を消去できないことがあります。 • HDD DVD-RW(VR) のオリジナルでは、消去によって隣り合わせになったチャプターは結合できません。 
編集部分の映像がずれる。	• 本機以外のDVDレコーダーで録画/編集したディスクを再生すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 • [シームレス再生]を[オン]に設定すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 P.100
DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーでタイトル名が正しく表示できない。	• お使いのDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーが全角文字表示に対応しているか確認してください。 • タイトル名を全角文字で入力した DVD-R DVD-RW(Video) を全角文字表示に対応していないDVDレコーダーでファイナライズすると正しく表示されません。このディスクは本機でも正しく表示できませんのでご注意ください。
ダビング / ダビングリスト	
ダビングできない。	• DVD-RW(VR) に録画した「1 回だけ録画可能」な映像は HDD にダビングできません。 • HDD に i.LINK 接続して録画したデジタル放送のタイトルはダビングできません。
高速でダビングできない、またはダビング実行画面で録画モード[高速]を選べない。	• [フレーム編集]を[オン]に設定すると DVD-R DVD-RW(Video) に高速でダビングできないことがあります。詳しくは『[フレーム編集]設定によるダビングするときの制限(HDD→DVD)』をご覧ください。 P.89 • DVD-R DVD-RW(Video) から HDD に高速でダビングすることはできません。 • 下記のようなタイトルを DVD-RW(VR) から HDD に高速でダビングすることはできません(ダビングリストに追加して、高速ダビングを始めることはできますが、実際は HDD にダビングされていません)。 → [MN12]から[MN20]で直接録画したタイトルおよび等速でダビングしたタイトル → 二カ国語放送が録画されているタイトル → 「1 回だけ録画可能」な映像が録画されているタイトル → プレイリストのタイトル 上記以外にも他の DVD レコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。
ダビングリストにタイトルを追加できない。	• DVD から HDD にダビングするときは、８時間を超えるタイトルをダビングリストに追加することはできません。 • 下記のときは、HDD に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルはダビングリストに追加できません。 → [フレーム編集]が[オフ]に設定されているとき → すでに「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルがダビングリストに追加されているとき(すでに追加されている「1 回だけ録画可能」なタイトルを消去すると、再度追加することができます)
「1 回だけ録画可能」な映像をダビングできない。	• HDD に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を DVD にダビングするには、[フレーム編集]を[オン]に設定してダビングリストを作成したあとに、Ver.1.1 CPRM対応の DVD-RW(VR) にダビングしてください。 ただし、ダビングされたタイトルは HDD から消去されます。また、タイトルが保護されているときはダビングが実行されません。

症 状	原 因／対 策
ワンタッチダビング	
ワンタッチダビングできない。	• 下記のときはワンタッチダビングできません。 → ダビング先の残量が足りないとき → ダビング先が録画中のとき **ダビング先が HDD のとき** → タイトル数がすでに 999 になっているとき → 他機で作成したDVDのタイトル(再生中に<PLAY>と本体表示窓に表示されるタイトルなど)をダビングしようとしたとき **ダビング先が DVD のとき** → タイトル数がすでに 99 になっているとき → 録画できないディスク(ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) など)がセットされているとき →「1 回だけ録画可能」な映像を DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしようとしたとき → [LP]、[EP]、[SLP]、[MN1]~[MN18]で録画した16:9(ワイド)の映像を DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしようとしたとき → 16:9(ワイド)と4:3の映像が混在したタイトルを DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしようとしたとき
ディスクバックアップ	
HDD にバックアップできない。	• HDD 残量が足りないときはバックアップできません。 • ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) 以外のディスク内容はバックアップできません。
書き込みが始まらない。	• 下記のときは始まりません。 → 書き込み先がファイナライズ済の DVD-RW(Video) のとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき P.103 → ディスク内容より少ない容量のディスクに書き込みしようとしたとき → 書き込み先が使用済の DVD-R のとき
本体 / ディスク設定	
項目が灰色で表示された。	• 変更できない、または実行できない項目は灰色で表示されます。また、本機の動作状態により選べる項目が異なります。
初期化できない。	• DVD-R は初期化できません。
音質設定	
オーディオ DRC の効果が少ない。	• 効果の少ないディスクがあります。 • お使いのスピーカー、テレビ、またはAVアンプの音量設定によっても効果が異なります。実際に設定を切り換えながら一番効果のある設定を選んでください。
ディスク一覧	
ディスク一覧からディスクの内容が削除された。	• 30 枚を超えると古いディスクから順に自動で削除されます。 • DVD-R DVD-RW(Video) はファイナライズするとディスク一覧から削除されます。
ディスク情報表示	
[!]が表示された。	•「1 回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると表示されます。 P.117
[#]が表示された。	• 24 コマ / 秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に表示されます。 P.117
録画または再生時間が実際の時間より短く表示される。	• 本機の録画 / 再生時間は、実際の録画 / 再生時間より0.1%程度短く表示されます。放送などの映像では、1秒当たり29.97フレームの映像が送られてきます。本機では、便宜上30フレームを1秒として計算しています。このため、時間が約0.1%短く表示されます。たとえば、1時間録画をすると実際に1時間録画されますが、本機の時間表示は $60(分) \times \frac{29.97}{30} = 59.94(分) = 59(分)56(秒)$ となります。

症 状	原 因／対 策
DV 取り込み	
本機の DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像がテレビに映らない、または音声が出ない。	• 接続を確認してください。本機のDV入出力端子には、1台のデジタルビデオカメラのみ接続することができます。また、本機とデジタルビデオカメラは直接接続してください。 P.50 • DV ケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.50 • デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。 • 音声が出力されないときは[DV 入力音声]の設定を確認してください。P.94 • 本機では、サンプリング周波数が 44.1kHz の入力音声は出力できません。
本機の再生映像が DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラの画面に映らない、または音が出ない。	• 接続を確認してください。本機のDV入出力端子には、1台のデジタルビデオカメラのみ接続することができます。また、本機とデジタルビデオカメラは直接接続してください。 P.50 • DV ケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.50 • 一度停止してから再度再生してください。 • デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。 • 本機の電源を入れ直してください。 •「録画禁止」または「1 回だけ録画可能」な映像 / 音声は出力できません。 • テレビ番組、また外部入力の映像 / 音声は出力できません。 • 録画中、または録画待機中は映像 / 音声が出力されません。 • [DV 出力]が[オフ]に設定されているときは映像 / 音声が出力されません。P.93
DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラを本機のリモコンで操作できない。	• デジタルビデオカメラの機種によって操作できないことがあります。
HDMI	
HDMI 対応機器または DVI 機器を接続すると映像が映らない(本体前面部の HDMI インジケーターが点灯しない)または画面にノイズが出る。	• HDMI 対応機器 /DVI 機器の電源を入れ直してください。 • 本機または HDMI 対応機器 /DVI 機器の電源がオンのときに HDMI 端子からケーブルを抜き差ししてください。 • HDMI対応機器/DVI機器の電源をオンにしてから約30秒後に本機の電源をオンにしてください。 • **HDMI 対応機器と接続しているとき** → 接続した機器の入力を本機に合わせてください。 → HDMI規格に準拠したケーブルを使っているか確認してください。規格に準拠していないと正しく動作しないことがあります。 → コネクターを使って複数のケーブルを延長したときの性能は保証できません。 • **DVI 機器と接続しているとき** → 接続した機器の入力を本機に合わせてください。 → 接続した機器が HDCP に対応しているか確認してください。 → 本機はHDMI規格に準拠して設計されているため、一部のDVI機器を接続できないことがあります。 → 接続した DVI 機器が 480 × 720 プログレッシブ映像入力に対応しているか確認してください。 • 本機に内蔵されている HDD が故障しているときはHDMI出力できないことがあります。
接続した HDMI 対応機器または DVI 機器から音声が出力されない。	• DVI 機器を接続したときは音声が出力されません。 • 音声が出力されない HDMI 対応機器があります。
その他	
画面が止まり、操作を受け付けない。	• 再生中にこの症状が出たときは本体の**■ボタン**またはリモコンの**停止■ボタン**を押してから再度再生してください。停止操作を受け付けないときは、本体の**⏻STANDBY/ONボタン**を押して電源をオフにしてから再度電源を入れ直してください。本体の**⏻STANDBY/ONボタン**を受け付けないときは、10秒以上押し続けると電源がオフになります。
DVD と CD で音量差を感じる。	• ディスクの記録方式の違いにより音量差を感じることがあります。

症 状	原 因／対 策
その他	
リモコンで操作できない。	• 本体とリモコンの[リモコンモード]を合わせてください。リモコンの[リモコンモード]は乾電池を交換したときや消耗したときに[レコーダー 1]に戻ることがあります。P.91 • リモコン受光部との距離が 7m の範囲で操作してください。 • リモコンを本体前面部のリモコン受光部に向けて操作してください。P.7 • 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、操作できないことがあります。設置場所を変えるか本機を蛍光灯から離してください。 • 新しい乾電池と交換してください。このとき、テレビのメーカーコードが消えてしまうことがあります。再度メーカーコードを設定してください。見開き
• ボタン操作ができない。 **• 本体表示窓に <LOCK> と表示される。**	• チャイルドロックが設定されていないか確認してください。P.117
スピーカーから音が出ない、または音が歪む。	• テレビまたは AV アンプなどの音量が最小になっていないか確認してください。 • 外部入力端子からの音声のときは[入力音声レベル]の設定を変更してください。P.94 • オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.14 • 接続プラグの差し込みが外れたり、不十分になっていないか確認してください。P.14 • デジタル接続しているときは[デジタル出力]を[オン]に設定してください。P.95 • DTS音声は光/同軸デジタル音声出力端子からのみ出力されます。DVD-Video CD(R/RW) の DTS音声を楽しむときは、本機の光/同軸デジタル音声出力端子とDTS対応アンプの光/同軸デジタル音声入力端子を接続して、[DTS出力] P.95 を[オン]に設定してください。接続している AV アンプが DTS 音声に対応していないときは、リモコンの**音声ボタン**、またはディスクメニューで DTS 以外の音声を選んでください(DVD-Video のときのみ)。
• プラズマテレビから本機を操作できない。 **• プラズマテレビから本機に予約録画できない。** **• プラズマテレビに本機を登録できない。**	• [DV 出力] P.93 を[オン]に設定していると、使用できる i.LINK 機器として本機がプラズマテレビに登録されません。[DV出力]を[オフ]に設定してから、プラズマテレビに本機を登録してください。P.119
電源をオフにしているのに本体が温かくなって、ファンの回転音が聞こえる。	• [デジタル放送録画領域] P.119 を設定して、[DV 出力] P.93 を[オフ]に設定していると、電源がオフになっていても本体が温かくなり、ファンが回転します。詳しくは P.136 の READY をご覧ください。
電源コードを抜いたあと、または停電が復帰したあとに時計が表示されない(時計が[−−:−−]と表示される)。	• 工場出荷後約5年間は、内蔵電池によって停電したあとも時計を保持(バックアップ)します。電池が消耗すると停電したときに時計の保持ができません。停電したあとは時計を合わせてください。P.91 内蔵電池の交換についてはお買い求めの販売店または修理受付センターにご相談ください。P.146

静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常動作になる場合があります。それでも正常に動作しない場合は『保証とアフターサービスについて』P.144 をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。



長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか？
・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
・電源コードにさけめやひび割れがある。
・電気が入ったり切れたりする。
・本体から異常な音、熱、臭いがする。



故障や事故防止のため、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、『保証とアフターサービスについて』P.144 をお読みのうえ、修理受付センター P.146 に点検をご依頼ください。

こんな表示が出たら

表示	原因／対処
テレビ画面	
■ ディスクを初期化しています。 約 1 分ほどお待ちください。	未使用の DVD-RW をセットすると自動で初期化を始めます。
■ リージョン No. が合っていません。	DVDプレーヤーと DVD-Video には地域番号(リージョンNo.)が設けられています。左記内容が表示されるディスクは、本機(日本向け)で設定された番号(2番)を含んでいないため再生できません。
■ これ以上タイトルを録画できません。	• タイトル数が一杯です。不要なタイトルを消去してください。 P.66 • 予約録画中にタイトル数が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。
■ 管理情報が一杯です。 ■ これ以上チャプターマークを追加できません。	チャプター数、またはその他の管理情報が一杯です。不要なタイトルの消去 P.66 や前後のチャプターの結合 P.73 などを行ってください。
■ このディスクは録画できません。 ファイナライズ解除してください。	他社DVDレコーダーでファイナライズされたディスクに録画しようとしたときに表示されます。[ディスク設定]の[ファイナライズ解除]を実行してください。 P.103
■ 本機で対応していないディスク、または読込みできないディスクです。 ■ このディスクは再生できません。 ■ このディスクは録画できません。 ■ CPRM 情報が正しく読めません。 ■ ディスクに情報を記録できませんでした。 ■ 編集できませんでした。 ■ 初期化できませんでした。 ■ 正しくファイナライズできませんでした。 ■ 正しくファイナライズ解除できませんでした。 ■ 正しくディスク保護解除できませんでした。	• ディスクに傷/汚れなどが付いている可能性があります。ディスクをクリーニングしてから、再度ディスクをセットしてください。それでも左記の内容が表示されるときは、新しいディスクと交換してください。ディスクを交換しても表示されるときは『保証とアフターサービスについて』 P.144 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。 • 本機で対応していないディスク(DVD+RW/DVD+R/DVD-RAMなど)の可能性があります。
■ CPRM 非対応ディスクには録画できません。 ■ この映像はビデオモードでは録画できません。	「1 回だけ録画可能」な映像を録画しようとしています。「1 回だけ録画可能」な映像は、 HDD または CPRM 対応の DVD-RW(VR) にのみ録画することができます。詳しくは『本機で録画できるディスクの種類』 P.52 をご覧ください。
■ 録画禁止の映像がありました。 [画面表示]を押すと、この表示は消えます。	「録画禁止」の映像を録画しようとしたときに表示されます(このとき、録画禁止の部分は録画されません)。
■ CPRM 情報が正しくありません。	CPRM情報を正しく読み取れないときに表示されます。故障の可能性もありますので『保証とアフターサービスについて』 P.144 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 音声は「二カ国語時記録音声」の設定にしたがいます。	録画モードを[FINE]または[MN32]に設定しているときは、音声がリニアPCMで記録されます。このとき二カ国語の音声は、[二カ国語時記録音声] P.94 で設定したどちらか一方の音声しか記録されません。
■ ディスクを修復しています。	録画中に停電などで電源が切れ、次回電源が入ったときに表示されます。
■ ディスクを修復できませんでした。	録画中に電源が切れたあとで行われるディスク修復に失敗したときに表示されます。この場合、そのときに録画していたタイトルは失われることがあります。
■ DVD の管理情報が一杯になりました。 ■ HDD の管理情報が一杯になりました。	録画中に管理情報が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。
■ チャンネルが設定されていません。 本体設定から自動チャンネル設定を行ってください。	[自動チャンネル設定]でチャンネルを設定してください。 P.106 P.107

表示	原因／対処
テレビ画面	
■ 指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません。	指定した地域のホスト局が受信できていません。他の地域のホスト局を受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。 P.106 P.107
■ HDD 情報が正しくありません。	HDD 情報を正しく読み取れないときに表示されます。HDD が破損している可能性があります。『保証とアフターサービスについて』 P.144 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 辞書情報が正しくありません。	番組表のキーワード検索に使う辞書情報が正しくないときに表示されます。『保証とアフターサービスについて』 P.144 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 1つのタイトルとして録画できる時間を超えたので録画を停止しました。	HDD では、1 タイトルとして記録できる時間が約 8 時間に制限されています。約 8 時間を超えると自動で録画を停止します。
■ HDD 情報が正しくありません。ディスク設定から HDD 初期化を行ってください。	HDD 情報を正常に読み取れないため、録画などができない状態になっています。HDD を初期化すると再度録画などができる可能性があります([HDD初期化] P.103)。ただし、HDD を初期化すると、保護されているタイトルを含めすべての録画内容が消去されます。
■ 温度上昇により、動作を停止しました。[画面表示] を押すと、この表示は消えます。	本体内部の温度が制限値を越えた場合に表示されます。繰り返し表示される場合は『保証とアフターサービスについて』 P.144 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ i.LINK 機器が認識できません。本機もしくは相手機器の接続と設定を確認してください。	本体背面部の i.LINK 端子にパイオニア製プラズマテレビが接続されていない、または接続しているプラズマテレビに本機が登録されていないときにリモコンの **i ボタン**を押すと表示されます。
■ i.LINK 機器接続動作中です。TV 側の入力を i.LINK に切り換えてください。	i.LINK 機器動作中は、i.LINK 出力端子からのみ音声／映像が出力されます。i.LINK 機能を解除して通常モードに戻すには、録画停止中に**ホームメニューボタン**を押します。
■ HDD の最適化を行うことをお奨めします。ディスク設定で設定することができます。	HDD の最適化をお奨めします。[ディスク設定] P.104 で設定してください。
■ HDD の最適化を行ってください。ディスク設定で設定することができます。	このまま使い続けると HDD 情報を正しく読み出せなくなります。HDD を最適化してください。[ディスク情報] P.104 で設定してください。
■ HDD の最適化が不十分です。もう一度実行してください。	HDD の最適化を実行しているのに何度も表示されるときは、HDD の最適化を実行するための HDD 領域が不足しています。タイトルを消去してください。 P.66
DV 取り込み	
■ DV カメラが接続されていません。	デジタルビデオカメラが接続されていない、またはデジタルビデオカメラの電源がオフのとき表示されます。デジタルビデオカメラが接続されているときにこの表示が出るときは、デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。
■ 複数の DV カメラは同時に接続できません。	本機の DV 端子に、デジタルビデオカメラが 2 台以上接続されているとき表示されます。本機の DV 端子は、1 台のデジタルビデオカメラの接続にのみ対応しています。
■ DV カメラにテープが入っていません。	デジタルビデオカメラにテープが入っていないとき表示されます。
■ DV カメラが録画一時停止状態になっています。	デジタルビデオカメラが録画一時停止中に表示されます。
■ DV カメラが録画状態になっています。	デジタルビデオカメラが録画中のときに表示されます。DV 取り込みするときは、デジタルビデオカメラの録画を停止してください。
■ DV カメラを操作できませんでした。	デジタルビデオカメラが動作しなかったときに表示されます。
■ DV カメラを操作できません。	デジタルビデオカメラが本機から操作できない状態のときに表示されます。デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。

表 示	原 因／対 処
DV取り込み	
■ DVカメラの再生が中断しました。録画を一時停止します。	デジタルビデオカメラが早送り/早戻しや一時停止などの特殊再生状態になったときに表示されます。このとき録画が一時停止します。
■ テープの記録部分が終了したので録画を停止しました。	デジタルビデオカメラから送られてくる映像が無信号になると録画が一時停止します。さらに10秒間無信号状態が続いて録画が停止したときに表示されます。
■ DVカメラの再生が停止したので録画を停止しました。	デジタルビデオカメラの再生が停止したときまたは接続が切断されたときに表示されます。
■ DVカメラが再生できる状態になっていません。	デジタルビデオカメラが撮影モードのとき表示されます。
■ DV入力がない、または録画できない映像信号が入力されています。 ■ DV入力がない、または録画できない映像信号のためプレビューできません。	DV入出力端子に信号が入力されていないときに表示されます。また、デジタルビデオカメラ側の再生を停止したり、無記録部分を再生したりしたときも表示されます。表示される原因がわからないときは『故障かな？と思ったら』をご覧ください。P.124
■ DV入力できる状態になっていません。	本体背面部のi.LINK端子にパイオニア製プラズマテレビが接続されていて、プラズマテレビから本機を操作しているときなどにDV入出力端子に信号が入力されないときに表示されます。
本体表示窓	
■ TIMER RDY	録画開始時刻の約2分前になると表示されます。本機は予約待機状態になり、操作が制限されます。再生、編集、または各種設定を行っているときは、強制的に操作を終了して予約待機状態になります。
■ LOCK	チャイルドロックが設定されています。本体の■ **ボタン**を3秒以上押すとチャイルドロックが解除されます。P.117
■ CODE ERROR	• 入力したGコード番号が間違っていないか確認してください。 • ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。P.110
■ CAN' T SET	入力したGコード番号の番組がすでに終了してないか確認してください。
■ LSI NG	故障している可能性があります。『保証とアフターサービスについて』P.144をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ EPG	番組表(EPG)データを受信中に表示されます。
■ DIC ERROR	番組表のキーワード検索に使う辞書情報が正しくないときに表示されます。『保証とアフターサービスについて』P.144をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ READY	• [デジタル放送録画領域]P.119を設定して、[DV出力]P.93を[オフ]に設定したときに電源をオフにすると本体表示窓に表示されます。 • 電源がオフのときに、プラズマテレビのi.LINKパネルおよび予約操作に連動して動作できるように待機します。 • 電源がオフでも内部回路は動作します(HDDは動作しません)。このため通常の電源オフ時よりも本機の温度が高くなります(ファンは低速で回転します)。 • デジタル放送を録画/再生しないときは[DV出力]P.93を[オン]に設定しておくことをお勧めします。
■ HDMI 480P	HDMI機器と接続したときに表示されます。
■ DVI 480P	HDCP対応のDVI機器と接続したときに表示されます。
■ HDD ERR	HDD情報に異常があるときに表示されます。

用語解説

アスペクト比
テレビ画面の横と縦の比率です。従来サイズのテレビは画面の比率が4：3です。ハイビジョンテレビやワイドテレビは画面の比率が16：9となっているので臨場感あふれる映像を楽しむことができます。

インターレース(飛び越し走査)
映像の1画面を半分ずつ2回に分けて描きます。最初に奇数番目の走査線を描き、目の残像を利用して、次に偶数番目の走査線を描いて1画面(フレーム)を表示します。従来のテレビの走査方式として採用されています。通常は、解像度の数字の後ろに“ｉ”を付けて(525i など)表記します。

映像出力(コンポジット)
輝度信号(Y)と色信号(C)を混合して1本のコードで伝送できるようにした信号です。ただし、入力機器側で混合された輝度信号(Y)と色信号(C)を分離しなければなりません。この輝度信号(Y)と色信号(C)を分離するときの精度で画質の良さが決まります。

オリジナル
たとえば、ある1つのテレビ番組を録画するとディスクにその番組の映像が記録されます。この実際に録画された映像のことをオリジナルと呼びます。また、1回の録画をタイトルと呼びます。

音声言語
DVDビデオには1枚の中に複数の音声が記録されているディスクがあります(最大8言語(8ストリーム)の音声を記録することができます)。記録されている音声を切り換えて再生することができます。

拡張子
OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ファイル名のピリオドより後ろの部分です。

視聴制限
暴力シーンなどを含むDVDビデオには、視聴制限のレベル(大小)が設けられたディスクがあります。本機の視聴制限のレベルをディスクのレベルよりも小さく設定すると再生するときに暗証番号の入力が必要になります。

字幕言語
映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDビデオには1枚の中に複数の字幕が記録されているディスクがあります(最大32カ国語まで記録することができます)。記録されている字幕を切り換えて再生することができます。

ダイナミックレンジ
ダイナミックレンジとは、ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。ダイナミックレンジはデシベル(dB)単位で測定されます。

ダイナミックレンジを圧縮する(オーディオDRC)と最小の信号レベルが上がり最大の信号レベルが下がります。これにより、高いレベル音声信号（破裂音など）が低減され、低いレベルの音声信号（人の声など）がはっきりと聞こえるようになります。

ドルビー※1 デジタル DOLBY DIGITAL
DVDの標準音声タイプのことです。モノラルやステレオで記録されているソフトや現在最も主流となっている5.1ch サラウンドで記録されているソフトがあります。ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトには、5つのチャンネルにそれぞれのシーンに合った音声が個別で記録されています。また、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本機をドルビーデジタル対応AVアンプなどと接続してこのソフトを再生すると臨場感あふれるマルチチャンネル再生を楽しむことができます。

ビデオモード
市販のDVDビデオと同じ記録方式です。本機で録画した映像を他のDVDプレーヤー、DVDレコーダー、またはDVDビデオ対応パソコンで再生することができます。他のDVDプレーヤーなどで再生するにはファイナライズという処理が必要です。

プレイリスト
オリジナルの映像をもとに作成した編集用の映像のことをプレイリストと呼びます。オリジナルの映像をお好みの順番に並べ換えて再生することができます。

プレイリストのタイトルを編集してもオリジナルの映像には影響がありません。また、プレイリストの中にいくつタイトルやチャプターを作成してもディスク残量は減りません。DVD-R/RW(ビデオモード)ではプレイリストを作成することができません。

プログレッシブ(順次走査)
映像の1画面を2回に分けずに1画面ずつ描きます。特に静止画の文字やグラフィックス、または横線などの多い画像でチラツキを抑えた美しい画像がご覧になれます。通常、解像度の数字の後ろに“ｐ”を付けて(525p など)表記します。

マルチアングル
舞台中継やスポーツ中継などでは、複数台のカメラで撮影している場合がほとんどです。DVDビデオでは、最大9つのカメラアングルで撮影された映像を同時に収録することができます。アングルマークが付いたDVDビデオでは、同一場面を複数のアングルで楽しむことができます。

リージョン No. 2 ALL
ディスクの地域番号です。DVDレコーダーまたはDVDプレーヤーとDVDビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号が設定されています。再生するディスクに記載された地域番号がお使いのDVDレコーダーまたはDVDプレーヤーに設定されている番号に含まれていないときは、そのディスクを再生することができません。本機(日本向け)で再生できるディスクの地域番号は2番ですので、地域番号が“2”を含むか“ALL”となっているディスクのみ再生することができます。

リニア PCM
音声の圧縮を行わない方式です。ミュージカルや音楽コンサートなどを収録したDVDビデオによく使用されます。48kHz/16bit、96kHzなどの表示があることもあります。

DTS※2 dts

DTS とはデジタルシアターシステムズ(Digital Theater Systems)の略です。5.1chのデジタル・サラウンド録音再生方式で、DVDビデオのオプション音声タイプとして認められています。本機をDTS対応AVアンプなどと接続してDTSデジタル・サラウンドで記録されたDVDビデオを再生すると、ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトと同様に5.1ch音声を楽しむことができます。

D映像端子

デジタル放送に対応したテレビなどに装備されている映像信号(Y、CB/PB、CR/PR)と映像信号のフォーマットを識別する制御信号を1つのコネクタで接続する端子です。

Exif(エグジフ)

Exchangeable Image File Formatの略です。富士写真フイルムが開発したデジタルスチルカメラ用のファイルフォーマットです(JEIDA規格)。撮影日などの撮影や画像に関する情報とサムネイル画像が収録できるように拡張されているファイルフォーマットです。

HDMI

High-Definition Multimedia Interfaceの略です。パソコンディスプレイなどで使われているDVI(Digital Video Interface)端子を拡張した、次世代テレビ向けのデジタルインターフェースの規格です。圧縮されていないデジタル映像と音声(ドルビーデジタル、DTS、MPEG、またはリニアPCM)を1つのコネクターで伝送できます。

HDTV(High Definition Television)=ハイビジョン

日本放送協会(NHK)が開発した、アナログ伝送方式の高精細テレビ(HDTV:High Definition Television)の方式名称です。大画面で高精細な映像とPCMデジタル・サウンドによるダイナミック音声で、臨場感あふれた放送が楽しめるテレビ放送システムです。ハイビジョン・テレビの走査線の数は、従来型標準画質のテレビ(SDTV)の525本に対して1125本(有効走査線1080本)と2倍以上多く、またアスペクト比(画面の縦横の比)も従来型テレビが4:3であるのに対して16:9と横長になっています。したがって、画面がワイドで非常にきめ細かい映像が得られ、画面に近づいても横線(走査線)のチラツキがない美しい映像で見ることができます。ハイビジョンで視聴するにはハイビジョンに対応したテレビが必要です。標準画質のテレビ放送(SDTV)より鮮明に映ります。

i.LINK

i.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのデータを双方向でやりとりしたり、他機をコントロールしたりするためのデジタルシリアルインターフェースIEEE1394の呼称です。IEEE1394は、米国電子電気技術協会(IEEE)によって標準化された国際基準規格です。i.LINKとi.LINKロゴ は、ソニー株式会社の商標です。

JPEG

ITU-TS(国際電気通信連合: 旧CCITT)とISO(国際標準化機構)で定められた写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式(画像フォーマット)のひとつです。JPEG形式の画像ファイルには".jpg" ".JPG" ".jif" ".JIF" ".jfif" ".JFIF" ".JPEG" または ".jpeg" という拡張子が付きます。デジタルカメラで撮った写真などもほとんどJPEG形式で保存されています。

Mbps(メガビーピーエス)

Mega bits per secondの略です。1秒間に転送できるデータの容量を表す単位です。たとえば200Mbpsは、1秒間に200メガビットのデータを転送します。

MP3

MPEG1オーディオレイヤー3というファイル形式で圧縮した音楽データです。".mp3" ".MP3" という拡張子の付いたファイルをMP3ファイルと呼びます。

MPEG(エムペグ)

Moving Picture Experts Groupの略です。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDビデオの映像やビデオCDの映像/音声はこの方式で記録されています。DVDビデオには、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているディスクもあります。

PBC(プレイバックコントロール)

再生をコントロールするための信号です(ビデオCD(バージョン2.0)に記録されています)。PBC付きビデオCDに記録されているメニュー画面を使って簡単な対話形式のディスクや検索機能のあるディスクを再生することができます。また、高/標準解像度の静止画を楽しむこともできます。

SDTV(Standard Definition Television)

標準画質のテレビ放送です。走査線の数は525本(有効走査線数480本)です。

S映像出力

S1とは映像のアスペクト比(4:3、16:9)の識別信号の入ったS映像信号です。S2とはS1に加え画像信号形態(レターボックス、パンスキャン)の識別信号の入ったS映像信号です。S2対応のワイドテレビでは、適切な映像モードに自動的に切り換わります。

VRモード

VRはVideo Recording(ビデオレコーディング)の略です。DVD-RWの基本記録方式で、録画または消去を繰り返し行うことができます。また、部分消去などの編集も行うことができます。

WMA

Windows Media™Audioの略です。これは米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Player Ver.9またはWindows Media Player for Windows XPを使用してエンコードすることができます。



Windows Media、Windowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
WMAファイルは、米国Microsoft Corporationより認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使用すると正常に動作しないことがあります。

※1 ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

※2 "DTS" および "DTS Digital Out" は米国のDigital Theater Systems, Inc. 登録商標です。米国Digital Theater Systems, Inc. からの実施権に基づき製造されています。

番組表対応放送局一覧

(2004年6月現在)

表のみかた

地域名	宮崎、延岡	
対応放送局	テレビ宮崎	35
	NHK総合	80
	宮崎放送	10
	NHK教育	90

→お住まいの地域
→ガイドチャンネル
設定した地域で番組表に放送内容が表示される放送局
→ホスト局

地域名	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路		帯広、網走、北見		青森、八戸、むつ		盛岡、釜石、二戸		仙台、石巻、気仙沼		秋田、大館、大曲		山形、鶴岡、米沢		福島、いわき、会津若松		水戸、日立	
対応放送局	HBC	1	NHK教育	90	青森放送	1	NHK総合	80	TBC	1	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK総合	80
	NHK総合	80	UHB	27	NHK総合	80	IBC	6	NHK総合	80	秋田朝日	31	TUY	36	TUF	31	NHK教育	90
	STV	5	HTB	35	青森朝日	34	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK総合	80	NHK総合	80	福島中央TV	33	日本テレビ	4
	UHB	27	STV	5	NHK教育	90	テレビ岩手	35	東日本放送	32	秋田放送	11	山形放送	10	NHK総合	80	TBS	6
	HTB	35	NHK総合	80	青森テレビ	38	IAT	20	宮城テレビ	34	秋田テレビ	37	SAY	30	福島放送	35	フジテレビ	8
	TVh	17	HBC	1			めんこい	33	仙台放送	12			山形テレビ	38	福島テレビ	11	テレビ朝日	10
	NHK教育	90	TVh	17													テレビ東京	12
																	MXTV	14
																	ちばテレビ	46

地域名	宇都宮、矢板		前橋、桐生		さいたま		熊谷、秩父		千葉		銚子		東京(23区)、八王子、多摩		横浜1、横浜2、平塚、秦野、小田原		甲府	
対応放送局	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80
	NHK教育	90	NHK教育	90	MXTV	14	NHK教育	90	MXTV	14	NHK教育	90	MXTV	14	NHK教育	90	NHK教育	90
	日本テレビ	4	日本テレビ	4	NHK教育	90	日本テレビ	4	NHK教育	90	日本テレビ	4	NHK教育	90	日本テレビ	4	山梨放送	5
	TBS	6	TBS	6	日本テレビ	4	TBS	6	日本テレビ	4	TBS	6	日本テレビ	4	TBS	6	UTY	37
	フジテレビ	8	フジテレビ	8	TBS	6	フジテレビ	8	TBS	6	フジテレビ	8	TBS	6	フジテレビ	8		
	テレビ朝日	10	テレビ朝日	10	フジテレビ	8	テレビ朝日	10	フジテレビ	8	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ朝日	10		
	テレビ東京	12	群馬テレビ	48	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ朝日	10	ちばテレビ	46	フジテレビ	8	TVK	42		
	とちぎTV	23	テレビ東京	12	テレビ埼玉	38	テレビ東京	12	ちばテレビ	46	テレビ東京	12	TVK	42	テレビ東京	12		
	MXTV	14	MXTV	14	テレビ東京	12			テレビ東京	12	TVK	42	テレビ朝日	10	MXTV	14		
			テレビ埼玉	38					TVK	42			ちばテレビ	46				
													テレビ東京	12				

地域名	長野1、長野2、松本、飯田、岡谷・諏訪		新潟、上越		富山、高岡		金沢、七尾		福井、敦賀		岐阜、高山、豊橋、豊田、中津川、名古屋、		静岡、浜松、富士、三島・沼津、島田、藤枝		津、伊勢、名張		大津、彦根	
対応放送局	NHK総合	80	テレビ21	21	北日本放送	1	石川テレビ	37	NHK教育	90	東海テレビ	1	NHK教育	90	東海テレビ	1	NHK総合	80
	長野朝日	20	テレビ新潟	29	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	静岡第一	31	NHK総合	80	毎日放送	4
	テレビ信州	30	BSN	5	富山テレビ	34	北陸放送	6	福井放送	11	CBC	5	朝日テレビ	33	CBC	5	朝日放送	6
	長野放送	38	NHK総合	80	NHK教育	90	NHK教育	90	福井テレビ	39	中京テレビ	35	テレビ静岡	35	中京テレビ	35	京都テレビ	34
	NHK教育	90	新潟総合TV	35	チュリップ	32	テレビ金沢	33			NHK教育	90	NHK総合	80	NHK教育	90	関西テレビ	8
	SBC	11	NHK教育	90			北陸朝日	25			岐阜放送	37	静岡放送	11	三重テレビ	33	読売テレビ	10
											メ~テレ	11			メ~テレ	11	びわ湖放送	30
											テレビ愛知	25			テレビ愛知	25	NHK教育	90
											三重テレビ	33						

地域名	京都、舞鶴、福知山、大阪		神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石		奈良、五條		和歌山、海南・田辺		鳥取		松江、浜田		岡山、津山、笠岡		広島、福山、尾道、呉		山口、下関、宇部、岩国	
対応放送局	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK総合	80	日本海TV	1	日本海TV	1	TVせとうち	23	TSS	31	NHK教育	90
	サンテレビ	36	サンテレビ	36	奈良テレビ	55	TV和歌山	30	NHK総合	80	NHK総合	80	NHK教育	90	NHK総合	80	山口朝日	28
	毎日放送	4	毎日放送	4	毎日放送	4	毎日放送	4	NHK教育	90	山陰中央	34	NHK総合	80	RCC	4	テレビ山口	38
	朝日放送	6	朝日放送	6	朝日放送	6	朝日放送	6	山陰中央	34	BSS	10	KSB	33	NHK教育	90	NHK総合	80
	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	BSS	10	NHK教育	90	OHK	35	広島ホーム	35	山口放送	11
	テレビ大阪	19	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10					西日本放送	9	広島テレビ	12		
	読売テレビ	10	テレビ大阪	19	NHK教育	90	NHK教育	90					RSK	11				
	NHK教育	90	NHK教育	90	テレビ大阪	19												
	京都テレビ	34			サンテレビ	36												
					京都テレビ	34												

地域名	徳島		高松、丸亀		松山、新居浜、今治、宇和島		高知		福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋		佐賀1(ホスト局が「RKB毎日」の場合)		佐賀1、佐賀2(ホスト局が「熊本放送」の場合)		長崎、佐世保、諫早		熊本	
対応放送局	四国放送	1	TVせとうち	23	NHK教育	90	NHK総合	80	KBC	1	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK教育	90	NHK教育	90
	NHK総合	80	NHK教育	90	あいテレビ	29	NHK教育	90	NHK総合	80	KBC	1	KBC	1	NHK総合	80	熊本朝日	16
	毎日放送	4	NHK総合	80	NHK総合	80	高知放送	8	RKB毎日	4	RKB毎日	4	熊本放送	11	NBC	5	KKT	22
	朝日放送	6	KSB	33	テレビ愛媛	37	KUTV	38	NHK教育	90	TVQ	19	TVQ	19	長崎国際	25	TKU	34
	関西テレビ	8	OHK	35	愛媛朝日	25	KSS	40	TNC	9	STS	36	STS	36	長崎文化	27	NHK総合	80
	NHK教育	90	西日本放送	9	南海放送	10			TVQ	19	NHK総合	80	NHK総合	80	テレビ長崎	37	熊本放送	11
			RSK	11					FBS	37	FBS	37	FBS	37				

地域名	大分、中津		宮崎、延岡		鹿児島、阿久根、鹿屋		沖縄		全国	
対応放送局	NHK総合	80	テレビ宮崎	35	MBC	1	NHK総合	80	WOWOW	73
	OBS	5	NHK総合	80	NHK総合	80	QAB	28	NHK衛星1	74
	TOS	36	宮崎放送	10	NHK教育	90	OTV	8	NHK衛星2	76
	OAB	24	NHK教育	90	鹿児島放送	32	RBC	10		
	NHK教育	90			KTS	38	NHK教育	90		
					鹿児島読売	30				



- 放送局名は番組表に表示される全角5文字以内で記載しています。
- Gコード予約するときの各地域の放送局は、『地域別地域コード・放送局一覧』P.140で確認してください。

地域別地域コード・放送局一覧



地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.108 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

地域	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	HBC 1/1		NHK総合 3/80	TVh 17/17	STV 5/5			UHB 27/27		HTB 35/35		NHK教育 12/90
北海道	小樽	002		NHK教育 2/90		HTB 4/35		TVh 24/17	STV 7/5	UHB 26/27	HBC 9/1		NHK総合 11/80	
北海道	旭川	003		NHK教育 2/90		TVh 33/17			STV 7/5	UHB 37/27	NHK総合 9/80	HTB 39/35	HBC 11/1	
北海道	名寄	004				NHK総合 4/80		STV 6/5	HTB 24/35	UHB 26/27		HBC 10/1		NHK教育 12/90
北海道	稚内	005		NHK教育 30/90		HTB 24/35			STV 22/5	UHB 26/27	NHK総合 28/80	HBC 10/1		
北海道	室蘭	006		NHK教育 2/90				TVh 29/17	STV 7/5	UHB 37/27	NHK総合 9/80	HTB 39/35	HBC 11/1	
北海道	苫小牧	007		NHK教育 49/90				TVh 47/17	STV 57/5	UHB 53/27	NHK総合 51/80	HTB 61/35	HBC 55/1	
北海道	函館	008				NHK総合 4/80	TVh 21/17	HBC 6/1	HTB 35/35	UHB 27/27		NHK教育 10/90		STV 12/5
北海道	帯広	009				NHK総合 4/80		HBC 6/1	HTB 34/35	UHB 32/27		STV 10/5		NHK教育 12/90
北海道	釧路	010		NHK教育 2/90				HTB 39/35	STV 7/5	UHB 41/27	NHK総合 9/80		HBC 11/1	
北海道	網走	011	HBC 1/1		NHK総合 3/80		STV 5/5		HTB 35/35	UHB 27/27				NHK教育 12/90
北海道	北見	012		NHK教育 2/90				HTB 61/35	STV 7/5	UHB 59/27	NHK総合 9/80		HBC 53/1	
青森	青森	013	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90			UHB 27/27			HTB 35/35	青森テレビ 38/38
青森	八戸	014		IBC 2/6	テレビ岩手 37/35	青森朝日 31/34	STV 12/5		NHK教育 7/90	UHB 27/27	NHK総合 9/80	めんこい 29/33	青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
青森	むつ	015				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34				青森放送 10/1	青森テレビ 58/38	NHK教育 12/90
岩手	盛岡	016	TBC 1/1	めんこい 33/33	テレビ岩手 35/35	NHK総合 4/80		IBC 6/6	東日本放送 32/32	NHK教育 8/90	宮城テレビ 34/34	青森テレビ 38/38	IAT 31/20	仙台放送 12/12
岩手	釜石	017		NHK総合 2/80	テレビ岩手 58/35						めんこい 60/33	IBC 10/6	IAT 62/20	NHK教育 12/90
岩手	二戸	018		IBC 2/6	テレビ岩手 37/35		NHK総合 5/80				めんこい 29/33		IAT 61/20	NHK教育 12/90
宮城	仙台	019	TBC 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
宮城	石巻	020	TBC 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
宮城	気仙沼	021		NHK総合 2/80		TBC 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田	022		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
秋田	大館	023	青森放送 1/1			NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
秋田	大曲	024		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37
山形	山形	025				NHK教育 4/90		TUY 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10	SAY 30/30	山形テレビ 38/38
山形	鶴岡	026	山形放送 1/10		NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		TUY 22/36			SAY 24/30	山形テレビ 39/38
山形	米沢	027				NHK教育 50/90		TUY 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10	SAY 60/30	山形テレビ 58/38
福島	福島	028	TBC 1/1	NHK教育 2/90		TUF 31/31		福島中央TV 33/33	東日本放送 32/32	宮城テレビ 34/34	NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	仙台放送 12/12
福島	いわき	029	TBC 1/1	TUF 62/31		NHK総合 4/80		福島中央TV 34/33	東日本放送 32/32	福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90	仙台放送 12/12	福島放送 60/35
福島	会津若松	030	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	TUF 47/31		福島テレビ 6/11	東日本放送 32/32	福島中央TV 37/33	宮城テレビ 34/34	福島放送 41/35		仙台放送 12/12
茨城	水戸	031	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4	放送大学 16/16	TBS 40/6		フジテレビ 38/8	ちばテレビ 39/46	テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
茨城	日立	032	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮	033	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4	放送大学 16/16	TBS 23/6		フジテレビ 21/8	とちぎTV 31/23	テレビ朝日 19/10	群馬テレビ 48/48	テレビ東京 17/12
栃木	矢板	034	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8	とちぎTV 33/23	テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12

表のみかた　放送局名← NHK総合 52→受信チャンネル 80→ガイドチャンネル　表示チャンネル　番組表のホスト局



番組表のホスト局が受信できないときは、番組表の取得ができません。

表示チャンネルと放送局名（各欄：放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル）

地方	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
群馬	前橋	035	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8	テレビ埼玉 38/38	テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
	桐生	036	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
埼玉	さいたま	037	NHK総合 1/80	MXTV 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	ちばテレビ 46/46	テレビ朝日 10/10	群馬テレビ 48/48	テレビ東京 12/12
	熊谷	038	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6	テレビ埼玉 28/38	フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10		テレビ東京 17/12
	秩父	039	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6	テレビ埼玉 47/38	フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
千葉	千葉	040	NHK総合 1/80	MXTV 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	TVK 42/42	フジテレビ 8/8	ちばテレビ 46/46	テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
	銚子	041	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8	ちばテレビ 39/46	テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
東京	東京(23区)	042	NHK総合 1/80	MXTV 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	TVK 42/42	フジテレビ 8/8	ちばテレビ 46/46	テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
	八王子※	043	NHK総合 51/80	MXTV 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
	多摩※	044	NHK総合 30/80	MXTV 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
神奈川	横浜1	045	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6	TVK 48/42	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
	横浜2	046	NHK総合 1/80	MXTV 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	TVK 42/42	フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10		テレビ東京 12/12
	平塚	047	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6	TVK 31/42	フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10		テレビ東京 43/12
	秦野	048	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6	TVK 61/42	フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10		テレビ東京 59/12
	小田原	049	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6	TVK 46/42	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
山梨	甲府	050	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	山梨放送 5/5	UTY 37/37	TBS 6/6	フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10		テレビ東京 12/12
長野	長野1	051		NHK総合 44/80		長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30			NHK教育 46/90	長野放送 42/38	SBC 48/11	
	長野2	052		NHK総合 2/80		長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30			NHK教育 9/90	長野放送 38/38	SBC 11/11	
	松本	053		NHK総合 44/80		長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30			NHK教育 46/90	長野放送 42/38	SBC 40/11	
	飯田	054	長野朝日 44/20		NHK教育 3/90	NHK総合 4/80		SBC 6/11		テレビ信州 42/30		長野放送 40/38		
	岡谷諏訪	055	長野朝日 61/20			NHK総合 4/80		SBC 6/11		NHK教育 8/90	テレビ信州 59/30	長野放送 47/38		
新潟	新潟	056			テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	BSN 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
	上越	057	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29	テレビ21 37/21					BSN 10/5	新潟総合TV 33/35	
富山	富山	058	北日本放送 1/1	北陸放送 6/6	NHK総合 3/80	石川テレビ 37/37		チューリップ 32/32				NHK教育 10/90		富山テレビ 34/34
	高岡	059	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80			チューリップ 42/32				NHK教育 46/90		富山テレビ 44/34
石川	金沢	060	北日本放送 1/1	北陸朝日 25/25	富山テレビ 34/34	NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		石川テレビ 37/37
	七尾	061		北陸朝日 59/25			NHK教育 5/90				NHK総合 9/80	テレビ金沢 57/33	北陸放送 11/6	石川テレビ 55/37
福井	福井	062			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
	敦賀	063						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜	064	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		CBC 5/5	テレビ愛知 25/25	岐阜放送 37/37	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		メ～テレ 11/11	中京テレビ 35/35
	高山	065		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		CBC 6/5	岐阜放送 38/37	東海テレビ 8/1			中京テレビ 26/35	メ～テレ 12/11
	中津川	066				NHK総合 4/80		メ～テレ 6/11	岐阜放送 28/37	CBC 8/5		東海テレビ 10/1	中京テレビ 26/35	NHK教育 12/90

※ 地域によっては東京(23区)の地域コードを入力してください。

表のみかた

放送局名← NHK総合 52→受信チャンネル 80→ガイドチャンネル

表示チャンネル　番組表のホスト局



地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.108 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
静岡 静岡	067	東海テレビ 1 1	NHK教育 2 90		静岡第一 31 31	CBC 5 5	朝日テレビ 33 33	テレビ愛知 25 25		NHK総合 9 80		静岡放送 11 11	テレビ静岡 35 35
静岡 浜松	068	東海テレビ 1 1	静岡第一 30 31		NHK総合 4 80	CBC 5 5	静岡放送 6 11	テレビ愛知 25 25	NHK教育 8 90		朝日テレビ 28 33		テレビ静岡 34 35
静岡 富士	069		NHK教育 54 90		静岡第一 27 31		朝日テレビ 29 33			NHK総合 52 80		静岡放送 41 11	テレビ静岡 39 35
静岡 三島沼津	070		NHK教育 51 90		静岡第一 61 31		朝日テレビ 57 33			NHK総合 53 80		静岡放送 55 11	テレビ静岡 59 35
静岡 島田	071	NHK総合 1 80		NHK教育 3 90	静岡第一 48 31	静岡放送 5 11	朝日テレビ 50 33						テレビ静岡 58 35
静岡 藤枝	072	NHK総合 42 80		NHK教育 44 90	静岡第一 24 31	静岡放送 40 11	朝日テレビ 26 33						テレビ静岡 38 35
愛知 名古屋	073	東海テレビ 1 1		NHK総合 3 80		CBC 5 5	岐阜放送 37 37	中京テレビ 35 35	三重テレビ 33 33	NHK教育 9 90		メ～テレ 11 11	テレビ愛知 25 25
愛知 豊橋	074	東海テレビ 56 1		NHK総合 54 80		CBC 62 5		中京テレビ 58 35		NHK教育 50 90		メ～テレ 60 11	テレビ愛知 52 25
愛知 豊田	075	東海テレビ 57 1		NHK総合 53 80		CBC 55 5		中京テレビ 59 35		NHK教育 51 90		メ～テレ 61 11	テレビ愛知 49 25
三重 津	076	東海テレビ 1 1	テレビ愛知 25 25	NHK総合 31 80	毎日放送 4 4	CBC 5 5	朝日放送 6 6	三重テレビ 33 33	関西テレビ 8 8	NHK教育 9 90	読売テレビ 10 10	メ～テレ 11 11	中京テレビ 35 35
三重 伊勢	077	東海テレビ 57 1		NHK総合 53 80		CBC 55 5		三重テレビ 59 33		NHK教育 49 90		メ～テレ 61 11	中京テレビ 47 35
三重 名張	078	東海テレビ 62 1		NHK総合 52 80		CBC 60 5		三重テレビ 58 33		NHK教育 50 90		メ～テレ 56 11	中京テレビ 54 35
滋賀 大津	079		NHK総合 28 80		毎日放送 36 4		朝日放送 38 6	京都テレビ 34 34	関西テレビ 40 8	びわ湖放送 30 30	読売テレビ 42 10		NHK教育 46 90
滋賀 彦根	080		NHK総合 52 80		毎日放送 54 4		朝日放送 58 6		関西テレビ 60 8	びわ湖放送 56 30	読売テレビ 62 10		NHK教育 50 90
京都 京都	081		NHK総合 2 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 4 4		朝日放送 6 6	京都テレビ 34 34	関西テレビ 8 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 10 10		NHK教育 12 90
京都 舞鶴	082		NHK総合 51 80		毎日放送 53 4		朝日放送 55 6	京都テレビ 57 34	関西テレビ 59 8		読売テレビ 61 10		NHK教育 49 90
京都 福知山	083		NHK総合 50 80		毎日放送 54 4		朝日放送 58 6	京都テレビ 56 34	関西テレビ 60 8		読売テレビ 62 10		NHK教育 52 90
大阪 大阪	084		NHK総合 2 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 4 4		朝日放送 6 6	京都テレビ 34 34	関西テレビ 8 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 10 10		NHK教育 12 90
兵庫 神戸	085		NHK総合 28 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 18 4		朝日放送 20 6		関西テレビ 22 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 24 10		NHK教育 26 90
兵庫 神戸灘	086		NHK総合 52 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 54 4		朝日放送 56 6		関西テレビ 58 8	サンテレビ 62 36	読売テレビ 60 10		NHK教育 50 90
兵庫 川西	087		NHK総合 29 80		毎日放送 35 4		朝日放送 37 6		関西テレビ 39 8	サンテレビ 33 36	読売テレビ 41 10		NHK教育 31 90
兵庫 三木	088		NHK総合 44 80		毎日放送 34 4		朝日放送 38 6		関西テレビ 40 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 42 10		NHK教育 46 90
兵庫 姫路	089		NHK総合 50 80		毎日放送 54 4		朝日放送 58 6		関西テレビ 60 8	サンテレビ 56 36	読売テレビ 62 10		NHK教育 52 90
兵庫 明石	090		NHK総合 51 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 53 4		朝日放送 57 6		関西テレビ 59 8	サンテレビ 55 36	読売テレビ 61 10		NHK教育 49 90
奈良 奈良	091		NHK総合 51 80	テレビ大阪 19 19	毎日放送 4 4		朝日放送 6 6	京都テレビ 34 34	関西テレビ 8 8	サンテレビ 36 36	読売テレビ 10 10	奈良テレビ 55 55	NHK教育 12 90
奈良 五條	092		NHK総合 43 80		毎日放送 33 4		朝日放送 35 6		関西テレビ 37 8		読売テレビ 39 10	奈良テレビ 41 55	NHK教育 45 90
和歌山 和歌山	093		NHK総合 32 80		毎日放送 42 4	TV和歌山 30 30	朝日放送 44 6		関西テレビ 46 8		読売テレビ 48 10	奈良テレビ 55 55	NHK教育 26 90
和歌山 海南田辺	094		NHK総合 50 80		毎日放送 54 4	TV和歌山 56 30	朝日放送 58 6		関西テレビ 60 8		読売テレビ 62 10		NHK教育 52 90
鳥取 鳥取	095	日本海TV 1 1		NHK総合 3 80	NHK教育 4 90						BSS 22 10		山陰中央 24 34
島根 松江	096	日本海TV 30 1					NHK総合 6 80		山陰中央 34 34		BSS 10 10		NHK教育 12 90
島根 浜田	097		NHK総合 2 80	日本海TV 54 1		BSS 5 10			山陰中央 58 34	NHK教育 9 90			
岡山 岡山	098	OHK 35 35	TVせとうち 23 23	NHK教育 3 90		NHK総合 5 80		KSB 25 33		西日本放送 9 9		RSK 11 11	
岡山 津山	099	OHK 60 35	NHK総合 2 80	TVせとうち 56 23					KSB 62 33	西日本放送 58 9		RSK 7 11	NHK教育 12 90
岡山 笠岡	100	OHK 60 35	NHK総合 2 80	TVせとうち 19 23	NHK教育 4 90		RSK 6 11	KSB 21 33		西日本放送 17 9			

表のみかた

放送局名← NHK総合 | 52→受信チャンネル / 80→ガイドチャンネル

表示チャンネル　番組表のホスト局



番組表のホスト局が受信できないときは、番組表の取得ができません。

地域	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
広島	広島	101	TSS 31/31		NHK総合 3/80	RCC 4/4			NHK教育 7/90		広島ホーム 35/35			広島テレビ 12/12
	福山	102	TSS 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		RCC 7/4		広島ホーム 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道	103	NHK総合 1/80	TSS 26/31					NHK教育 7/90		広島ホーム 24/35	RCC 10/4		広島テレビ 12/12
	呉	104	NHK教育 1/90	TSS 26/31			広島テレビ 5/12				RCC 9/4	広島ホーム 24/35	NHK総合 11/80	
山口	山口	105	NHK教育 1/90	山口朝日 28/28	広島ホーム 35/35	RKB毎日 4/4	TVQ 19/19		テレビ山口 38/38	TSS 31/31	NHK総合 9/80	TNC 10/9	山口放送 11/11	FBS 37/37
	下関	106	NHK教育 41/90	山口朝日 21/28		山口放送 4/11	TVQ 23/19		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	TNC 10/9		
	宇部	107	NHK教育 14/90	山口朝日 31/28					テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	TNC 10/9	山口放送 18/11	
	岩国	108	NHK教育 1/90	山口朝日 28/28					テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	109	四国放送 1/1	テレビ大阪 19/19	NHK総合 3/80	毎日放送 4/4	TV和歌山 30/30	朝日放送 6/6	サンテレビ 36/36	関西テレビ 8/8	西日本放送 9/9	読売テレビ 10/10	RSK 11/11	NHK教育 38/90
香川	高松	110	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90	毎日放送 4/4	NHK総合 37/80	朝日放送 6/6	KSB 33/33	関西テレビ 8/8	西日本放送 41/9	読売テレビ 10/10	RSK 29/11	OHK 31/35
	丸亀	111	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80		KSB 42/33		西日本放送 20/9		RSK 18/11	OHK 22/35
愛媛	松山	112	TVせとうち 23/23	NHK教育 2/90	広島テレビ 12/12	広島ホーム 35/35	TSS 31/31	NHK総合 6/80	愛媛朝日 25/25	あいテレビ 29/29	西日本放送 9/9	南海放送 10/10	RSK 11/11	テレビ愛媛 37/37
	新居浜	113	TVせとうち 23/23	NHK総合 2/80	広島テレビ 12/12	NHK教育 4/90	TSS 31/31	南海放送 6/10	愛媛朝日 14/25	あいテレビ 27/29	西日本放送 9/9	広島ホーム 35/35	RSK 11/11	テレビ愛媛 36/37
	今治	114		NHK総合 32/80		NHK教育 30/90		南海放送 34/10	愛媛朝日 17/25	あいテレビ 27/29				テレビ愛媛 36/37
	宇和島	115	NHK教育 1/90					NHK総合 6/80	愛媛朝日 16/25	あいテレビ 34/29		南海放送 10/10		テレビ愛媛 32/37
高知	高知	116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		KUTV 38/38	KSS 40/40	
福岡	福岡	117	KBC 1/1	STS 36/36	NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4	TVQ 19/19	NHK教育 6/90			TNC 9/9		熊本放送 11/11	FBS 37/37
	久留米	118	KBC 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4	TVQ 14/19	NHK教育 54/90			TNC 60/9			FBS 52/37
	大牟田	119	KBC 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4	TVQ 19/19	NHK教育 50/90			TNC 55/9			FBS 43/37
	北九州	120		KBC 2/1	FBS 35/37	STS 36/36	TVQ 23/19	NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		TNC 10/9	熊本放送 11/11	NHK教育 12/90
	行橋	121		KBC 57/1	FBS 43/37		TVQ 19/19	NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		TNC 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀	122	KBC 57/1	NHK教育 40/90	FBS 52/37	STS 36/36	TVQ 14/19	TKU 34/34	NBC 5/5	RKB毎日 48/4	NHK総合 38/80	TNC 60/9	熊本放送 11/11	
長崎	長崎	123	NHK教育 1/90	KBC 57/1	NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4	NBC 5/5	TKU 34/34	長崎国際 25/25	TNC 9/9	長崎文化 27/27	熊本放送 11/11	テレビ長崎 37/37	KKT 22/22
	佐世保	124		NHK教育 2/90					長崎国際 17/25	NHK総合 8/80	長崎文化 31/27	NBC 10/5	テレビ長崎 35/37	
	諫早	125	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		NBC 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本	126	KBC 1/1	NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16	KKT 22/22	NBC 5/5	TKU 34/34	テレビ長崎 37/37	STS 36/36	NHK総合 9/80	TVQ 19/19	熊本放送 11/11	RKB毎日 4/4
大分	大分	127	OAB 24/24	テレビ山口 38/38	NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4	OBS 5/5	南海放送 10/10	TOS 36/36	FBS 37/37	TNC 9/9	TVQ 19/19	山口放送 11/11	NHK教育 12/90
	中津	128	OAB 17/24		NHK総合 48/80		OBS 51/5		TOS 37/36					NHK教育 45/90
宮崎	宮崎	129	MBC 1/1		テレビ宮崎 35/35				鹿児島放送 32/32	NHK総合 8/80	KTS 38/38	宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡	130	MBC 1/1	NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10	鹿児島放送 32/32	テレビ宮崎 39/35	KTS 38/38			
鹿児島	鹿児島	131	MBC 1/1	TKU 34/34	NHK総合 3/80	テレビ宮崎 35/35	NHK教育 5/90	宮崎放送 10/10	鹿児島放送 32/32	KKT 22/22	KTS 38/38	熊本朝日 16/16	熊本放送 11/11	鹿児島読売 30/30
	阿久根	132		TKU 34/34		鹿児島放送 23/32	鹿児島読売 17/30	KTS 35/38	KKT 22/22	NHK総合 8/80	熊本朝日 16/16	MBC 10/1	熊本放送 11/11	NHK教育 12/90
	鹿屋	133		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		MBC 6/1	鹿児島放送 31/32		KTS 33/38			鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇	134		NHK総合 2/80						OTV 8/8		RBC 10/10	QAB 28/28	NHK教育 12/90

末永くお使いいただくために

▼ **電源オン中に衝撃や振動を与えない**
電源オン中はHDDが動作していますので、本機を持ち上げたり、動かしたり、たたいたりしないでください。HDDが故障する恐れがあります。ディスク再生中および録画中はディスクが高速回転しているためディスクを傷付ける恐れがありますので特にご注意ください。

▼ **電源オン中に電源コードを絶対に抜かない**
電源オン中に電源コードを抜いてしまうと、本機が故障したりHDDやディスクを破損したりする恐れがあります。本機の動作中には電源コードを抜かないでください。電源コードを抜く前は必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認してください。

▼ **本機を移動する場合のご注意**
本機を移動したり引っ越しなどで梱包したりする場合は、必ずディスクを取り出し、ディスクテーブルを閉じてください。ディスクを内部に入れたまま移動しますと故障の原因となります。また、電源コードを抜く前には、必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認し、その後2分以上経過してから移動してください。

ディスクの取り扱いについて

▼ **ディスクのお手入れ**
- ディスクに指紋やホコリが付いたときは、録画や再生ができなくなることがあります。このようなときは、市販のクリーニングクロスで内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
- 損傷のあるディスク(ひびやそりのあるディスク)は使用しないでください。
- ディスクの信号面に傷や汚れを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。ディスクにそりが発生し、録画や再生ができなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってある場合が多く、のりなどがはみ出している恐れがありますので、のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。

▼ **特殊な形のディスクについて**
本機では、特殊な形のディスク(ハート型や六角形等)は再生できません。故障の原因になりますので、そのようなディスクはご使用にならないでください。

▼ **レンズのクリーニングについて**
レンズにゴミやホコリがたまると、音とびしたり画像が乱れたりすることがあります。このような場合、『保証とアフターサービスについて』(右記)をお読みのうえ、清掃をご依頼ください。市販されているクリーニングディスクを使用するとレンズを破損する恐れがありますので、ご使用にならないでください。

設置する場所について

▼ 組み合わせて使用するテレビや他の機器の近くの安定した場所を選んでください。

▼ テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。

▼ 次のような場所は避けてください。
- 直射日光のあたる所
- 湿気の多い所や風通しの悪い所
- 極端に暑い所や寒い所
- 振動のある所
- ホコリの多い所
- 油煙、蒸気、熱などがあたる所(台所など)

▼ **上に物をのせない。**
本機の上に物をのせないでください。

▼ **通気孔をふさがない。**
毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

▼ **熱を受けないようにする。**
アンプなど、熱を発生する機器の上にのせないでください。ラックに入れる場合は、アンプや他の機器から出る熱をさけるため、アンプよりできるだけ下の棚に入れてください。

製品のお手入れについて

▼ 通常は柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったもので汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。

▼ アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると、印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。

▼ ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。

▼ 化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。

▼ お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部やレンズ)に水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、本機の電源コードを抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露が起こることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

保証とアフターサービスについて

▼ **保証書(別添)**
保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間は購入日から1年間です。

保証期間中および保証期間後を問わず何らかの原因によりHDDやディスクの録画内容が損なわれた場合、その録画内容の保証およびそれに附随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承願います。

▼ **補修用性能部品の最低保有期間**
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

▼ **修理に関するご質問、ご相談**
お買い求めの販売店へご依頼ください。ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センター P.146 にご相談ください。

▼ **修理を依頼されるとき**
『故障かな？と思ったら』P.124 に従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、販売店に修理をご依頼ください。

▼ **ご連絡していただきたい内容**
- ご住所：「付近の目印もあわせてお知らせください」
- お名前
- お電話番号
- 製品名：DVDレコーダー
- 型番：DVR-920H
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容：
「できるだけ具体的に」「ディスクのタイトル」
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標(建物・公園など)

▼ **保証期間中は**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。

▼ **保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

仕様

一般	
電源定格	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	49W
待機時消費電力	0.41W • [FL表示]の設定が[オフ]のとき • [BSアンテナ出力]の設定が[オフ]のとき 25W(i.LINK接続待機時)
外形寸法	420(W)×87(H)×357(D) mm(突起含む)
本体質量	7.9kg
使用温度範囲	＋5℃〜＋35℃
使用湿度範囲	5%〜85%(結露のないこと)
テレビジョン方式	NTSC方式準拠：525本60フィールド

記録	
記録フォーマット	DVD Video Recording(VRモード) DVD Video(ビデオモード)
記録可能ディスク	DVD-RW(DVD Re-recordable disc) DVD-R(DVD Recordable disc)
映像記録方式	サンプリング周波数：13.5 MHz 圧縮方式：MPEG
音声記録方式	サンプリング周波数：48 kHz 圧縮方式：Dolby DigitalおよびリニアPCM(非圧縮)
記録時間	**HDD(400GB)** **[HDD記録領域設定]でアナログ放送領域を100%にしたとき** FINE：約86時間　SP：約173時間 LP：約346時間　EP：約520時間 SLP：約700時間 **[HDD記録領域設定]でデジタル放送領域を100%にしたとき** HD(ハイビジョン放送)：約31時間 SD(標準放送)：約93時間 **DVD-R/RW** (12cm(片面4.7GB)のディスクを使用したときの目安です) FINE：約1時間　SP：約2時間 LP：約4時間　EP：約6時間 SLP：約8時間

再生	
再生可能ディスク	**DVDビデオ** **DVD-RW(DVD Re-recordable disc)** • DVD Video Recordingフォーマット • DVD Videoフォーマット **DVD-R(DVD Recordable disc)** • DVD Videoフォーマット **音楽用CD** **ビデオCD** **以下が記録されているCD-R/RW** • 音楽トラック • ビデオCDフォーマット • WMA/MP3/JPEGファイル

チューナー	
受信チャンネル	VHF：1〜12 ch UHF：13〜62 ch CATV：C13〜C63 ch BS：1, 3, 5, 7, 9※, 11, 13, 15 ch (BS9のハイビジョン放送は受信できません。)

タイマー	
プログラム数	1カ月32プログラム
時計	クオーツロック、12時間デジタル表示
停電補償期間	工場出荷後約5年間

入出力端子	
VHF/UHF アンテナ入出力	VHF/UHF 1軸 75ΩF型コネクター
BSアンテナ入出力	75ΩF型コネクター
アンテナ電源出力	DC15 V 最大4W
映像入力	入力1、3(リア)、2(フロント)の3系統 ピンジャック：1 V p-p(75Ω不平衡)
映像出力	出力1、2の2系統 ピンジャック：1 V p-p(75Ω不平衡)
S映像入力	入力1、3(リア)、2(フロント)の3系統 4ピンミニDIN： Y＝1 V p-p(75Ω不平衡) C＝0.286 V p-p(75Ω不平衡)
S1/S2映像出力	出力1、2の2系統 4ピンミニDIN： Y＝1 V p-p(75Ω不平衡) C＝0.286 V p-p(75Ω不平衡)
音声入力	入力1、3(リア)、2(フロント)の3系統(L/R) ピンジャック：2 V rms(入力インピーダンス22 kΩ以上)
音声出力	出力1、2の2系統(L/R) ピンジャック：2 V rms(1 kHz 0dB、出力インピーダンス1.5 kΩ以下)
コントロール入力	ミニジャック1系統
デジタル音声出力	光コネクタ：角型光ジャック1系統 ピンジャック：0.5 V p-p(75 Ω 不平衡)
検波入出力	ピンジャック：0.67 V p-p(75 Ω 不平衡)
ビットストリーム入出力	ピンジャック：0.5 V p-p(75 Ω 不平衡)
コンポーネント映像出力	Y＝ピンジャック 1.0Vp-p(75Ω不平衡) CB/PB、CR/PR＝ピンジャック 0.7Vp-p(75 Ω 不平衡)
D1/D2出力	Y＝1.0Vp-p(75Ω不平衡) CB/PB、CR/PR＝0.7Vp-p(75 Ω 不平衡)
DV入出力	4ピン(i.LINK/IEEE1394準拠)1系統
i.LINK(TS)端子	4ピン(i.LINK/IEEE1394準拠)1系統
HDMI出力	19ピン1系統

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品

リモコン ---- 1
RFアンテナケーブル(1.5m) ---- 1
電源コード(2m) ---- 1
単3形乾電池 ---- 2
オーディオ・ビデオケーブル(1.5m) ---- 1
取扱説明書(本書)
保証書

ご相談窓口・修理窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな？と思ったら』P.124を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

●パイオニアホームページ：お客様サポート　http://www.pioneer.co.jp/support/index/html

＜下記窓口へのお問い合わせの時のご注意＞　市外局番「0070」で始まる フリーフォンおよび「0120」で始まる フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

商品のご購入や取り扱いについてのご相談窓口

カスタマーサポートセンター(全国共通フリーフォン)

受付　月曜～金曜　9:30～17:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～17:00(弊社休業日は除く)

□ 家庭用オーディオ / ビジュアル製品(PDP・DVDなど)のご相談窓口	0070-800-8181-22
一般電話	【一般電話】03-5496-2986
□ ファックス受付	03-3490-5718

部品のご購入についてのご相談窓口

部品（付属品、リモコン、取扱説明書など）のご購入については、部品受注センターへお問い合わせください。

部品受注センター

受付　月曜～金曜　9:30～18:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～17:00（弊社休業日は除く）

□電話（フリーダイヤル）: 0120-5-81095　□一般電話：0538-43-1161　□ファックス（フリーダイヤル）: 0120-5-81096

修理についてのご相談窓口

お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センターへ（沖縄県の方は、沖縄サービスステーションへ）

修理受付センター（沖縄県を除く全国）

受付　月曜～金曜　9:30～20:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

□電話（フリーダイヤル）: 0120-5-81028（ゴーパイオニア）　□一般電話：03-5496-2023　□ファックス（フリーダイヤル）: 0120-5-81029

沖縄サービスステーション（沖縄県のみ）

受付　月曜～金曜　9:30～18:00（土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く）

□一般電話：098-879-1910　□ファックス：098-879-1352

サービスステーションリスト

サービスステーションへの電話は、上記の修理受付センターでお受けします。（沖縄県の方は沖縄サービスステーションでお受けします。）
サービスステーションの記載内容は、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。
また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込み希望のお客様は、修理受付センターにご確認ください。

北海道地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

札幌サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北２条西20-1-3 クワザワビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831	旭川市旭町１条１丁目438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015	帯広市西５条南28丁目1-1
函館サービス認定店	FAX 0138-40-6473	〒041-0811	函館市富岡町2-18-7

東北地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

仙台サービスステーション	FAX 022-375-4996	〒981-3121	仙台市泉区上谷刈石田20
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023	山形市松波1-8-17
盛岡サービスステーション	FAX 019-659-1895	〒020-0051	盛岡市下太田下川原153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821	青森市勝田2-16-10
八戸サービス認定店	FAX 0178-44-3351	〒031-0802	八戸市小中野4-3-34
秋田サービス認定店	FAX 018-869-7401	〒010-0802	秋田市外旭川字梶の目346-1
郡山サービスステーション	FAX 024-934-6566	〒963-8861	郡山市鶴見坦1-9-25 クレールアヴェニュー伊藤第２ビル

関東・甲信越地区（1）　受付　月～土　9:30～18:00（日・祝・弊社休業日は除く）

世田谷サービスステーション	FAX 03-3419-4234	〒155-0032	世田谷区代沢4-25-9
墨田サービスステーション	FAX 03-3621-7610	〒130-0011	墨田区石原4-27-9 中島ICハイツ1F
城北サービスステーション	FAX 03-3550-3625	〒175-0083	板橋区徳丸4-11-4
多摩サービスステーション	FAX 042-524-5947	〒190-0003	立川市栄町4-18-1 エクセル立川１F

関東・甲信越地区（2） 受付 月~金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

新潟サービスステーション	FAX	025-241-1879	〒950-0913	新潟市鐙 1-5-23
佐渡サービス指定店 横山電機商会	FAX	0259-63-3400	〒952-1209	佐渡市金井町千種 1158-1
千葉サービスセンター	FAX	043-207-2555	〒263-0014	千葉市稲毛区作草部 1369-1 椎の実ハイツ 1F
つくばサービス認定店	FAX	0298-58-1369	〒305-0045	つくば市梅園 2-2-6
水戸サービス認定店	FAX	029-248-1306	〒310-0844	水戸市住吉町 307-4
埼玉サービスセンター	FAX	048-651-8030	〒331-0812	さいたま市北区宮原町 1-310-1
川越サービス認定店	FAX	049-233-6581	〒350-0804	川越市下広谷 1128-11
宇都宮サービス認定店	FAX	028-657-5882	〒321-0912	宇都宮市石井町 3373-1
群馬サービス認定店	FAX	0270-22-1859	〒372-0801	伊勢崎市宮子町 1191-17パサージュ808伊勢崎101号
神奈川サービスセンター	FAX	045-943-3788	〒224-0037	横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-18-1 ベルデユール茅ヶ崎
横浜北サービス認定店	FAX	045-943-3155	〒224-0036	横浜市都筑区勝田南 1-19-17
厚木サービス認定店	FAX	046-224-7724	〒243-0807	厚木市金田 339-1 金田コーポフロンテア 201
三宅島サービス指定店 勝見電機	TEL	04994-6-1246	〒100-1211	三宅村大字坪田
松本サービスステーション	FAX	0263-48-2768	〒390-0852	松本市大字島立 180-5
長野サービス認定店	FAX	026-229-5250	〒380-0935	長野市中御所 1-24
甲府サービス認定店	FAX	055-228-8003	〒400-0035	甲府市飯田 4-9-14

中部地区 受付 月~金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

名古屋サービスセンター	FAX	052-532-1148	〒451-0063	名古屋市西区押切 2-8-18
津サービス認定店	FAX	059-213-6712	〒514-0821	津市垂水 522-5
岡崎サービス認定店	FAX	0564-33-7080	〒444-0931	岡崎市大和町字荒田 36-1 大和ビレッジ B-1
岐阜サービス認定店	FAX	058-274-5256	〒500-8356	岐阜市六条江東 1-1-3
静岡サービスステーション	FAX	054-237-5691	〒422-8034	静岡市高松 1-6-5
沼津サービス認定店	FAX	055-967-8455	〒410-0876	沼津市北今沢 12-7
浜松サービス認定店	FAX	053-422-1401	〒435-0042	浜松市篠ヶ瀬町 415 ビラモデルナ 5 号
金沢サービスステーション	FAX	076-269-4758	〒920-0362	金沢市古府 1 丁目 178
富山サービス認定店	FAX	076-425-3027	〒939-8211	富山市二口町 1-7-1
福井サービス認定店	FAX	0776-27-1768	〒910-0001	福井市大願寺 3-5-9

関西地区 受付 月~金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

大阪サービスセンター	FAX	06-6310-9120	〒564-0052	吹田市広芝町 5-8
大阪南サービス認定店	FAX	0722-75-2625	〒593-8322	堺市津久野町 1-8-15 ローズマンション 1F
大阪北サービス認定店	FAX	06-6453-5666	〒531-0076	大阪市北区大淀中 3-9-4
奈良サービス認定店	FAX	0742-36-8713	〒630-8132	奈良市大森西町 21-26
和歌山サービス認定店	FAX	0734-46-3026	〒641-0021	和歌山市和歌浦東 3-1-25
京都サービスステーション	FAX	075-352-2588	〒600-8322	京都市下京区西洞院通五条下ル小柳町513-2五条久保田ビル1F
福知山サービス認定店	FAX	0773-24-5375	〒620-0055	福知山市篠尾新町 2-74 カマハチマンション
神戸サービスステーション	FAX	078-251-7173	〒651-0086	神戸市中央区磯上通り 5-1-13
姫路サービス認定店	FAX	0792-51-2656	〒671-0224	姫路市別所町佐土 4-2

中国地区 受付 月~金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

広島サービスステーション	FAX	082-248-9939	〒730-0041	広島市中区小町 2-30 第二有楽ビル 1F
徳山サービス認定店	FAX	0834-33-5759	〒745-0006	徳山市花畠町 3-11 森広事務所 1F
福山サービス認定店	FAX	0849-31-2791	〒720-0815	福山市野上町 3-12-9
岡山サービスステーション	FAX	086-244-8748	〒700-0975	岡山市今 8-15-21
松江サービス認定店	FAX	0852-22-7779	〒690-0017	松江市西津田 4-5-40（有）テクピット内
鳥取サービス認定店	FAX	0857-29-1290	〒680-0061	鳥取市立川町 5-240-1

四国地区 受付 月~金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）

高松サービスステーション	FAX	087-861-4841	〒760-0078	高松市今里町 1-16-1
徳島サービス認定店	FAX	088-669-6076	〒770-8023	徳島市勝占町中須 92-1 大松ジョリカ地下 1 階 103 号
高知サービス認定店	FAX	088-802-3321	〒780-0051	高知市愛宕町 3-12-13 晃栄ビル 1 F
松山サービス認定店	FAX	089-951-6270	〒791-8067	松山市古三津 5-10-35 商船ビル 1 F

九州地区 受付 月~金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

福岡サービスステーション	FAX	092-412-7460	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南 2-12-3
博多サービス認定店	FAX	092-461-1643	〒812-0006	福岡市博多区上牟田 2-6-7
長崎サービス認定店	FAX	095-849-4606	〒852-8145	長崎市昭和 1 丁目 12-10 クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店	FAX	096-331-3323	〒862-0918	熊本市花立 5 丁目 14-17
大分サービス認定店	FAX	097-549-2420	〒870-0851	大分市大石町 5 丁目 1-1
北九州サービスステーション	FAX	093-951-1748	〒802-0011	北九州市小倉北区重住 3-1-20
鹿児島サービスステーション	FAX	099-224-7692	〒892-0841	鹿児島市照国町 3-21 第二大見ビル 2 F
宮崎サービス認定店	FAX	0985-27-3136	〒880-0821	宮崎市浮城町 98-1

沖縄地区（沖縄県のみ） 受付 月~金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）

沖縄サービスステーション	TEL	098-879-1910	〒901-2122	浦添市勢理客 4-18-1 トヨタマイカーセンター 3F
	FAX	098-879-1352		

平成 16 年 8 月現在

さくいん

パイオニア株式会社 〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<04I00001>
<VRA1246-A>